

# 足立区高齢者等実態調査報告書

## 【概要版】



平成 27 年 3 月

足 立 区



## 目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象、調査期間	1
3. 調査方法	2
4. 回収状況	2
5. 調査結果の表示方法	2
II 調査結果	3
1. 一般高齢者実態調査	3
2. 高齢者単身世帯実態調査	12
3. 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）	19
4. 要介護認定者実態調査（要介護2以上）	26
5. 日常生活圏域ニーズ調査	31
6. 居宅介護支援事業所実態調査	58
7. 介護保険在宅サービス事業所実態調査	60
8. 介護保険施設実態調査	63
9. 有料老人ホーム施設実態調査	67
10. サービス付き高齢者向け住宅実態調査	70



## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、足立区高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画改定のための基礎資料として、各種実態調査を実施し、調査対象者の意向・要望、現状を把握することを目的としています。

### 2. 調査対象、調査期間

調査名	対象者	調査人数	調査期間
日常生活圏域ニーズ調査 ※	一般高齢者（65歳以上で介護保険の認定を受けていない区民）	5,000人	平成26年3月12日～ 平成26年3月31日
	65歳以上で要支援1～要介護2の認定を受けている区民	2,500人	
一般高齢者実態調査	65歳以上で介護保険の認定を受けていない区民	2,000人	平成26年3月23日～ 平成26年4月10日
高齢者単身世帯実態調査	75歳以上の単身高齢者世帯	2,000人	
要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）	要支援1・2、要介護1の認定を受けている区民	2,000人	
要介護認定者実態調査（要介護2以上）	要介護2以上の認定を受けている区民	2,000人	
介護保険在宅サービス事業所実態調査	在宅サービス提供事業所	643事業所	
居宅介護支援事業所実態調査	居宅介護支援事業所	213事業所	平成26年4月17日～ 平成26年4月30日
介護保険施設実態調査	介護保険施設	33事業所	
有料老人ホーム施設実態調査	有料老人ホーム施設	29事業所	
サービス付き高齢者向け住宅実態調査	サービス付き高齢者向け住宅	30事業所	

※日常生活圏域とは

足立区では、日常生活圏域を5つの地区に分けています。（千住地区、北東地区、北西地区、南東地区、南西地区）

## 3. 調査方法

郵送による配布・回収

## 4. 回収状況

調査名	配布数	回収数 有効票	回収率
一般高齢者実態調査	2,000 票	1,096 票 1,091 票	54.8%
高齢者単身世帯実態調査	2,000 票	1,137 票 1,126 票	56.9%
要介護認定者実態調査 (要支援 1・2、要介護 1)	2,000 票	1,022 票 1,019 票	51.1%
要介護認定者実態調査 (要介護 2 以上)	2,000 票	920 票 916 票	46.0%
日常生活圏域ニーズ調査	7,500 票	4,423 票 4,398 票	59.0%
居宅介護支援事業所実態調査	213 票	134 票 131 票	62.9%
介護保険在宅サービス事業所実態調査	643 票	382 票 370 票	59.4%
介護保険施設実態調査	33 票	22 票 21 票	66.7%
有料老人ホーム施設実態調査	29 票	12 票 11 票	41.4%
サービス付き高齢者向け住宅実態調査	30 票	17 票 17 票	56.7%

## 5. 調査結果の表示方法

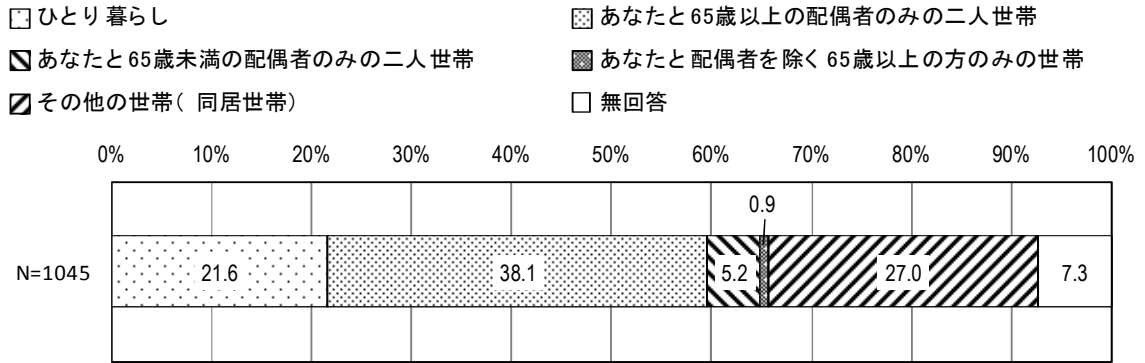
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果

1. 一般高齢者実態調査

問4 あなたの家族構成をお答えください（○は1つ）。

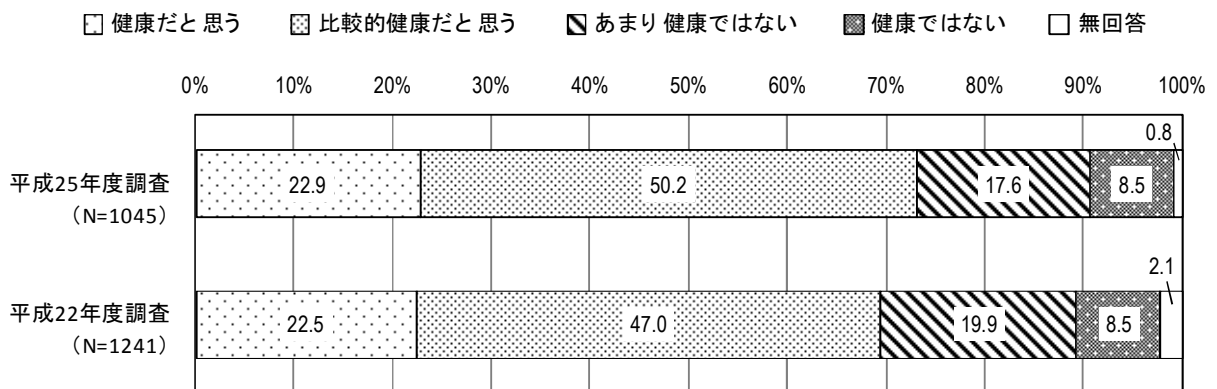
「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」が38.1%で最も多く、「ひとり暮らし」が21.6%、「あなたと65歳未満の配偶者のみの二世帯」が5.2%と続いています。



問7 現在、あなたは、ご自分で健康だと思いますか（○は1つ）。

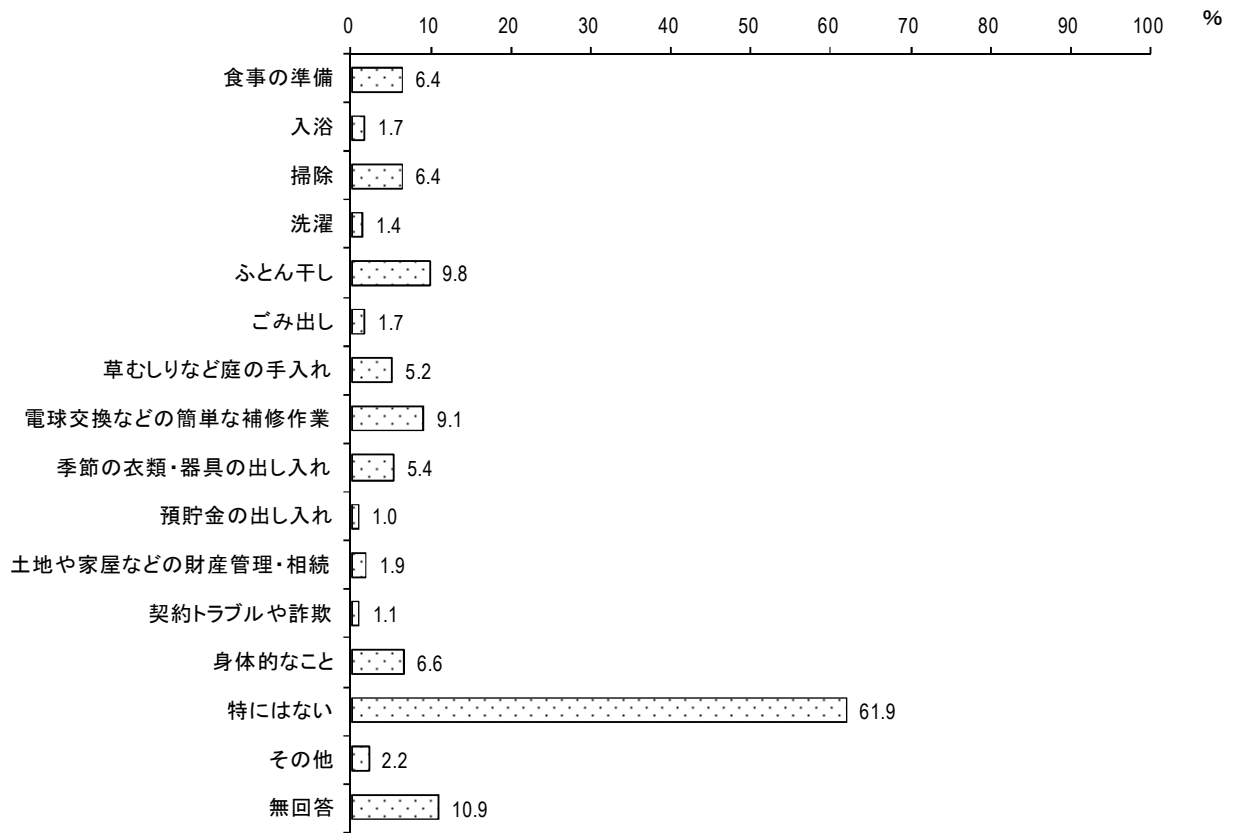
「比較的健康的だと思う」が50.2%で最も多く、「健康だと思う」が22.9%、「あまり健康ではない」が17.6%と続いています。

平成22年度調査と比較すると、「比較的健康的だと思う」の人が3.2ポイント増加しています。



問 31 生活しているうえで、とくに困っていることは何ですか（〇はいくつでも）。

「ふとん干し」が9.8%で最も多く、「電球交換などの簡単な補修作業」が9.1%と続いています。



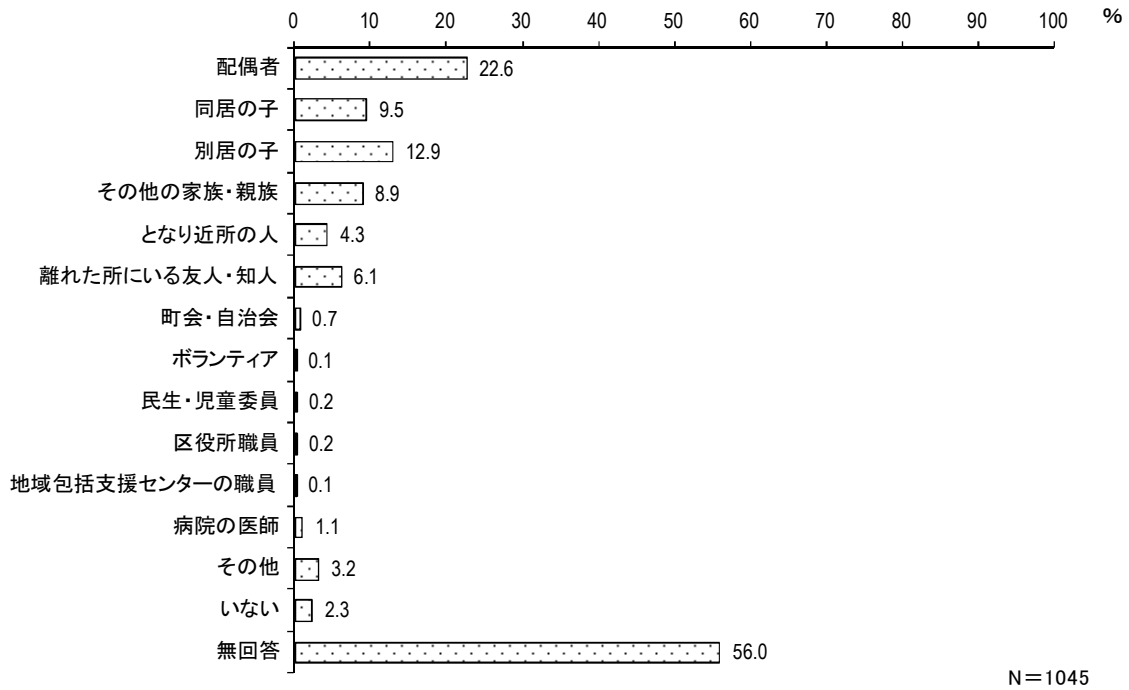
N=1045



問 32 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。※ 介護保険サービス利用は除きます

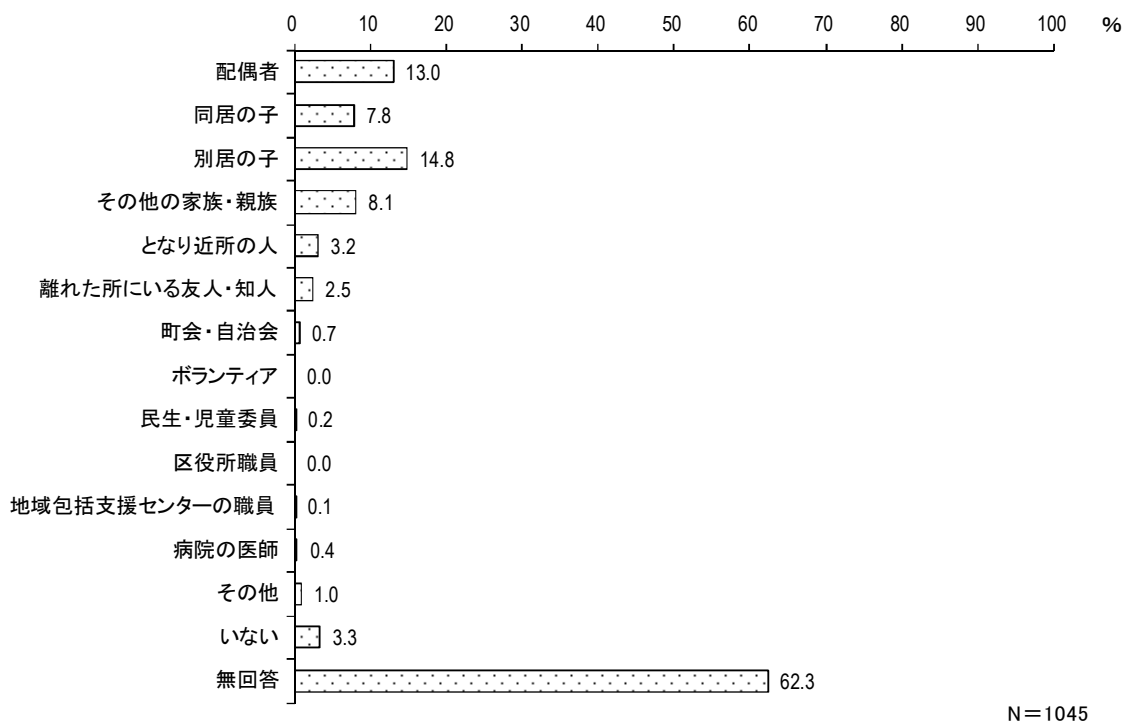
①悩みや心配事の相談に乗ってくれる人（4つまで）

「配偶者」が22.6%で最も多く、「別居の子」が12.9%、「同居の子」が9.5%と続いています。



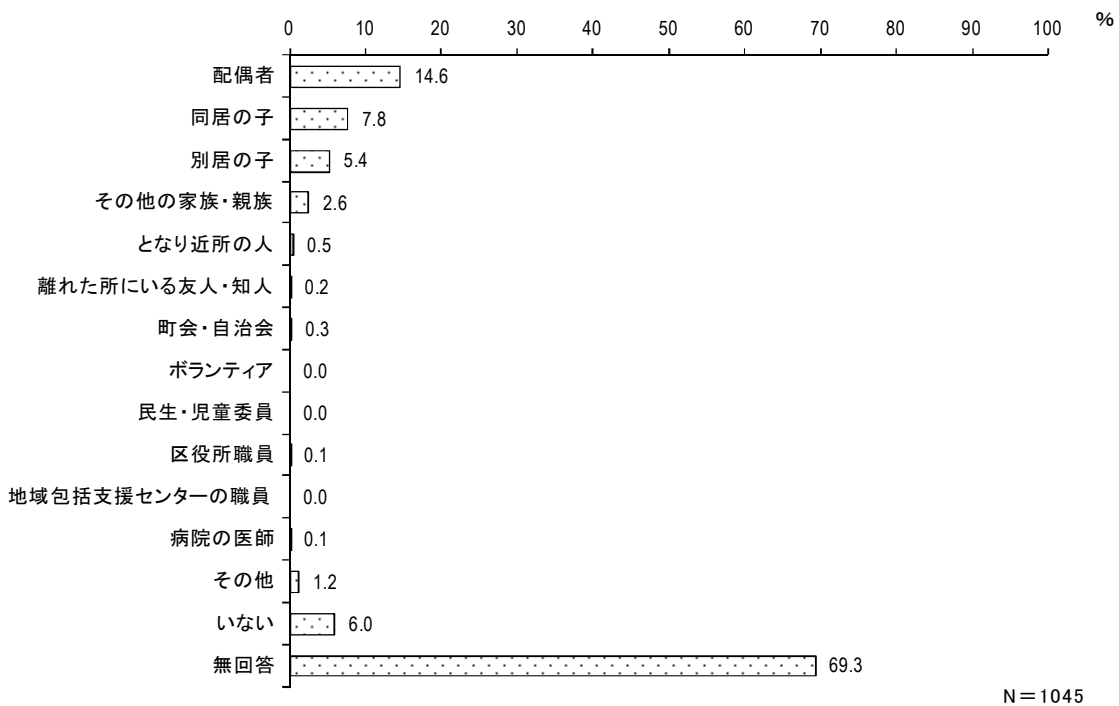
②安否を定期的に確認してくれる人（4つまで）

「別居の子」が14.8%で最も多く、「配偶者」が13.0%、「その他の家族・親族」が8.1%と続いています。



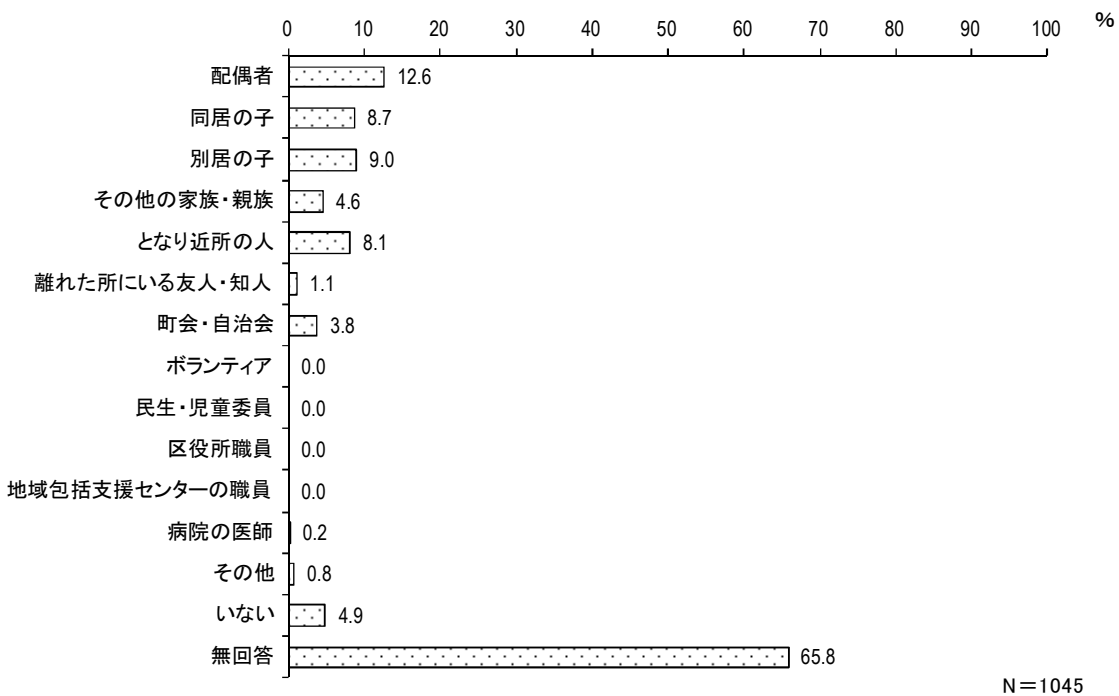
③ 介助や家事の世話をしてくれる人（4つまで）

「配偶者」が14.6%で最も多く、「同居の子」が7.8%、「いない」が6.0%と続いています。



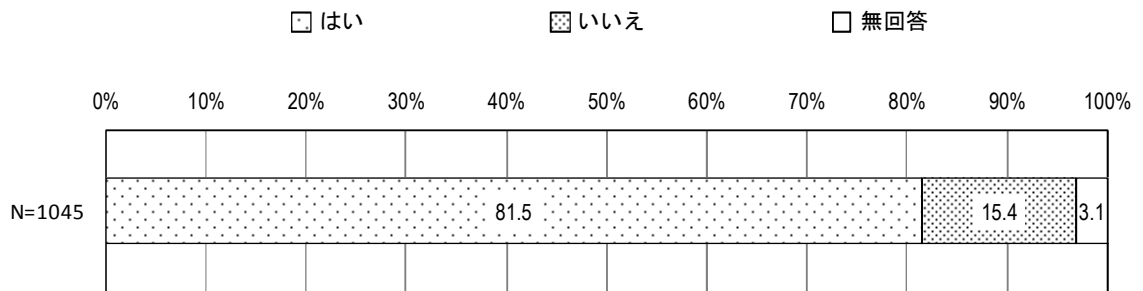
④ 災害時や緊急時に手助けしてくれる人（4つまで）

「配偶者」が12.6%で最も多く、「別居の子」が9.0%、「同居の子」が8.7%と続いています。



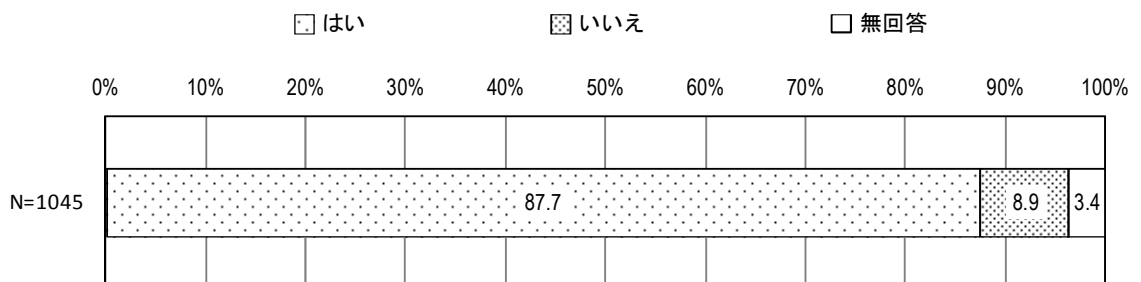
問 34 災害時の避難場所を知っていますか（○は1つ）。

「はい」が81.5%で、「いいえ」が15.4%となっています。



問 35 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか（○は1つ）。

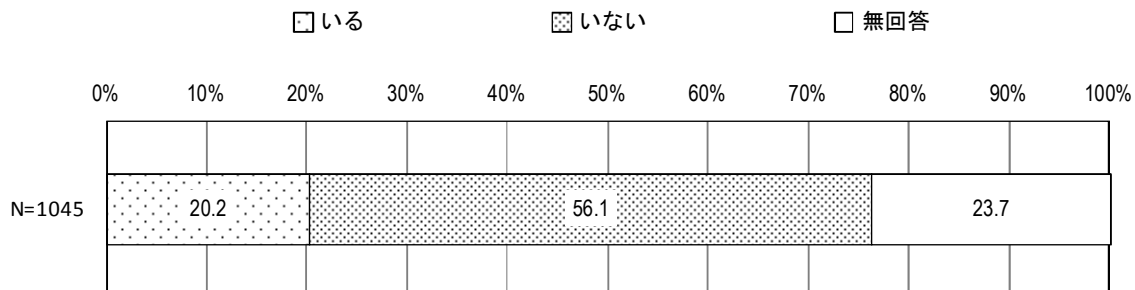
「はい」が87.7%で、「いいえ」が8.9%となっています。



問 42 近所づきあいについて、お聞きします（それぞれ、○は1つ）。

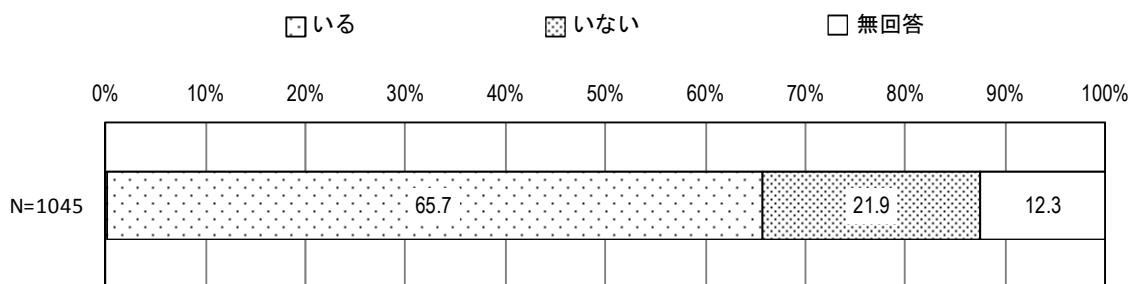
日用品の貸し借りなど生活面で協力している人がいますか。

「いる」が20.2%で、「いない」が56.1%となっています。



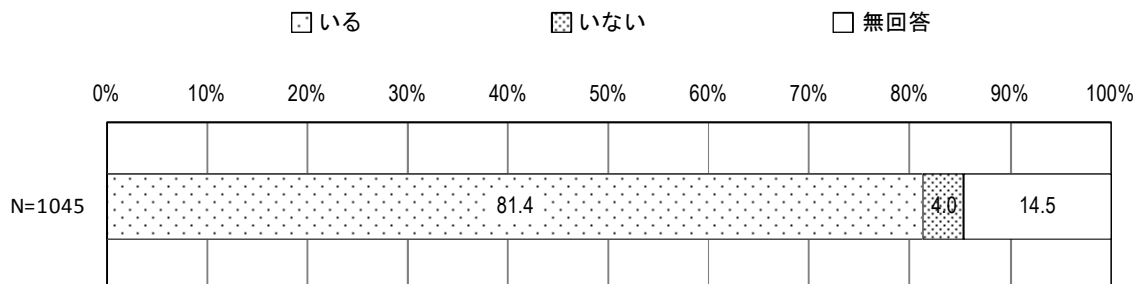
日常的に立ち話をするような付き合いの人がいますか。

「いる」が65.7%で、「いない」が21.9%となっています。



あいさつ程度の付き合いをする人がいますか。

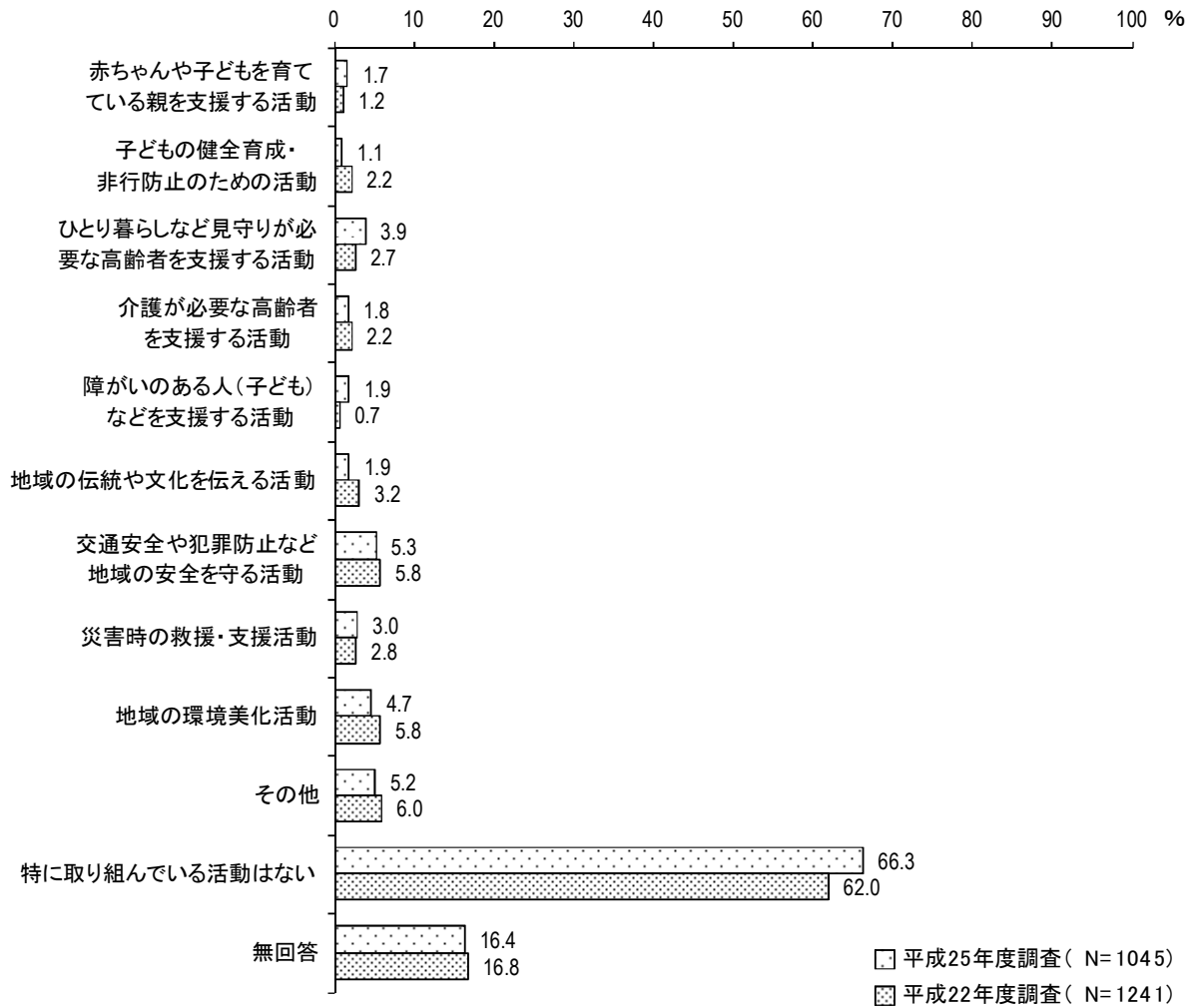
「いる」が81.4%で、「いない」が4.0%となっています。



問 43 あなたには、次のような地域活動・ボランティア活動等について取り組んでいる活動はありますか（〇はいくつでも）。

「交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動」が5.3%で最も多く、「地域の環境美化活動」が4.7%と続いています。

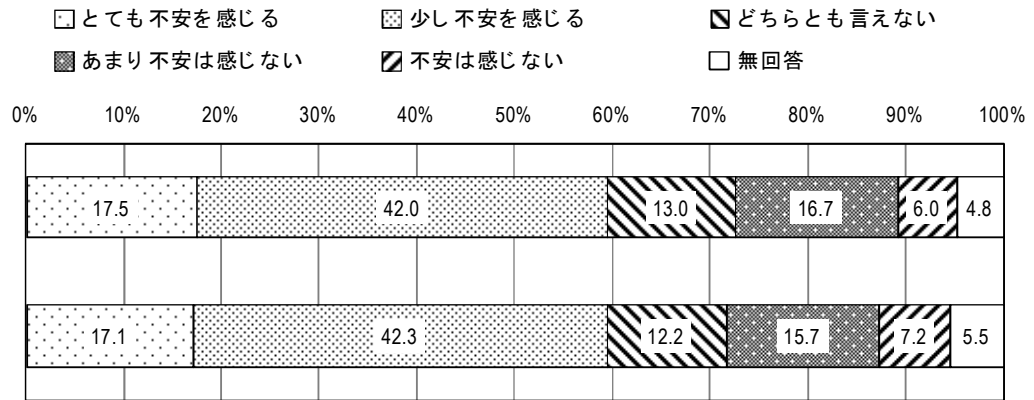
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 45 あなたは、今後の生活についてどのように感じていますか（○は1つ）。

「少し不安を感じる」が%42.0で最も多く、「とても不安を感じる」が17.5%、「あまり不安は感じない」が16.7%と続いています。

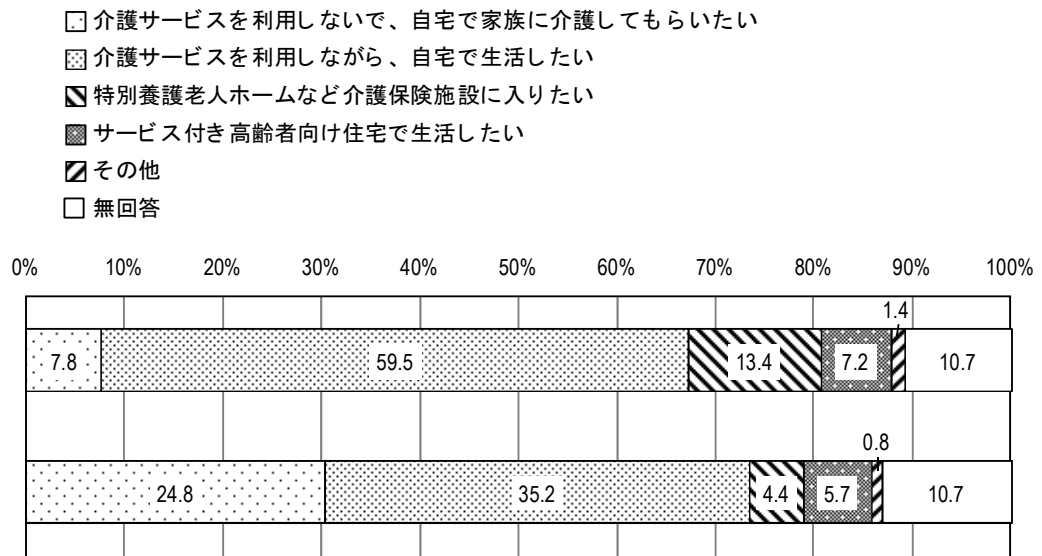
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 46 あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか（○は1つ）。

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」が59.5%で最も多く、「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」が13.4%、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」が7.8%と続いています。

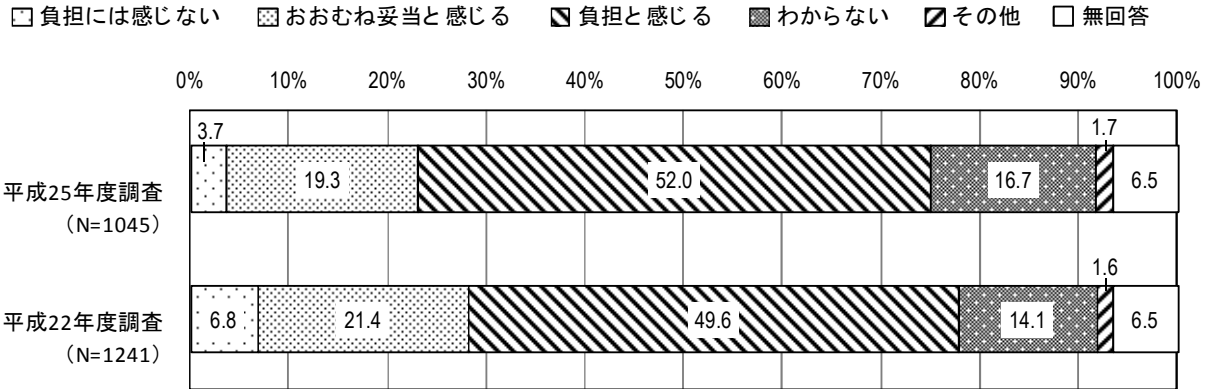
平成22年度調査と比較すると、「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の人が24.3ポイント増加し、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」の人が17.0ポイント減少しています。



問 52 あなたは、現在の介護保険料についてどのようにお感じですか（○は1つ）。

「負担と感じる」が 52.0%で最も多く、「おおむね妥当と感じる」が 19.3%、「わからない」が 16.7%と続いています。

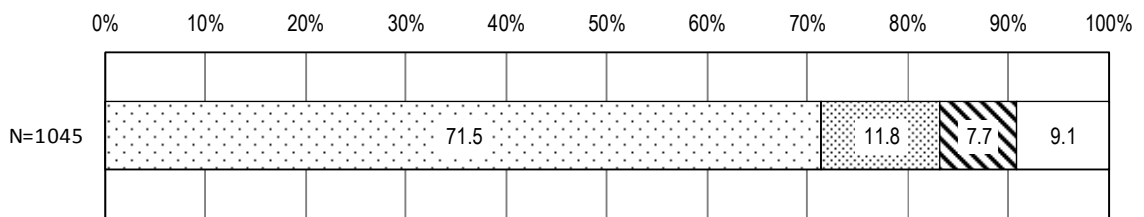
平成 22 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 53 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることとなります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか（ひとつだけに○）。

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」が 71.5%で最も多く、「サービスは充実していても保険料が安い方がいい」が 11.8%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が 7.7%と続いています。

- 平均的なサービスで、平均的な保険料がいい   
  サービスは充実していても保険料が安い方がいい  
 保険料は高くてもサービスが充実している方がいい   
  無回答



## 2. 高齢者単身世帯実態調査

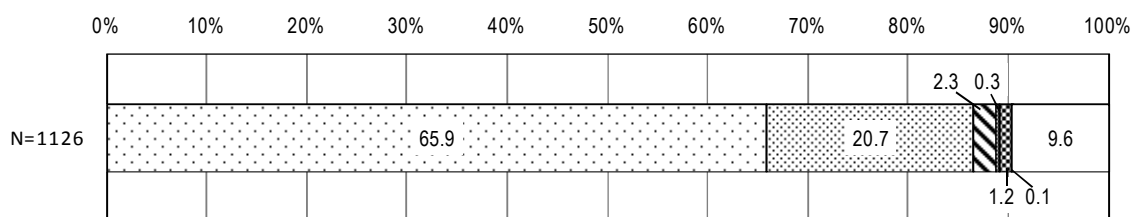
### (1) 回答者について

②あなたは、普段、どちらにお住まいですか（○は1つ）。

「あて名の住所に、ひとりで住んでいる」が 65.9%で最も多く、「あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる」が 20.7%、「親族や知人の家」が 2.3%と続いています。

項目名	回答数	%
あて名の住所に、ひとりで住んでいる	742	65.9
あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる	233	20.7
親族や知人の家	26	2.3
病院・医院へ入院中	3	0.3
足立区外に転出した	0	0.0
有料老人ホーム・ケアハウス等に入居中	13	1.2
亡くなった	1	0.1
無回答	108	9.6
全体	1,126	100.0

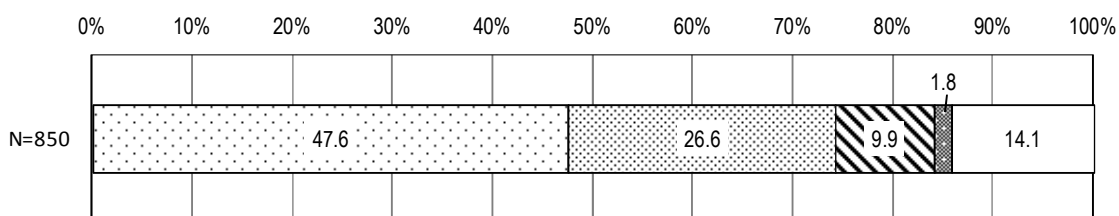
- あて名の住所に、ひとりで住んでいる
- あて名の住所に、だれかと一緒に住んでいる
- 親族や知人の家
- 病院・医院へ入院中
- 足立区外に転出した
- 有料老人ホーム・ケアハウス等に入居中
- 亡くなった
- 無回答



問1 あなたの年齢をおたずねします（○は1つ）。

「75～79歳」が 47.6%で最も多く、「80～84歳」が 26.6%、「85～89歳」が 9.9%と続いています。

- 75～79歳
- 80～84歳
- 85～89歳
- 90歳以上
- 無回答

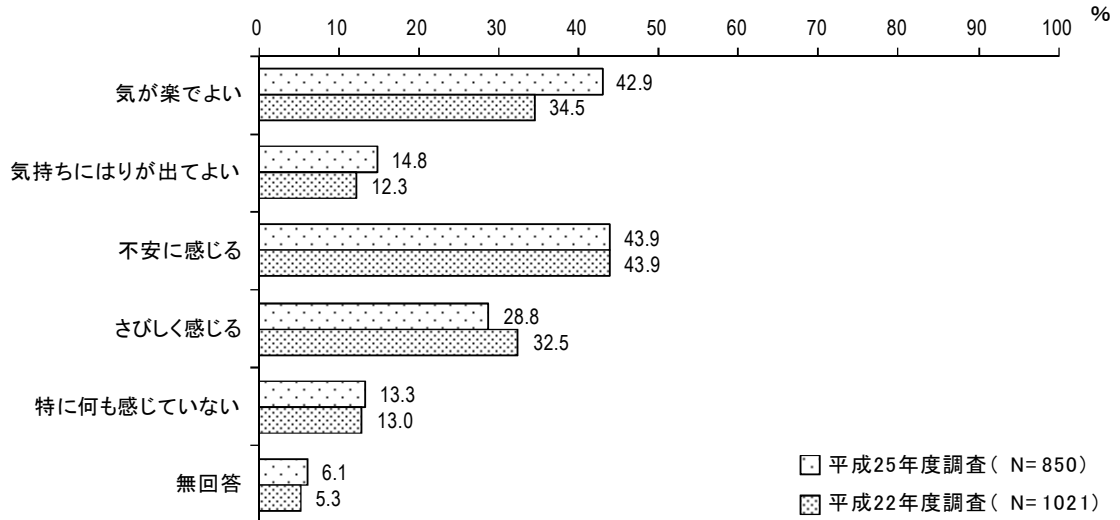




問10 おひとりで暮らされていることについて、どのようにお感じですか（○はいくつでも）。

「不安を感じる」が43.9%で最も多く、「気が楽でよい」が42.9%、「さびしく感じる」が28.8%と続いています。

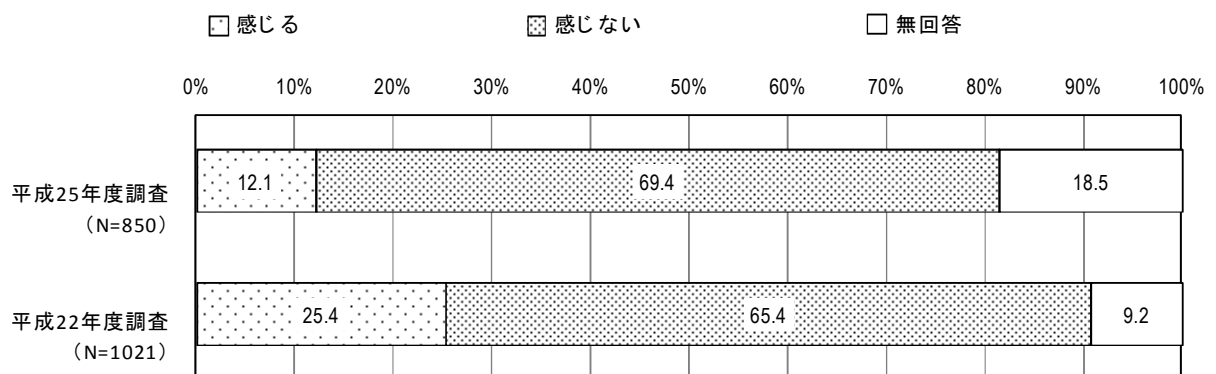
平成22年度調査と比較すると、「気が楽でよい」の人が8.4ポイント増加し、「さびしく感じる」の人が3.7ポイント減少しています。



問22 日常用品の買物について不便を感じていますか（○は1つ）。

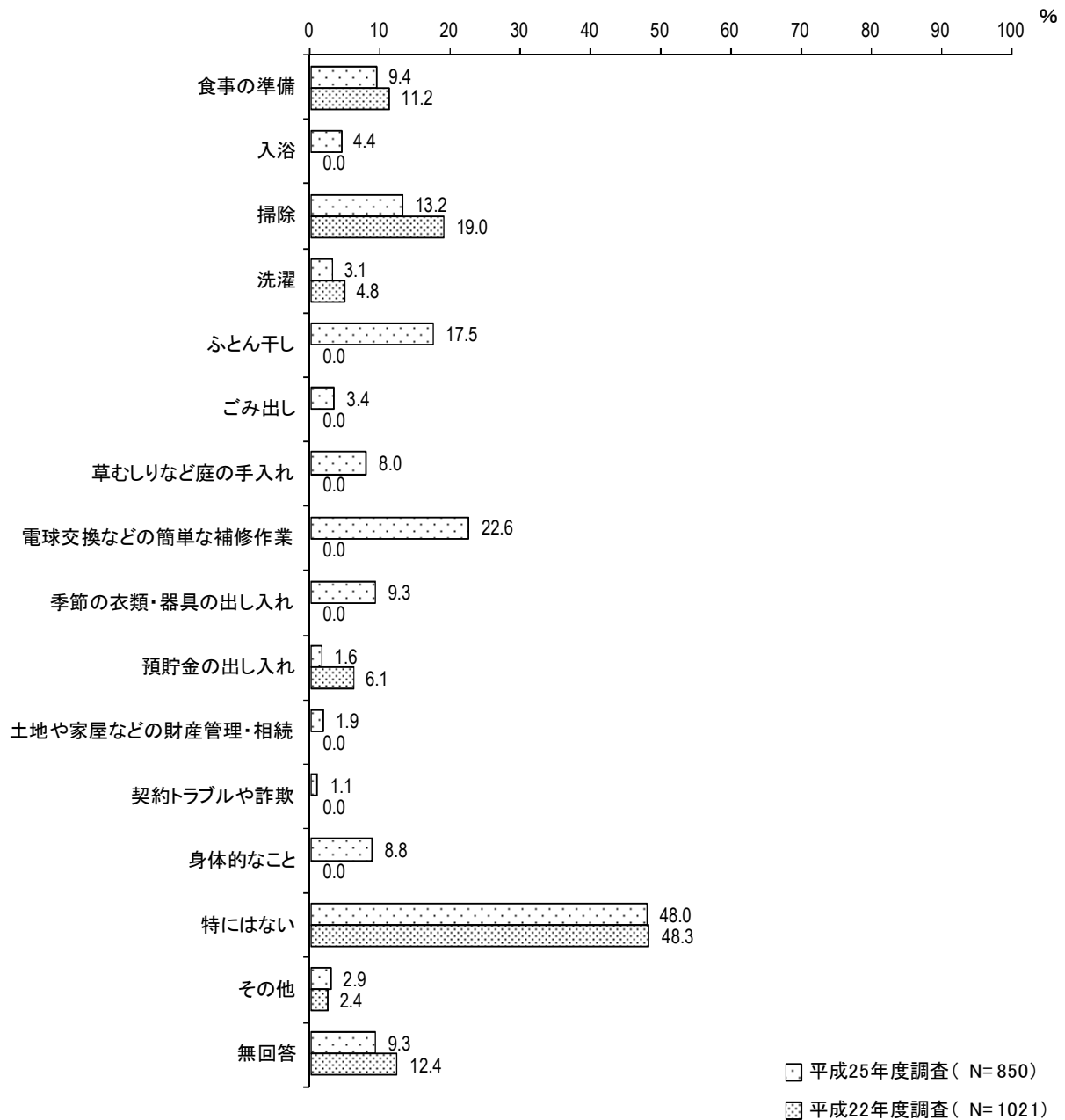
「感じる」が12.1%で、「感じない」が69.4%となっています。

平成22年度調査と比較すると、「感じない」の人が4.0ポイント増加し、「感じる」の人が13.3ポイント減少しています。



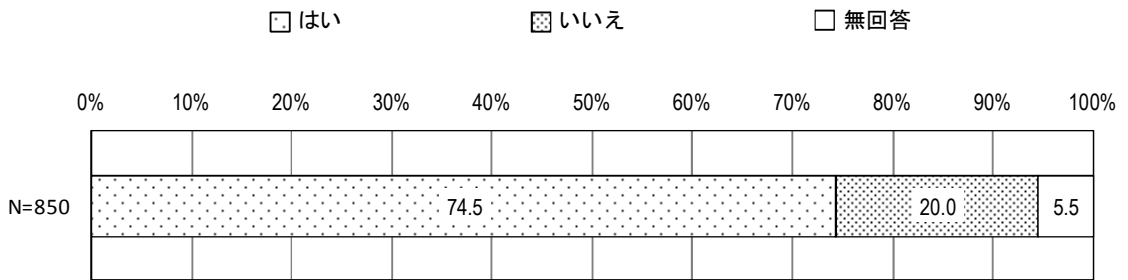
問 28 生活しているうえで、とくに困っていることは何ですか（〇はいくつでも）。

「電球交換などの簡単な補修作業」が22.6%で最も多く、「ふとん干し」が17.5%と続いています。平成22年度調査と比較すると、「掃除」が5.8ポイント、「預貯金の出し入れ」が4.5ポイント減少しています。



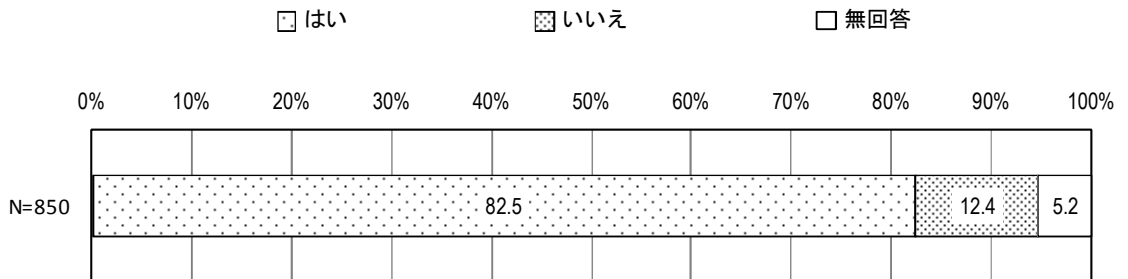
問 31 災害時の避難場所を知っていますか（○は1つ）。

「はい」が74.5%で、「いいえ」が20.0%となっています。



問 32 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか（○は1つ）。

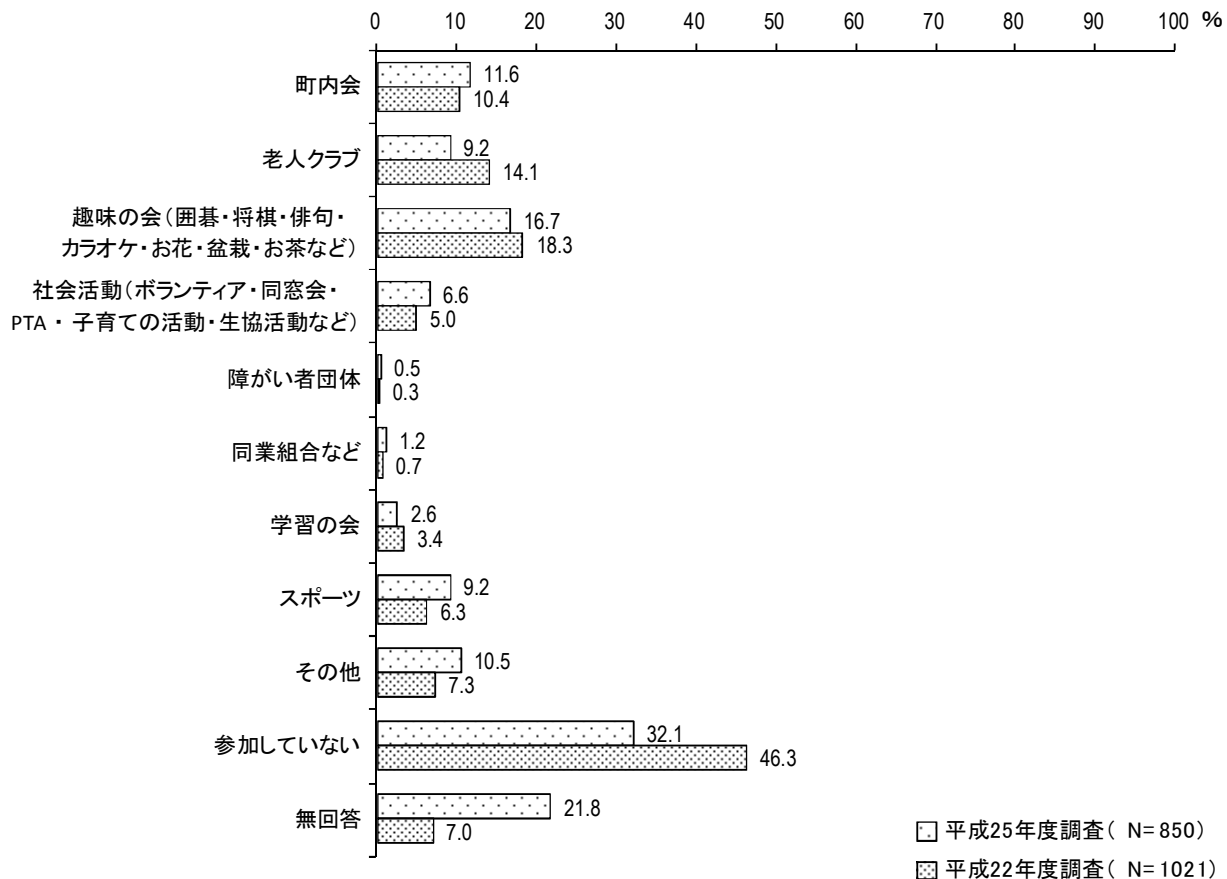
「はい」が82.5%で、「いいえ」が12.4%となっています。



問 36 あなたが現在参加されている団体や集まりは何ですか（〇はいくつでも）。

「参加していない」が32.1%で最も多く、「趣味の会（囲碁・将棋・俳句・カラオケ・お花・盆栽・お茶など）」が16.7%、「町内会」が11.6%と続いています。

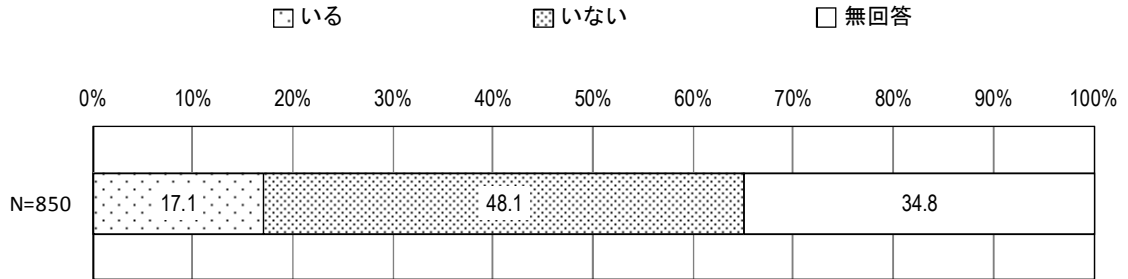
平成22年度調査と比較すると、「参加していない」の人が14.2ポイント減少しています。



問 40 あなたの近所づきあいについて、お聞きします（それぞれ、○は1つ）。

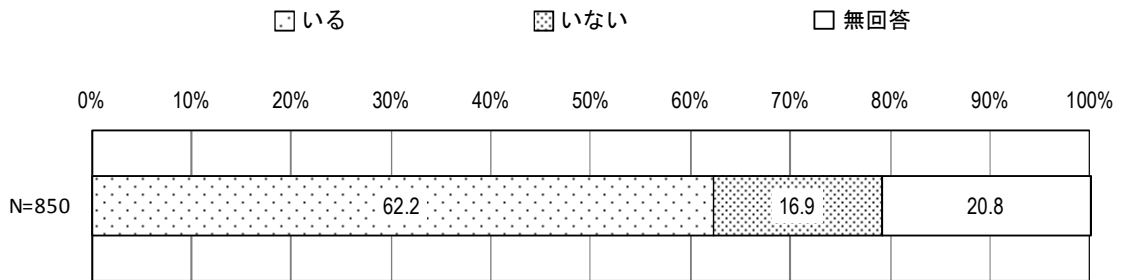
ア 日用品の貸し借りなど生活面で協力している人がいますか。

「いる」が17.1%で、「いない」が48.1%となっています。



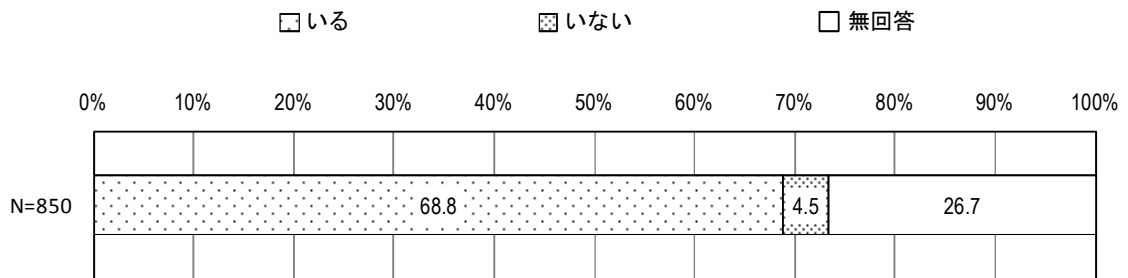
イ 日常的に立ち話をするような付き合いの人がいますか。

「いる」が62.2%で、「いない」が16.9%となっています。



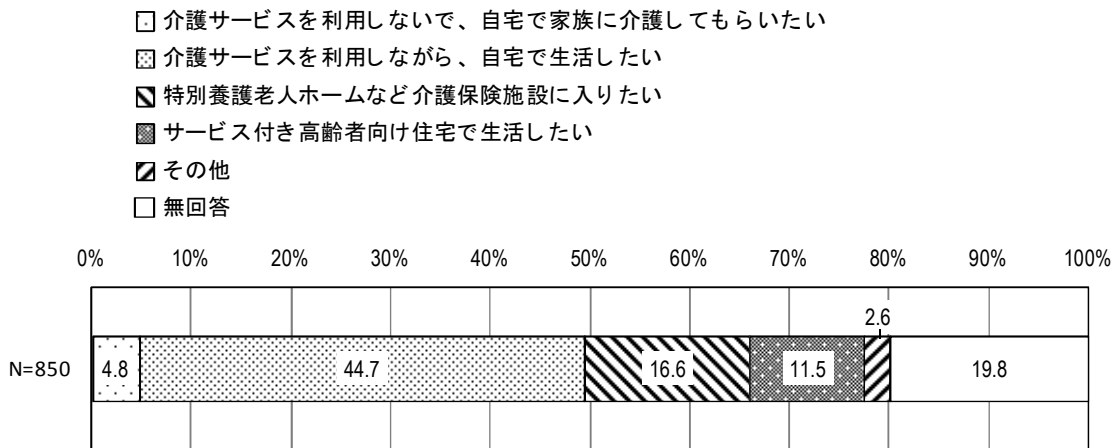
ウ あいさつ程度の付き合いをする人がいますか。

「いる」が68.8%で、「いない」が4.5%となっています。



問 44 あなたは、介護が必要になったとき、どのような介護を希望しますか（○は1つ）。

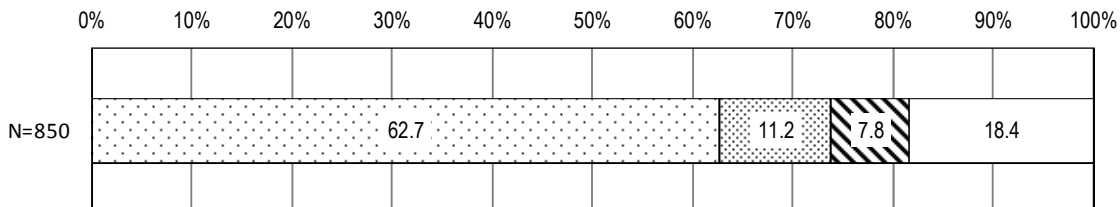
「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」が 44.7%で最も多く、「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」が 16.6%、「サービス付き高齢者向け住宅で生活したい」が 11.5%と続いています。



問 45 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることになります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか（ひとつだけに○）。

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」が 62.7%で最も多く、「サービスは充実していても保険料が安い方がいい」が 11.2%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が 7.8%と続いています。

- 平均的なサービスで、平均的な保険料がいい  
 サービスは充実していても保険料が安い方がいい  
 保険料は高くてもサービスが充実している方がいい  
 無回答

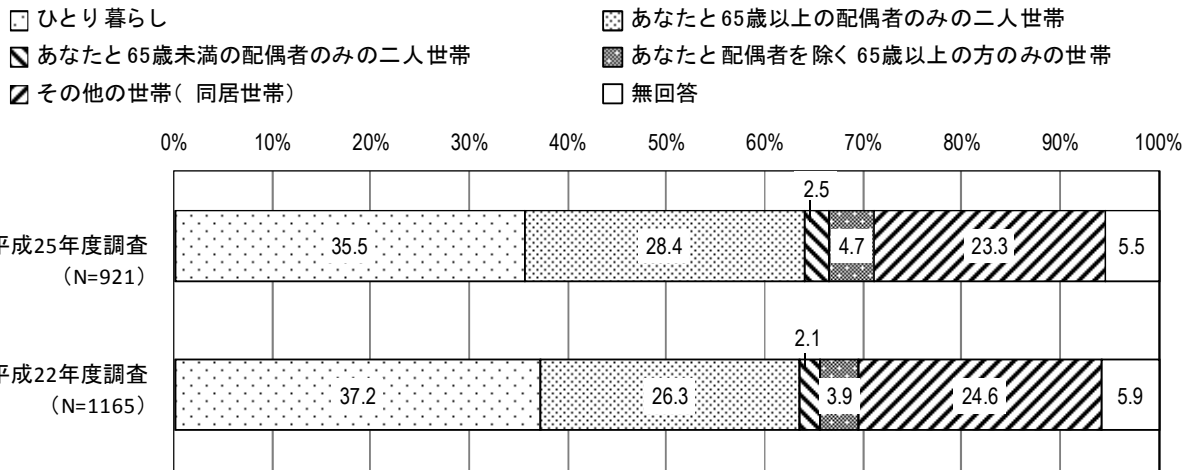


3. 要介護認定者実態調査（要支援1・2、要介護1）

問3 あなたの家族構成をお答えください（○は1つ）。

「ひとり暮らし」が35.5%で最も多く、「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」が28.4%、「あなたと配偶者を除く65歳以上の方のみの世帯」が4.7%と続いています。

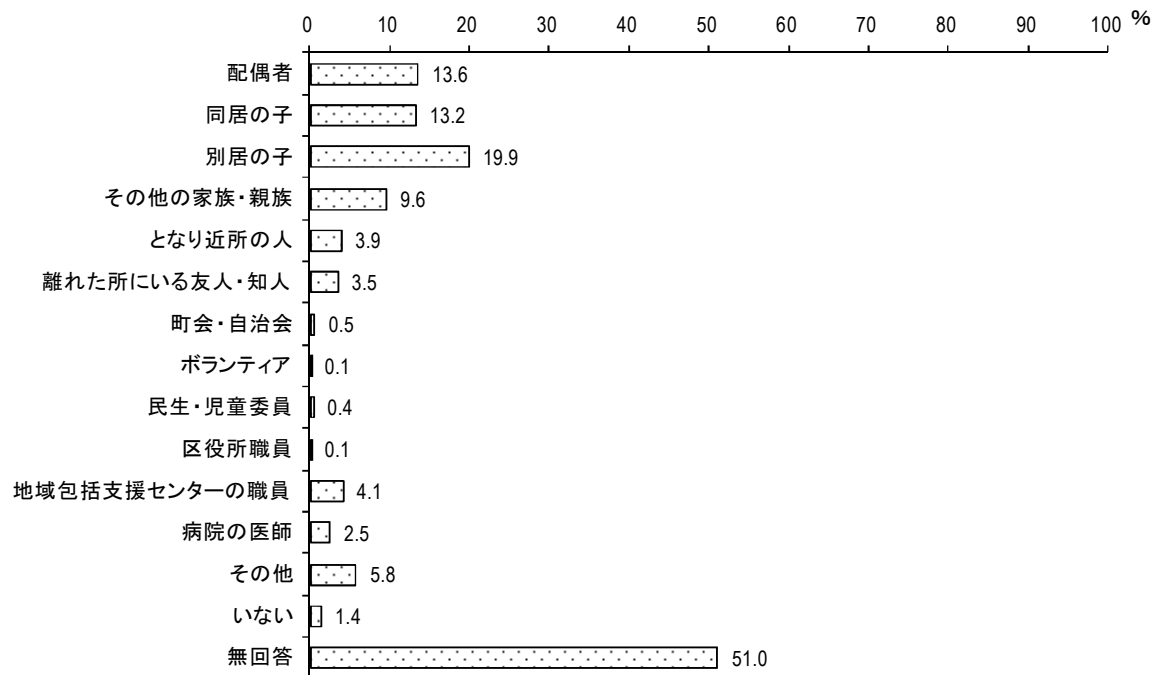
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。※ 介護保険サービス利用は除きます

①悩みや心配事の相談に乗ってくれる人（4つまで）

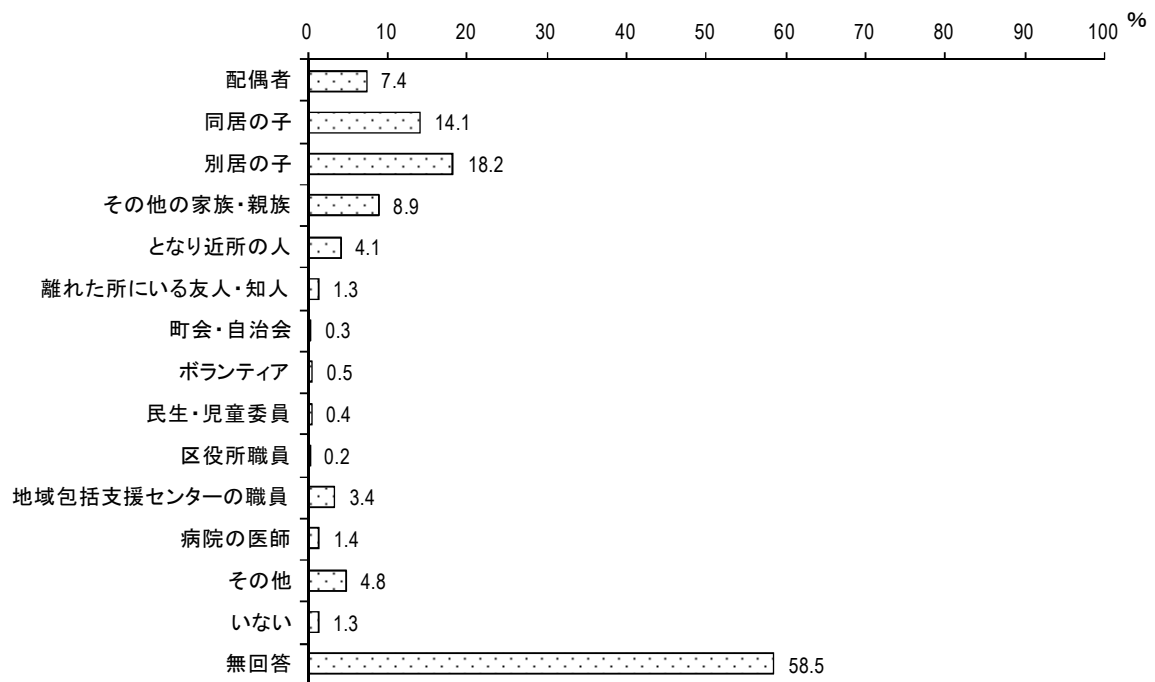
「別居の子」が19.9%で最も多く、「配偶者」が13.6%、「同居の子」が13.2%と続いています。



N=921

②安否を定期的に確認してくれる人（4つまで）

「別居の子」が18.2%で最も多く、「同居の子」が14.1%、「その他の家族・親族」が8.9%と続いています。

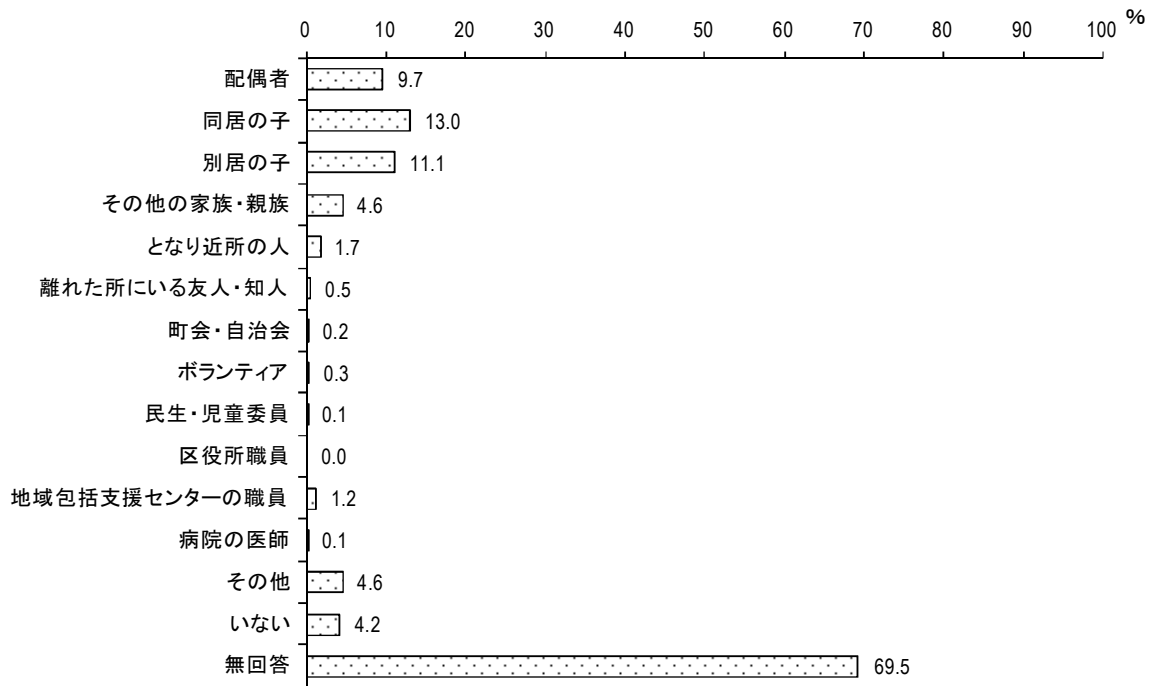


N=921



③ 介助や家事の世話をしてくれる人（4つまで）

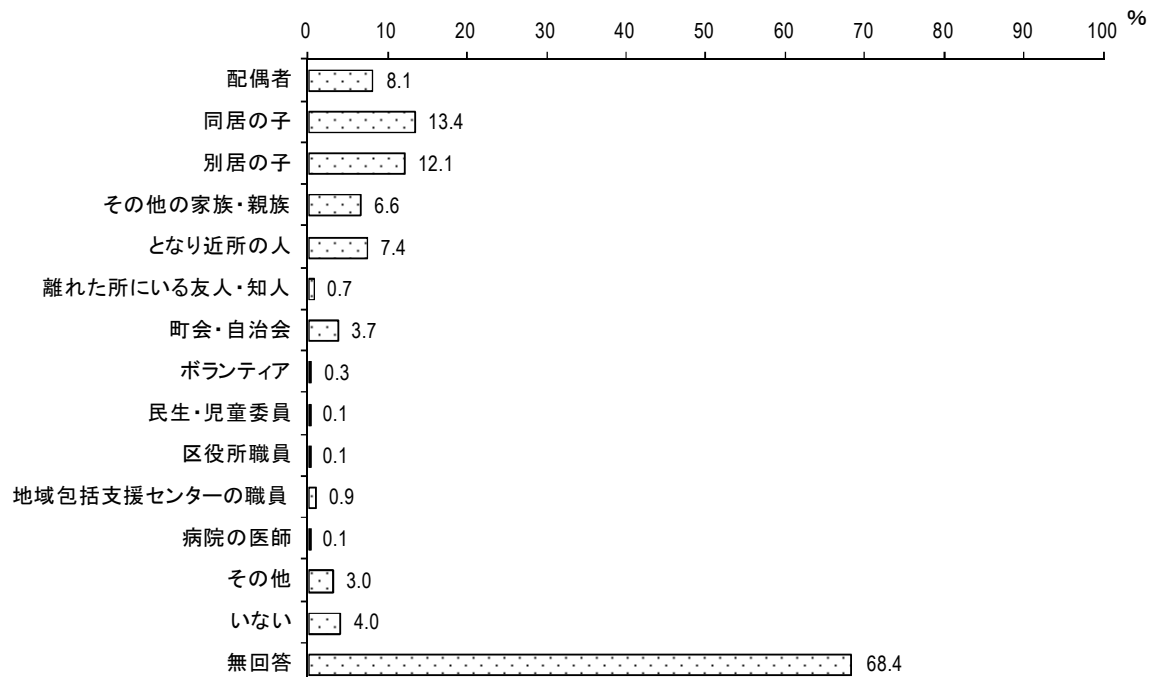
「同居の子」が13.0%で最も多く、「別居の子」が11.1%、「配偶者」が9.7%と続いています。



N=921

④ 災害時や緊急時に手助けしてくれる人（4つまで）

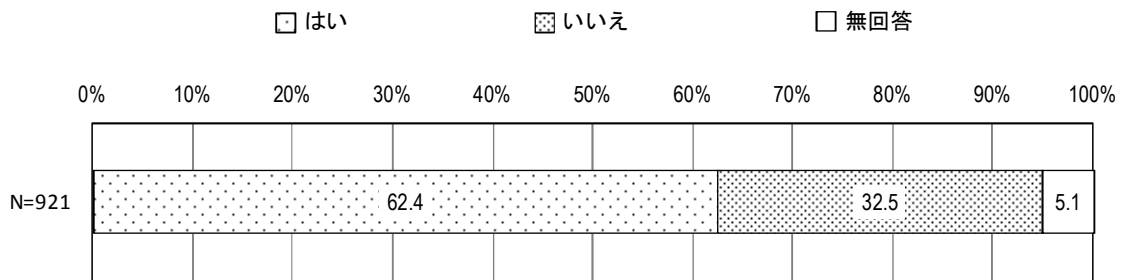
「同居の子」が13.4%で最も多く、「別居の子」が12.1%、「配偶者」が8.1%と続いています。



N=921

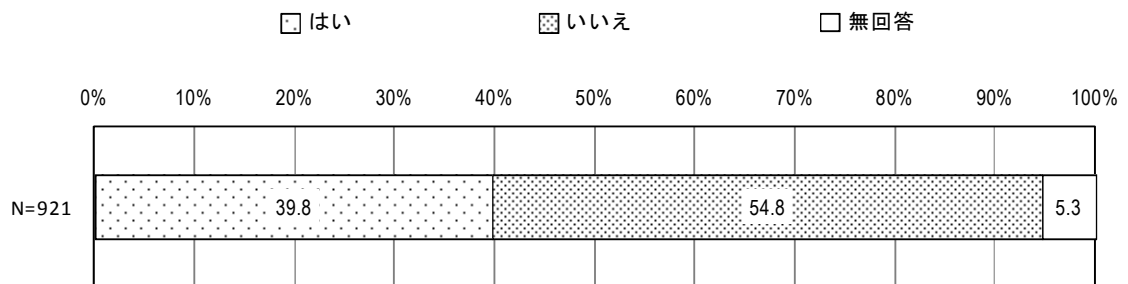
問10 災害時の避難場所を知っていますか（○は1つ）。

「はい」が62.4%で、「いいえ」が32.5%となっています。



問11 災害時に避難場所へひとりで行くことができますか（○は1つ）。

「はい」が39.8%で、「いいえ」が54.8%となっています。

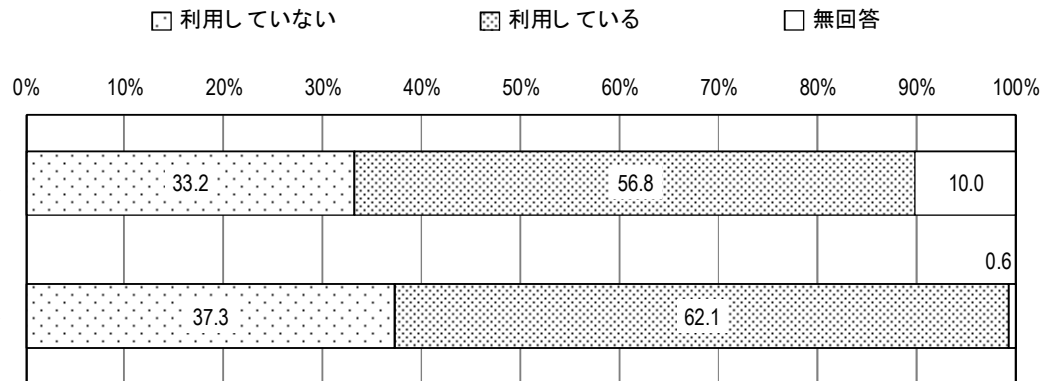


(3) 介護保険について

問 12 あなたは、介護サービスを利用していますか（○は1つ）。

「利用していない」が33.2%で、「利用している」が56.8%となっています。

平成22年度調査と比較すると、「利用していない」が4.1ポイント減少、「利用している」が5.3ポイント減少しています。

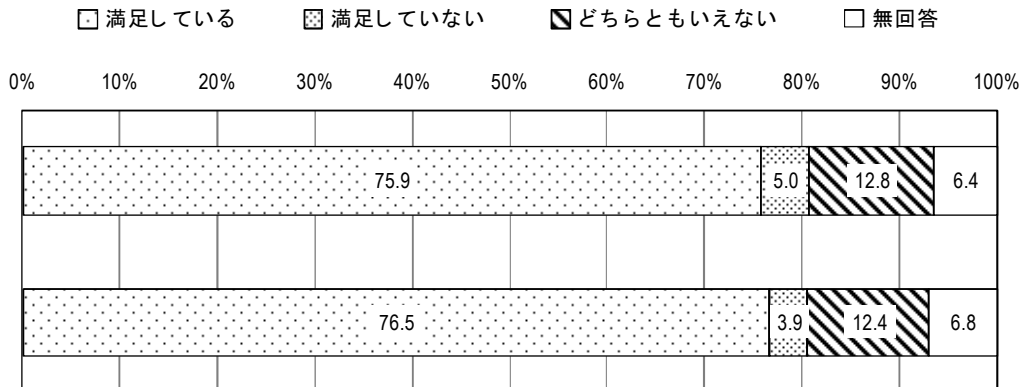


【問12で「2. 利用している」と回答された方のうち、要介護1の方のみにお聞きします。】

問 16 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか（○は1つ）。

「満足している」が75.9%で、「満足していない」が5.0%となっています。

平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

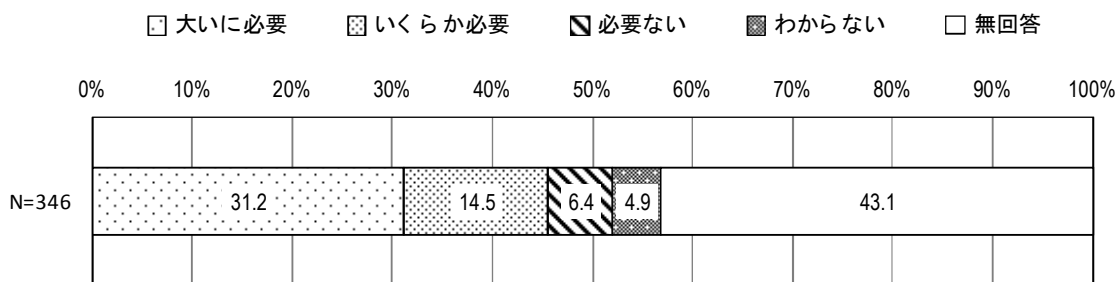


【問12で「2. 利用している」と回答された方のうち、現在、介護予防訪問介護と介護予防通所介護を利用している要支援1・2の方におたずねします。その他の方は問22へおすすみください。】

問18 以下の介護保険サービスはどの程度必要ですか（「ア」「イ」それぞれ、○は1つ）。

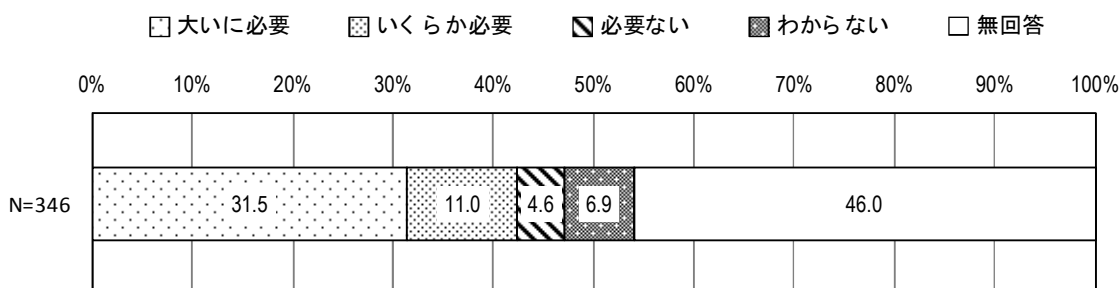
ア ホームヘルプ（介護予防訪問介護）

「大いに必要」が31.2%で最も多く、「いづらか必要」が14.5%、「必要ない」が6.4%と続いています。



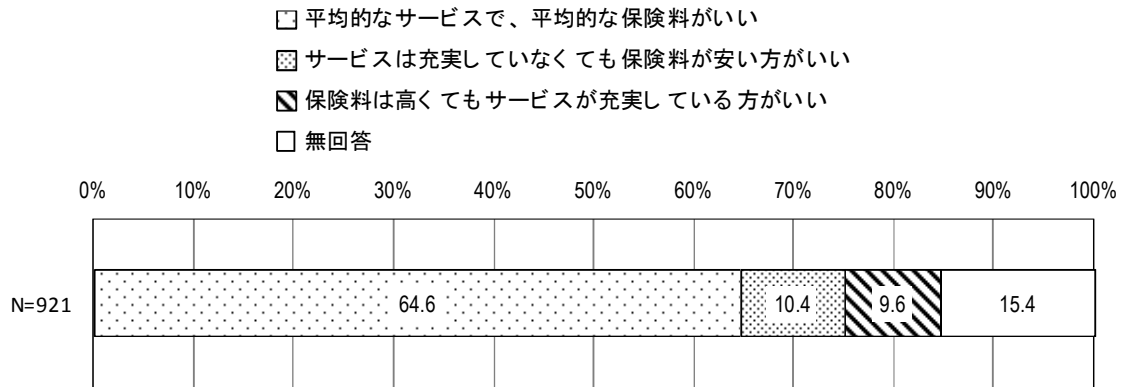
イ デイサービス（介護予防通所介護）

「大いに必要」が31.5%で最も多く、「いづらか必要」が11.0%、「わからない」が6.9%と続いています。



問 24 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることになります。あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか（ひとつだけに○）。

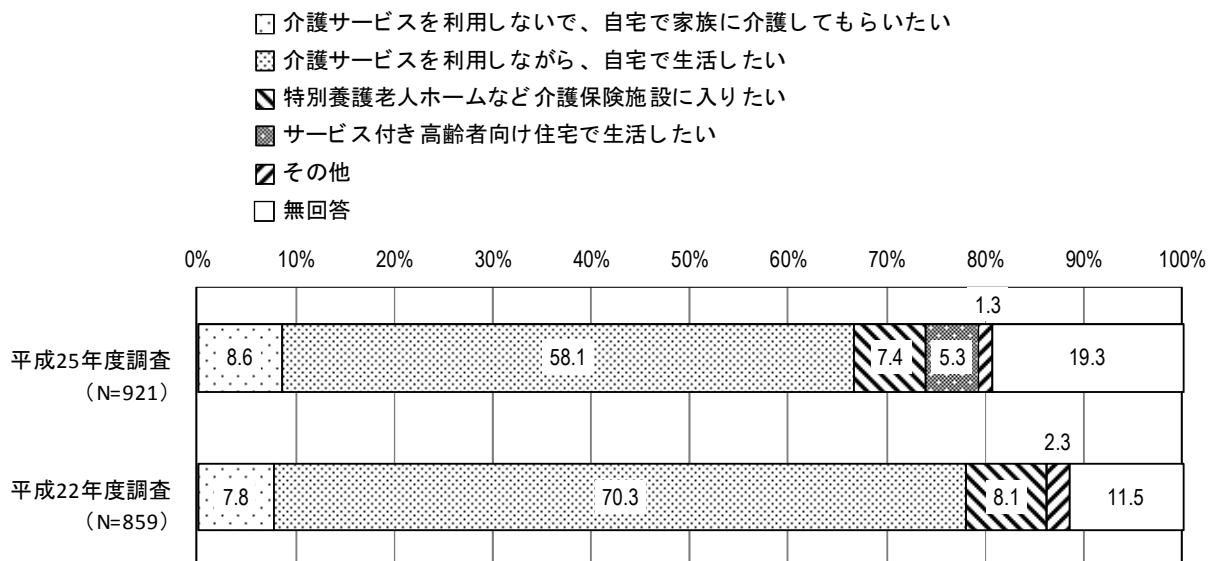
「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」が 64.6%で最も多く、「サービスは充実していなくても保険料が安い方がいい」が 10.4%、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が 9.6%と続いています。



問 25 今後どのような介護を希望しますか（○は1つ）。

「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」が 58.1%で最も多く、「介護サービスを利用しないで、自宅で家族に介護してもらいたい」が 8.6%、「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」が 7.4%と続いています。

平成 22 年度調査と比較すると、「特別養護老人ホームなど介護保険施設に入りたい」の人が 7.4 ポイント増加し、「介護サービスを利用しながら、自宅で生活したい」の人が 12.2 ポイント減少しています。

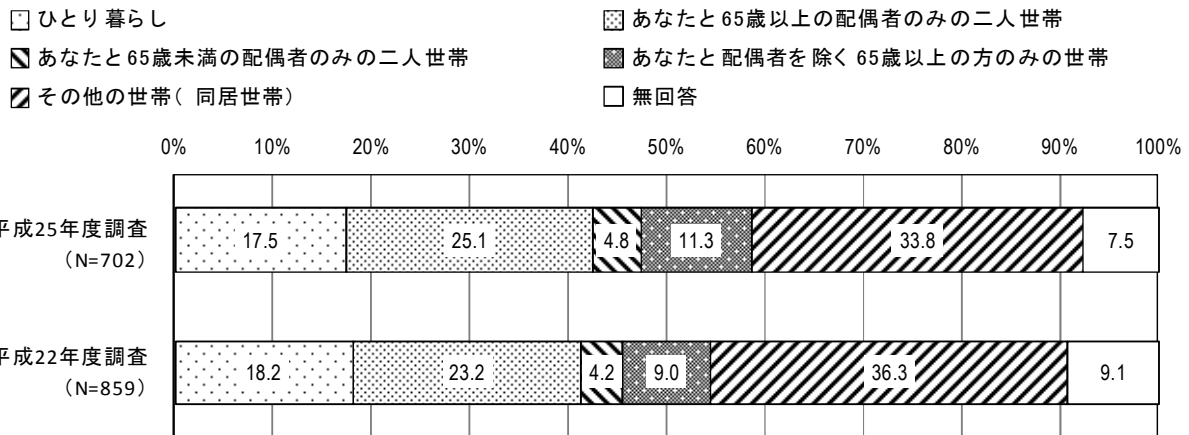


4. 要介護認定者実態調査（要介護2以上）

問3 あなたの家族構成をお答えください（○は1つ）。

「その他の世帯（同居世帯）」が33.8%で最も多く、「あなたと65歳以上の配偶者のみの二世帯」が25.1%、「ひとり暮らし」が17.5%と続いています。

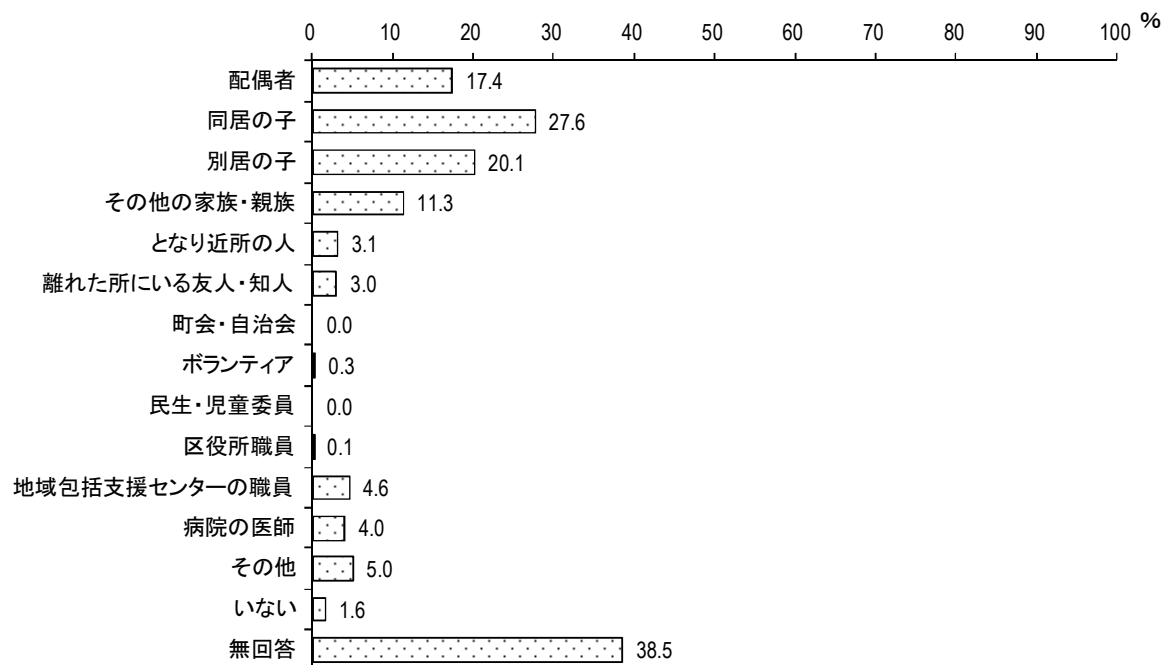
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 あなたは日ごろ、誰に援助を受けていますか。※ 介護保険サービス利用は除きます

①悩みや心配事の相談に乗ってくれる人

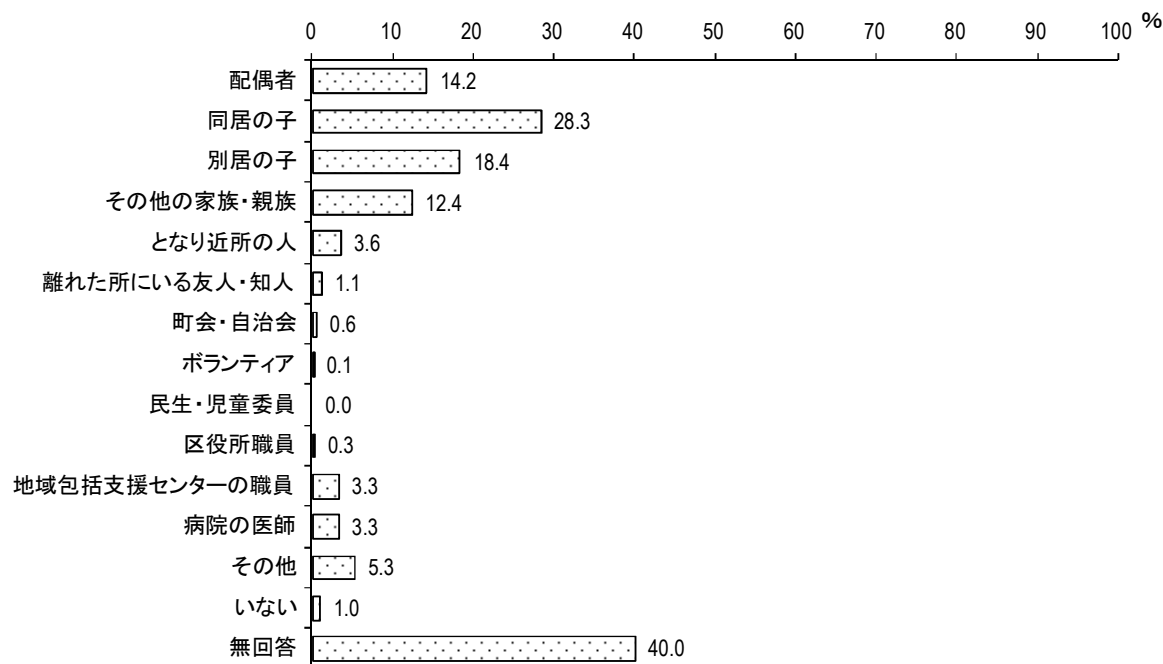
「同居の子」が27.6%で最も多く、「別居の子」が20.1%、「配偶者」が17.4%と続いています。



N=702

②安否を定期的に確認してくれる人

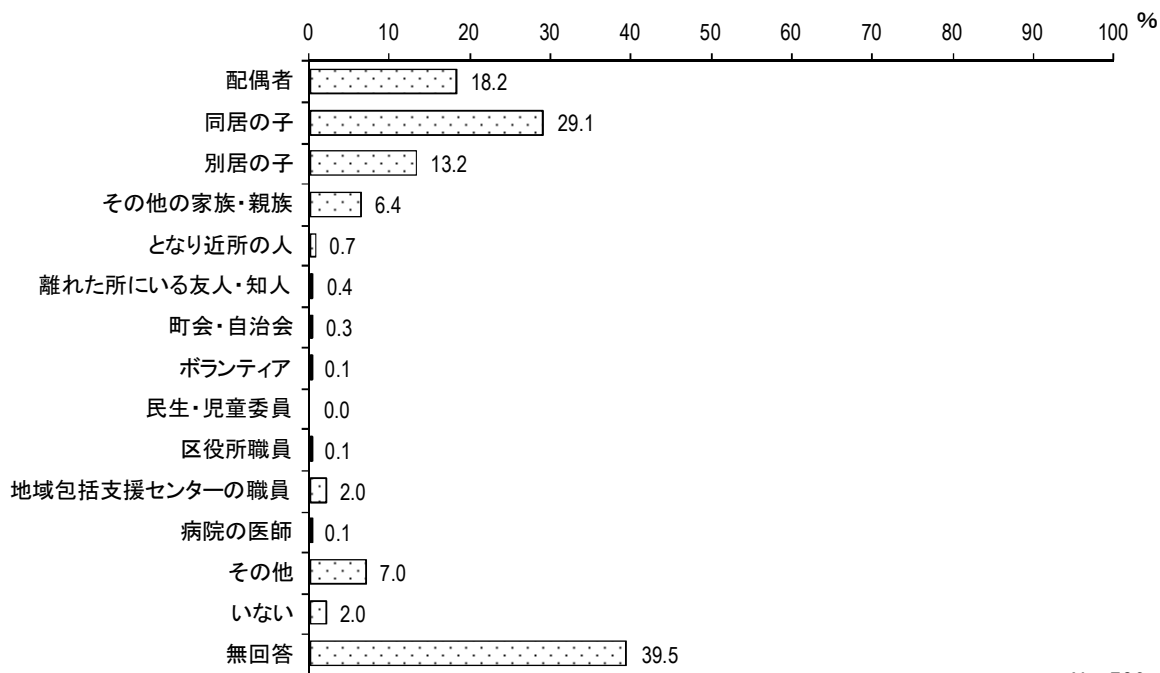
「同居の子」が28.3%で最も多く、「別居の子」が18.4%、「配偶者」が14.2%と続いています。



N=702

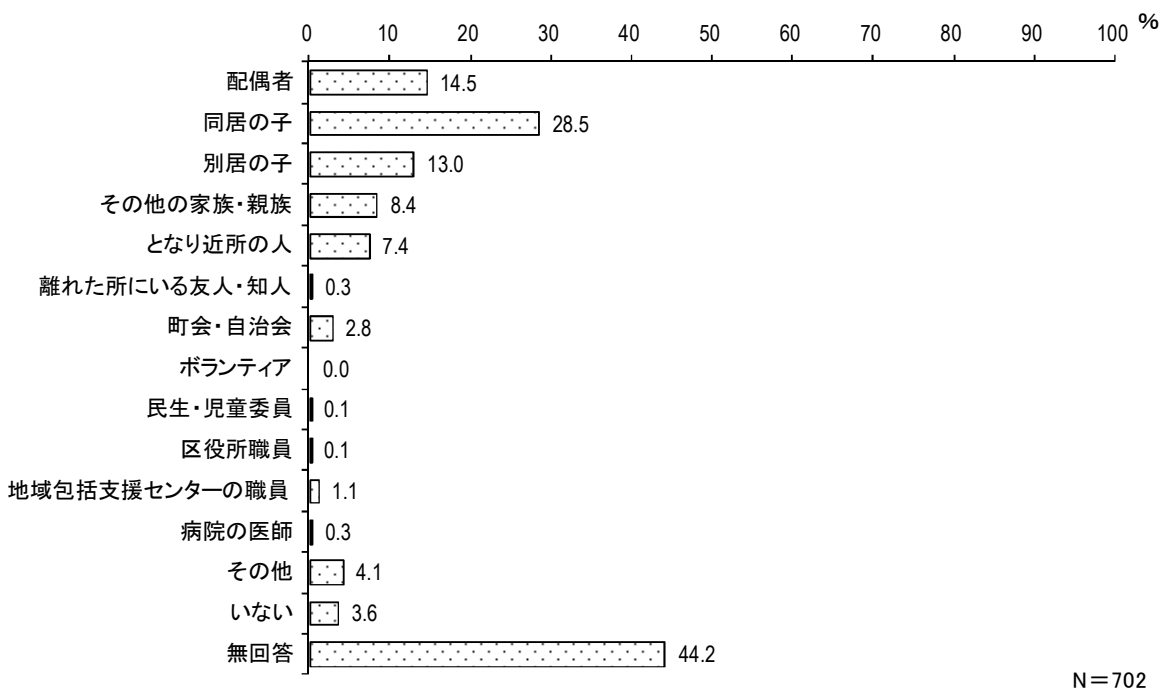
③ 介助や家事の世話をしてくれる人

「同居の子」が29.1%で最も多く、「配偶者」が18.2%、「別居の子」が13.2%と続いています。



④ 災害時や緊急時に手助けしてくれる人

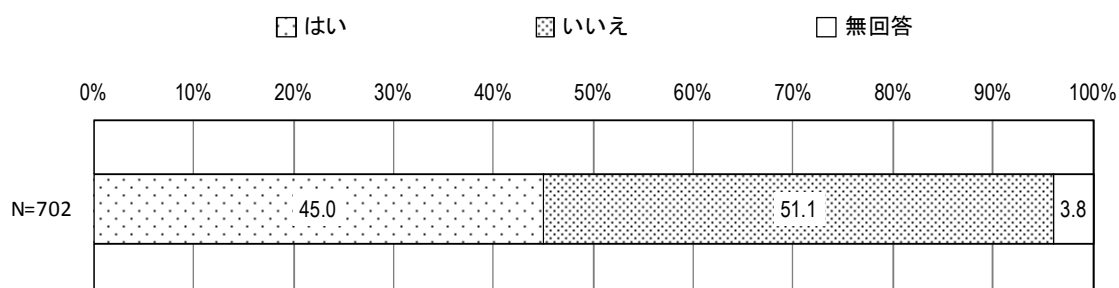
「同居の子」が28.5%で最も多く、「配偶者」が14.5%、「別居の子」が13.0%と続いています。





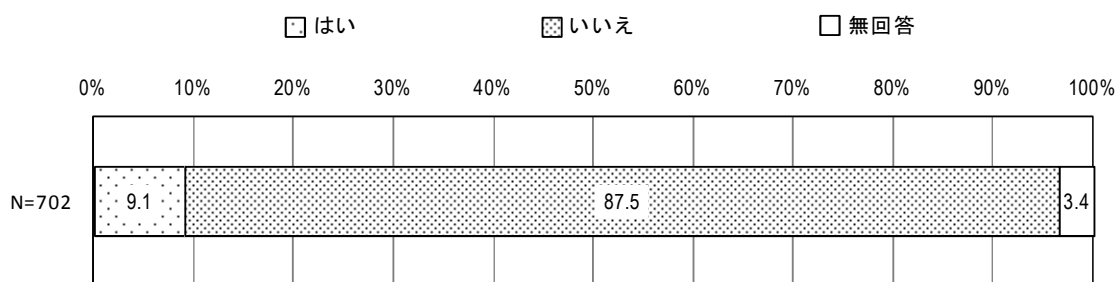
問9 あなたは災害時の避難場所を知っていますか (○は1つ)。

「はい」が45.0%で、「いいえ」が51.1%となっています。



問10 あなたは災害時に避難場所へひとりで行くことができますか (○は1つ)。

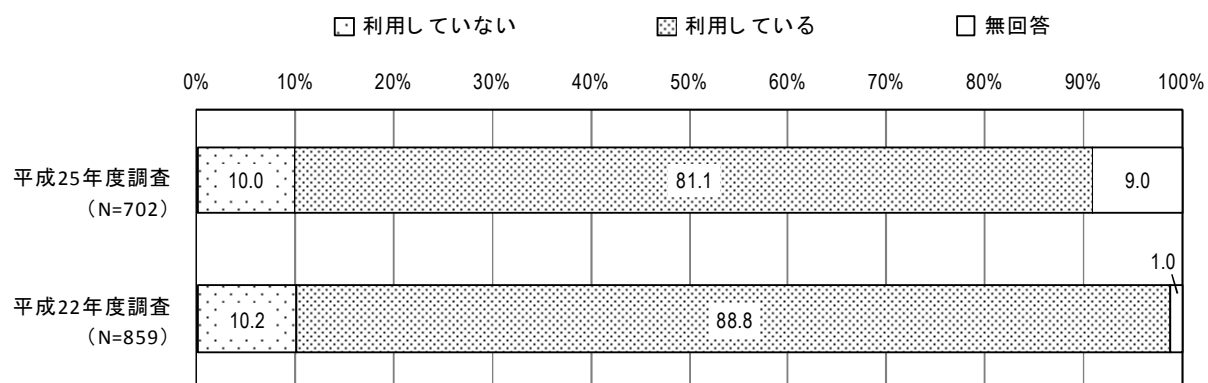
「はい」が9.1%で、「いいえ」が87.5%となっています。



問13 あなたは、介護サービスを利用していますか (○は1つ)。

「利用していない」が10.0%で、「利用している」が81.1%となっています。

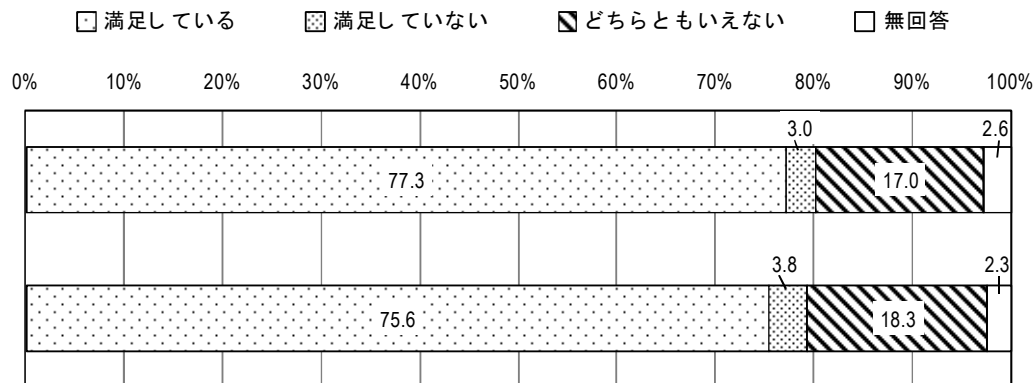
平成22年度調査と比較すると、「利用している」の人が7.7ポイント減少しています。



問 17 あなたは、担当している介護支援専門員(ケアマネジャー)に満足していますか（○は1つ）。

「満足している」が77.3%で、「満足していない」が3.0%となっています。

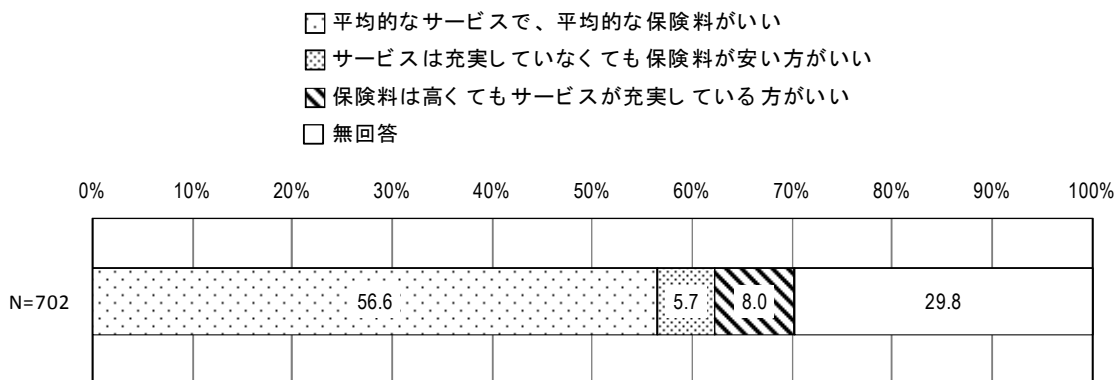
平成22年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 25 高齢者の増加等により今後ますます介護が必要な方が多くなると予測されます。介護サービスの利用が多くなれば、その分介護保険の財源が必要となるため、介護保険の保険料も上がることとなります。

あなたは、介護保険のサービス水準と保険料についてどのように考えますか（ひとつだけに○）。

「平均的なサービスで、平均的な保険料がいい」が56.6%で最も多く、「保険料は高くてもサービスが充実している方がいい」が8.0%、「サービスは充実していても保険料が安い方がいい」が5.7%と続いています。



## 5. 日常生活圏域ニーズ調査

### (1) 生活機能

生活機能を評価する3項目（手段的自立度、知的能動性、社会的役割）のうち、社会的役割の低下が一般高齢者で27.5%、認定者で66.8%と高い割合を示しています。

地区別でみると、手段的自立度については、北東地区が他地区に比べ低下割合が高く、千住地空が低下リスクは低くなっています。

知的能動性については、北東地区の認定者は低下リスクが高く、南東地区の認定者は低くなっています。

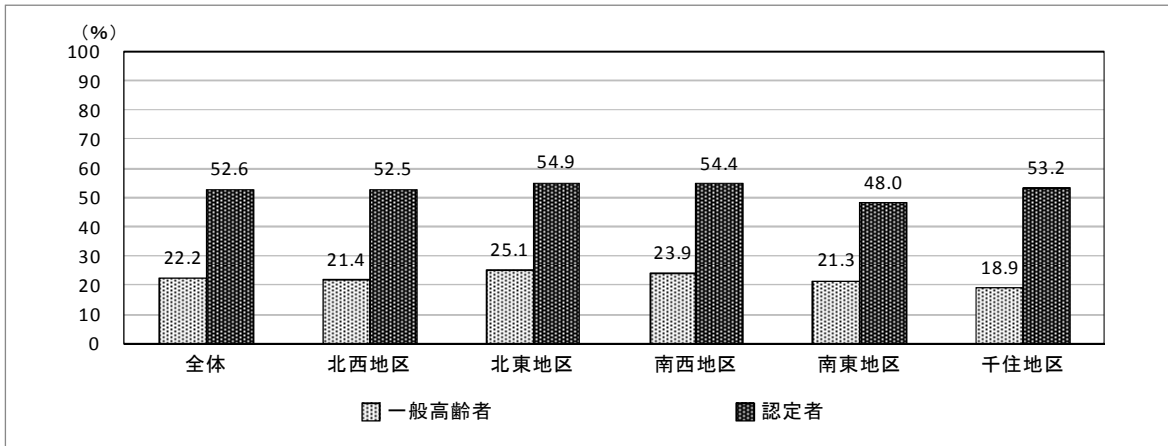
社会的役割については、北東地区の認定者は低下リスクが高く、千住地区の認定者は低くなっています。

### 《手段的自立度低下のリスク》

(次の5項目のうち該当項目が3つ以下の場合、手段的自立度に低下がみられる)

- ①バスや電車で、一人で外出していますか。
- ②日用品の買物をしていますか。
- ③自分で食事の用意をしていますか。
- ④請求書の支払いをしていますか。
- ⑤預貯金の出し入れをしていますか。

<該当項目3つ以下の人の割合>

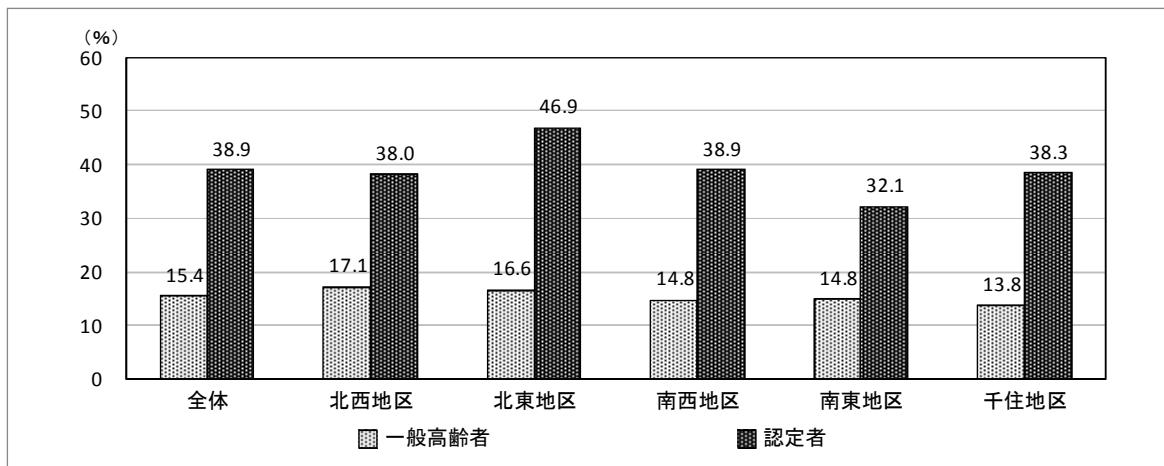


《知的能動性低下のリスク》

(次の4項目のうち該当項目が2つ以下の場合、知的能動性に低下がみられる)

- ①年金などの書類が書けますか。
- ②新聞を読んでいますか。
- ③本や雑誌を読んでいますか。
- ④健康についての記事や番組に関心がありますか。

<該当項目2つ以下の人の割合>

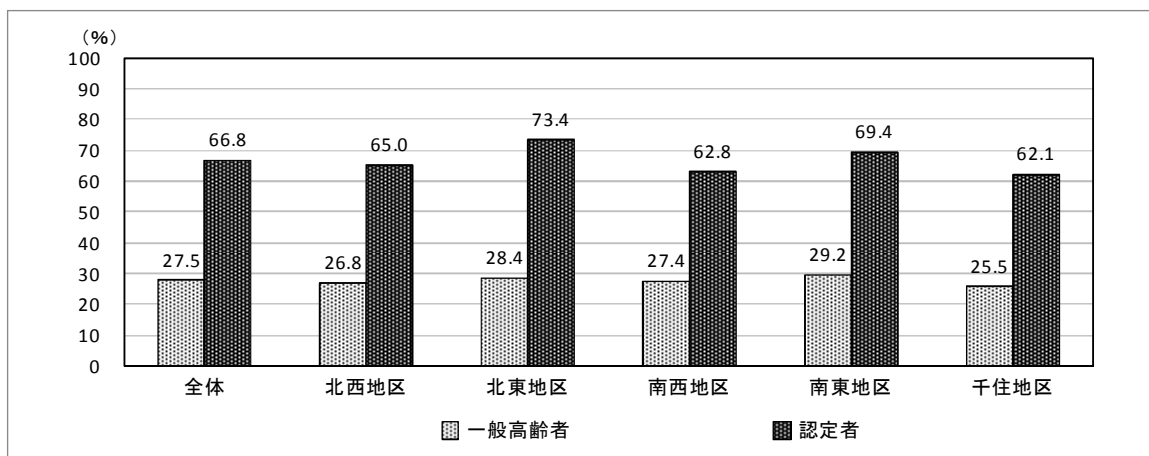


《社会的役割低下のリスク》

(次の4項目のうち該当項目が2つ以下の場合、社会的役割に低下がみられる)

- ①友人の家を訪ねていますか。
- ②家族や友人の相談にのっていますか。
- ③病人を見舞うことができますか。
- ④若い人に自分から話しかけることがありますか。

<該当項目2つ以下の人の割合>



## (2) 転倒リスク

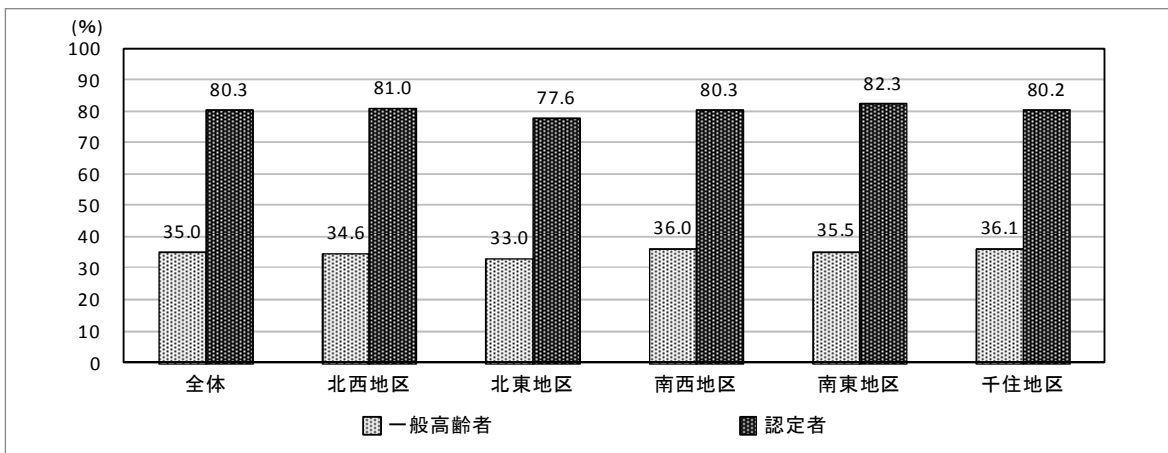
全体では、転倒リスクのある人の割合が一般高齢者で 35.0%、認定者で 80.3%となっています。  
地区別でみると、北東地区の割合が低くなっています。

### 《転倒リスク》

(次の項目で 6 点以上の場合、転倒リスクが高い)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| ①この1年間に転んだことがありますか。        | 『はい：5点、いいえ：0点』      |
| ②背中が丸くなってきましたか。            | 『はい：2点、いいえ：0点』      |
| ③以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。 | 『はい：2点、いいえ：0点』      |
| ④杖を使っていますか。                | 『はい：2点、いいえ：0点』      |
| ⑤現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。   | 『5種類以上：5点、1～4種類：0点』 |

<転倒リスク（該当項目 6 点以上）のある人の割合>



### (3) 生活機能評価による分析

#### ①運動器の機能

全体では、運動器の機能のリスクのある人の割合が一般高齢者で 22.7%、認定者で 74.3%となっています。

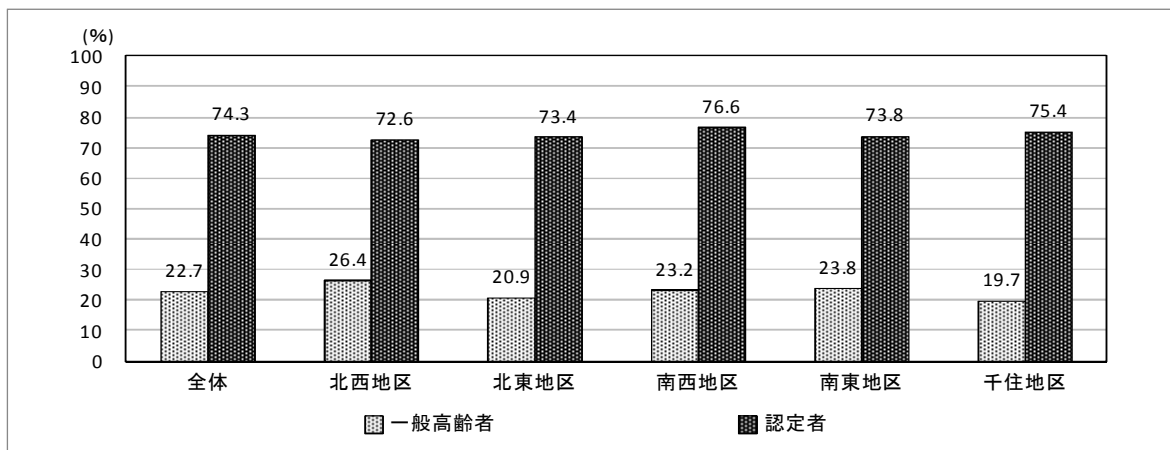
地区別で見ると、若干ではあるが南西地区に認定者が高く、千住地区の一般高齢者が低くなっています。

#### 《運動器の機能低下のリスク》

(次の 5 項目のうち該当項目が 3 つ以上の場合、運動器の機能低下のリスクがみられる)

- ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。→「いいえ」
- ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。→「いいえ」
- ③15 分位続けて歩いていますか。→「いいえ」
- ④この 1 年間に転んだことがありますか。→「はい」
- ⑤転倒に対する不安は大きいですか。→「はい」

<運動器の機能低下のリスクがある人の割合>



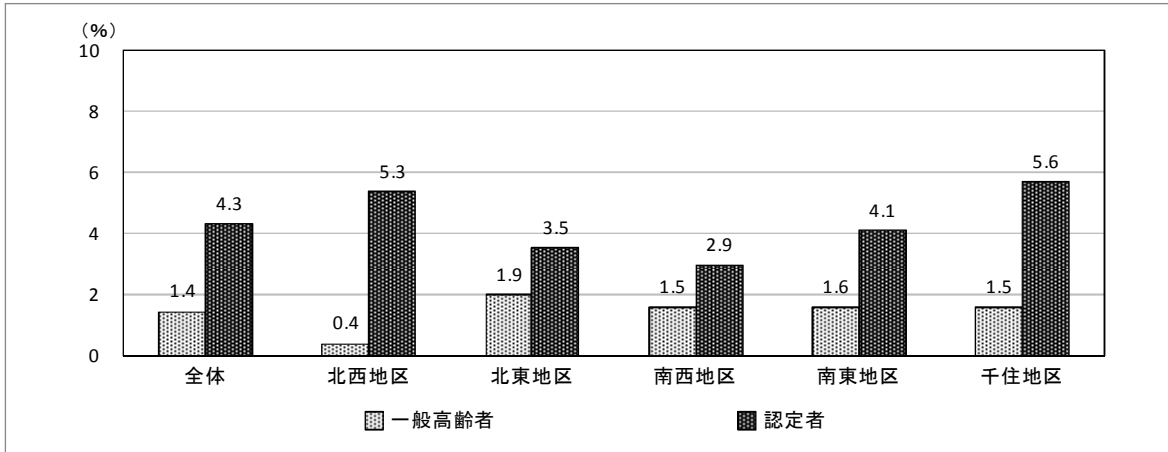
②栄養

全体では、栄養のリスクのある人の割合が一般高齢者で1.4%、認定者で4.3%となっています。  
地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《低栄養》

(次の2項目すべてに該当する場合、低栄養のリスクがみられる)

- ① 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。
  - ② BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) が18.5未満
- <低栄養のリスクがある人の割合>



(4) 口腔機能

全体では、口腔機能低下のリスクのある人の割合が一般高齢者で24.9%、認定者で52.2%となっています。

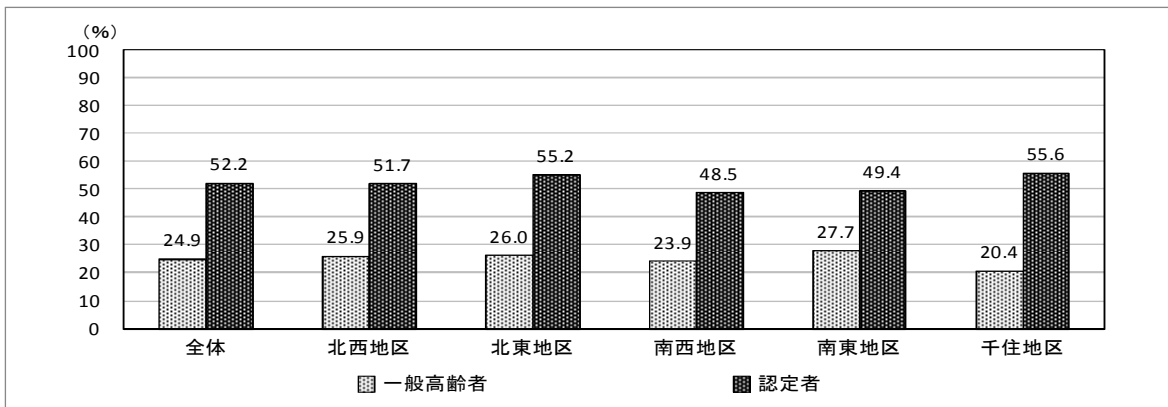
地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

《口腔機能低下のリスク》

(次の3項目のうち該当項目が2つ以上の場合、口腔機能のリスクがみられる)

- ① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
- ② お茶や汁物等でむせることがありますか。
- ③ 口の渇きが気になりますか。

<口腔機能のリスクがある人の割合>



### (5) 閉じこもり

全体では、閉じこもりのリスクのある人の割合が一般高齢者で 8.0%、認定者で 22.4%となっています。

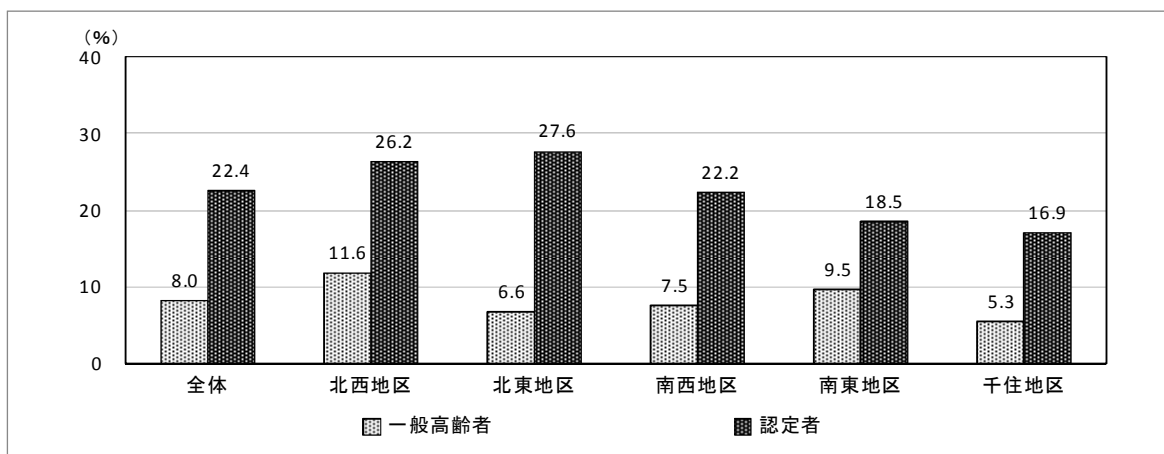
地区別でみると、北東地区の認定者の割合が高くなっています。

#### 《閉じこもりのリスク》

(次の項目に該当する場合、閉じこもりのリスクがみられる)

①週に1回以上は外出していますか。

<閉じこもりのリスクがある人の割合>



### (6) 認知症

全体では、認知症のリスクのある人の割合が一般高齢者で 37.7%、認定者で 62.8%となっています。

地区別でみると、地区による大きな差異はみられません。

#### 《認知症のリスク》

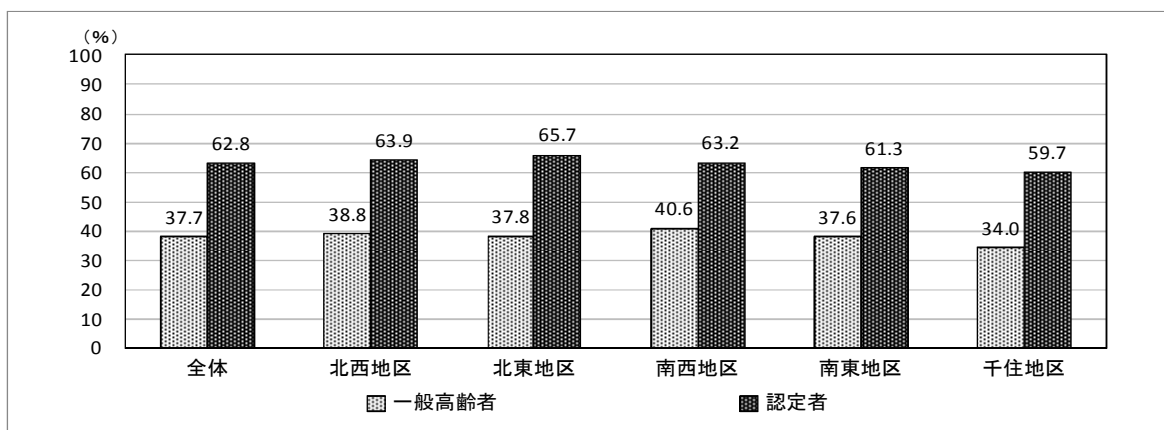
(次の3項目のうち該当項目が1つ以上の場合、認知症のリスクがみられる)

①周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか。

②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

③今日が何月何日かわからない時がありますか。

<認知症のリスクがある人の割合>





(7) 社会参加について

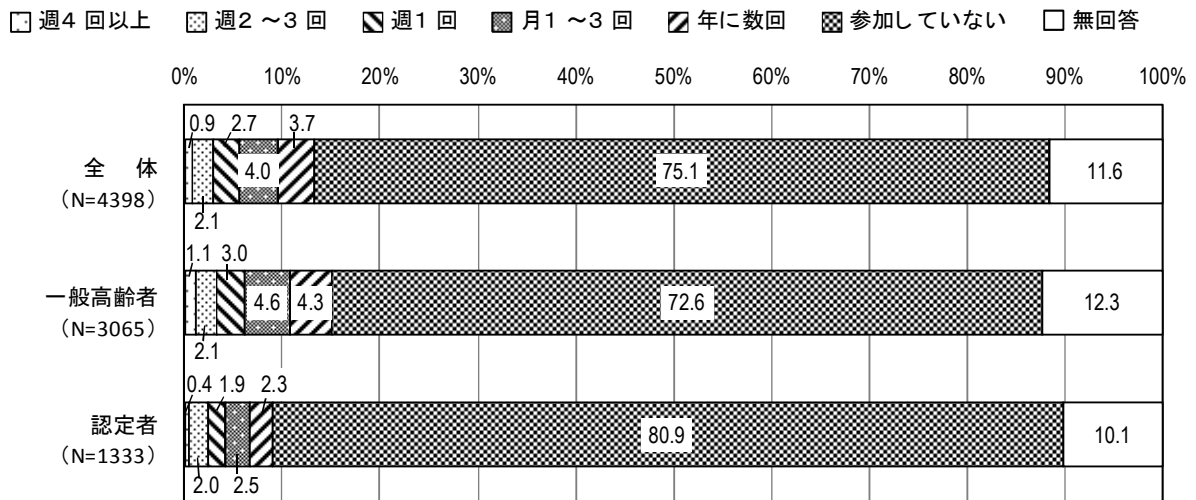
問 72 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(1) ボランティアのグループ (〇は1つ)

全体では、「月1～3回」が4.0%で最も多く、「年に数回」が3.7%、「週1回」が2.7%と続いています。

一般高齢者では、「月1～3回」が4.6%で最も多く、「年に数回」が4.3%、「週1回」が3.0%と続いています。

認定者では、「月1～3回」が2.5%で最も多く、「年に数回」が2.3%、「週2～3回」が2.0%と続いています。

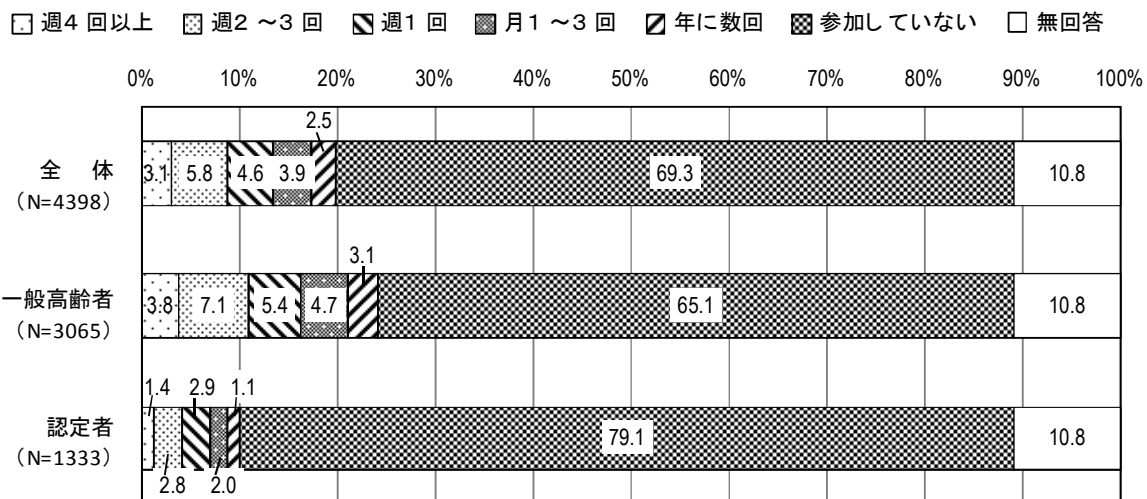


(2) スポーツ関係のグループやクラブ (〇は1つ)

全体では、「週2～3回」が5.8%で最も多く、「週1回」が4.6%、「月1～3回」が3.9%と続いています。

一般高齢者では、「週2～3回」が7.1%で最も多く、「週1回」が5.4%、「月1～3回」が4.7%と続いています。

認定者では、「週1回」が2.9%で最も多く、「週2～3回」が2.8%、「月1～3回」が2.0%と続いています。

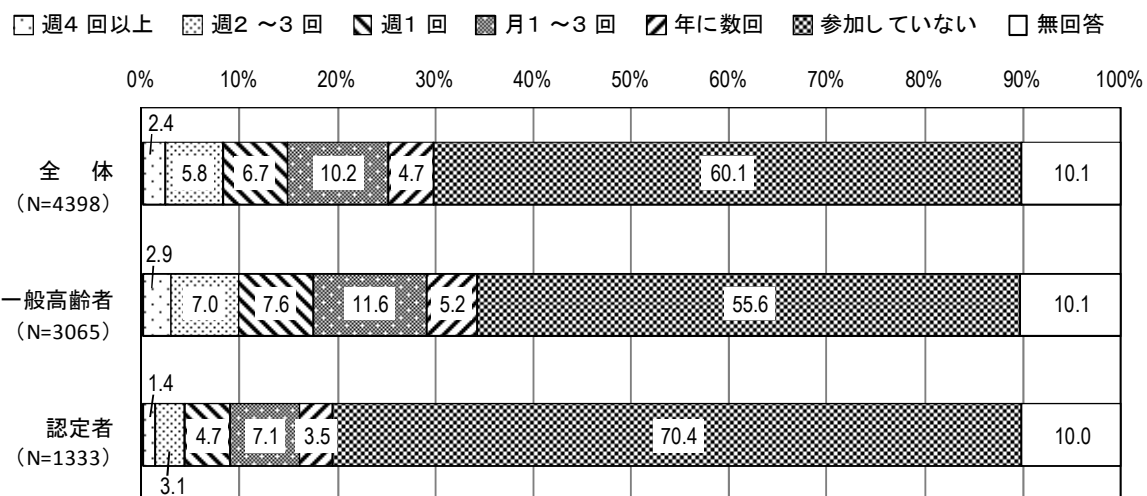


(3) 趣味関係のグループ (〇は1つ)

全体では、「月1～3回」が10.2%で最も多く、「週1回」が6.7%、「週2～3回」が5.8%と続いています。

一般高齢者では、「月1～3回」が11.6%で最も多く、「週1回」が7.6%、「週2～3回」が7.0%と続いています。

認定者では、「月1～3回」が7.1%で最も多く、「週1回」が4.7%、「年に数回」が3.5%と続いています。

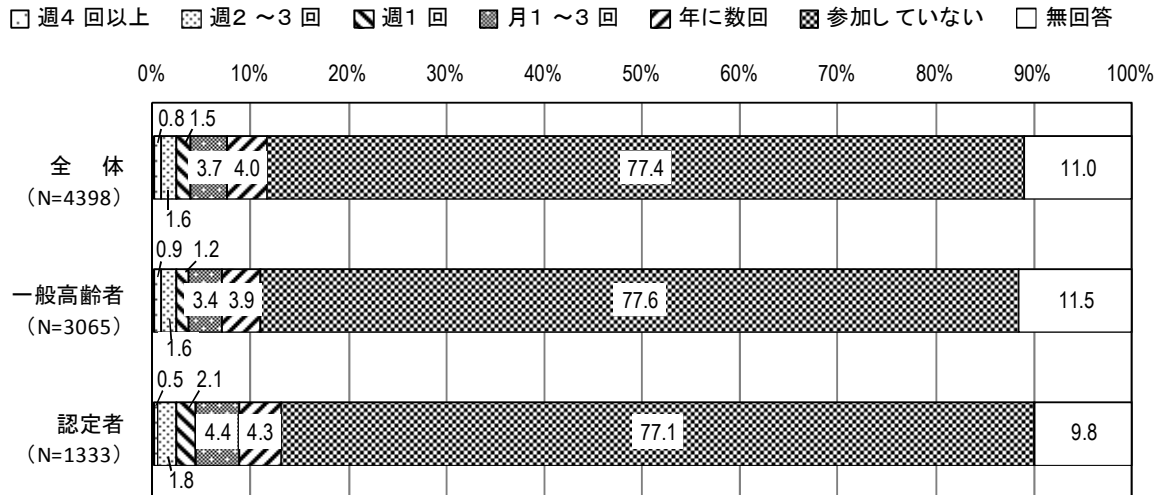


(4) 老人クラブ (〇は1つ)

全体では、「年に数回」が4.0%で最も多く、「月1～3回」が3.7%、「週2～3回」が1.6%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が3.9%で最も多く、「月1～3回」が3.4%、「週2～3回」が1.6%と続いています。

認定者では、「月1～3回」が4.4%で最も多く、「年に数回」が4.3%、「週1回」が2.1%と続いています。

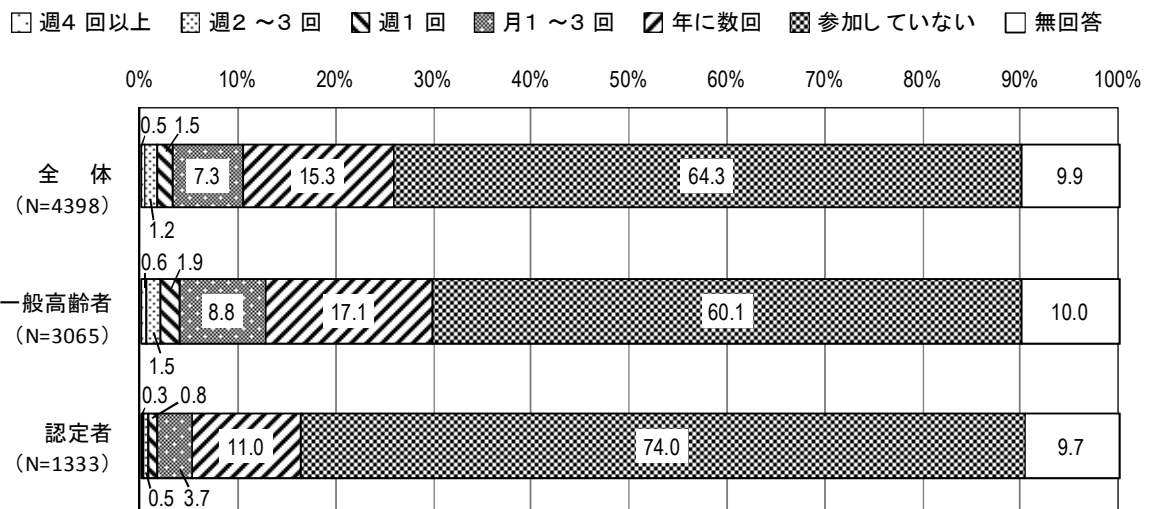


(5) 町内会・自治会 (〇は1つ)

全体では、「年に数回」が15.3%で最も多く、「月1～3回」が7.3%、「週1回」が1.5%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が17.1%で最も多く、「月1～3回」が8.8%、「週1回」が1.9%と続いています。

認定者では、「年に数回」が11.0%で最も多く、「月1～3回」が3.7%、「週1回」が0.8%と続いています。

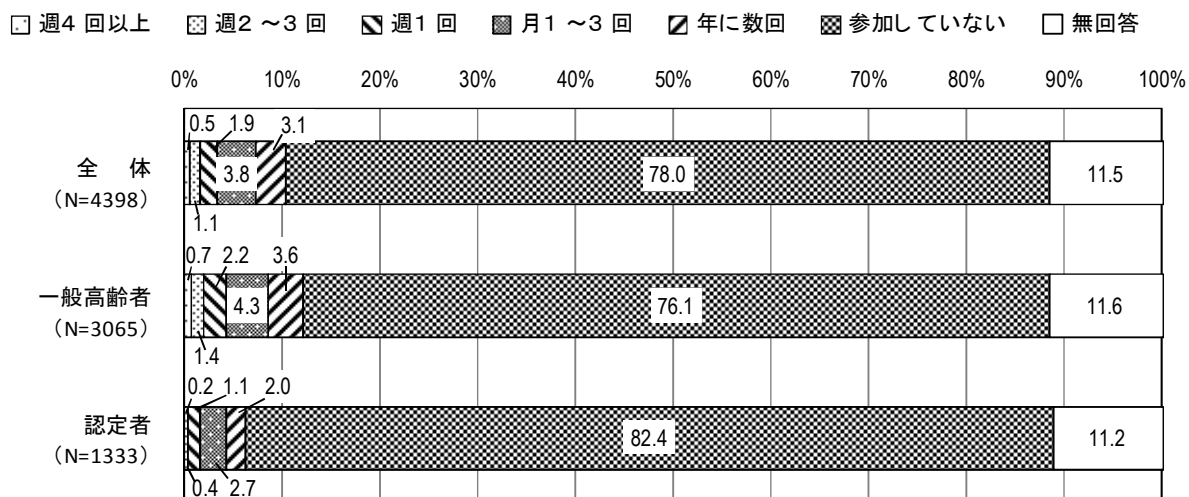


(6) 学習・教養サークル (〇は1つ)

全体では、「月1～3回」が3.8%で最も多く、「年に数回」が3.1%、「週1回」が1.9%と続いています。

一般高齢者では、「月1～3回」が4.3%で最も多く、「年に数回」が3.6%、「週1回」が1.4%と続いています。

認定者では、「月1～3回」が2.7%で最も多く、「年に数回」が2.0%、「週1回」が1.1%と続いています。

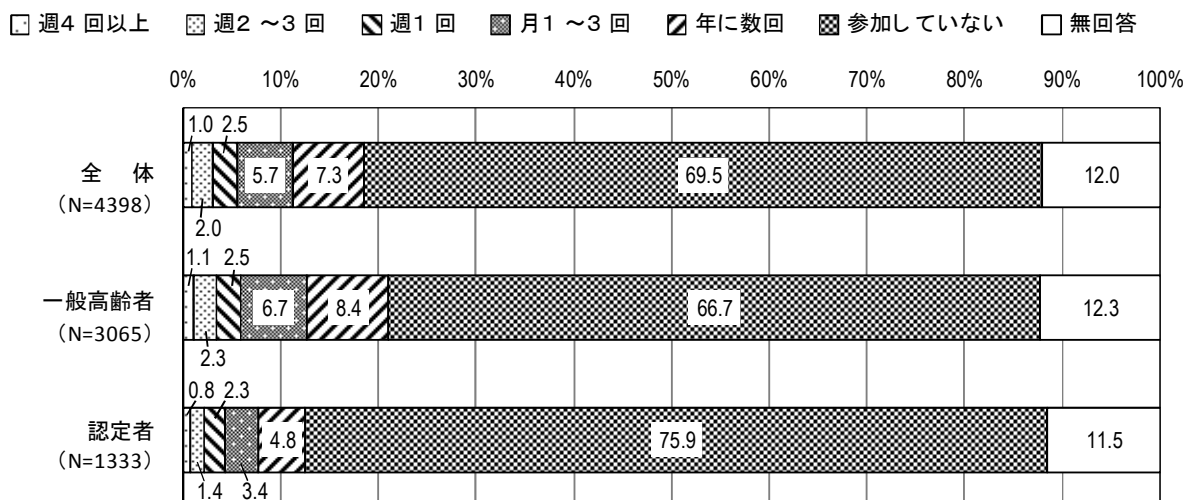


(7) その他の団体や会 (〇は1つ)

全体では、「年に数回」が7.3%で最も多く、「月1～3回」が5.7%、「週1回」が2.5%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が8.4%で最も多く、「月1～3回」が6.7%、「週1回」が2.5%と続いています。

認定者では、「年に数回」が4.8%で最も多く、「月1～3回」が3.4%、「週1回」が1.4%と続いています。

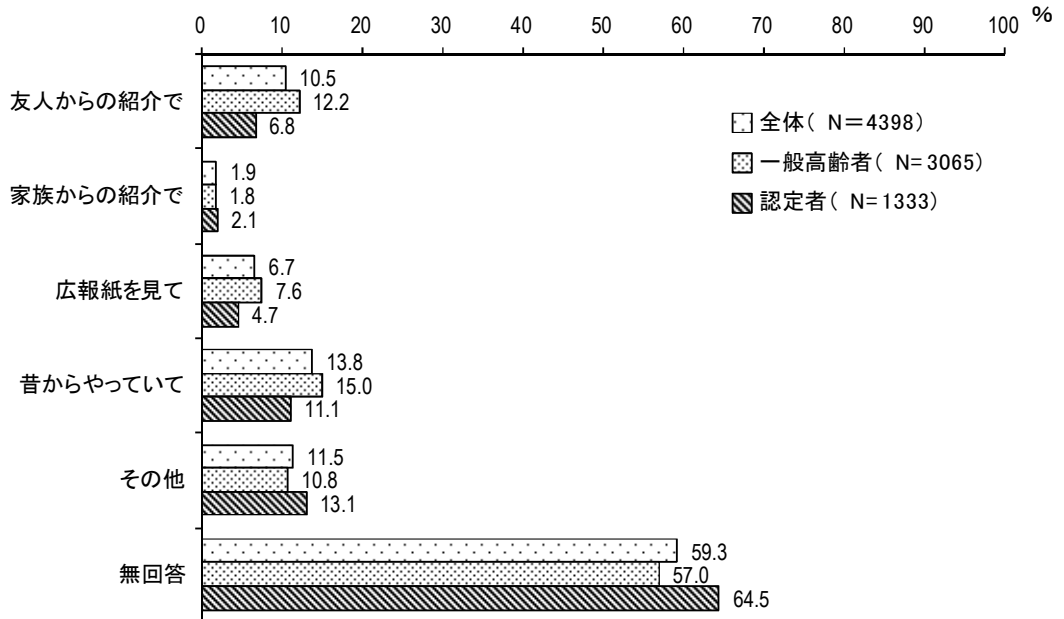


問 73 社会参加のきっかけは何ですか（〇はいくつでも）。

全体では、「昔からやっていて」が13.8%で最も多く、「友人からの紹介で」が10.5%、「広報紙を見て」が6.7%と続いています。

一般高齢者では、「昔からやっていて」が15.0%で最も多く、「友人からの紹介で」が12.2%、「広報紙を見て」が7.6%と続いています。

認定者では、「昔からやっていて」が11.1%で最も多く、「友人からの紹介で」が6.8%、「広報紙を見て」が4.7%と続いています。



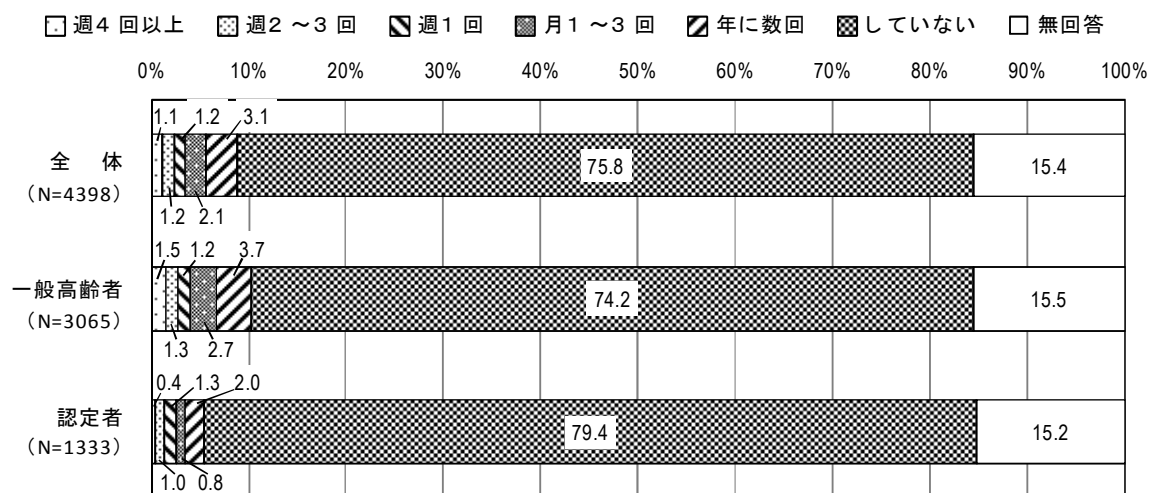
問 74 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。

(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動（○は1つ）

全体では、「年に数回」が3.1%で最も多く、「月1～3回」が2.1%、「週1回」と「週2～3回」が1.2%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が3.7%で最も多く、「月1～3回」が2.7%、「週4回以上」が1.5%と続いています。

認定者では、「年に数回」が2.0%で最も多く、「週1回」が1.3%、「週2～3回」が1.0%と続いています。

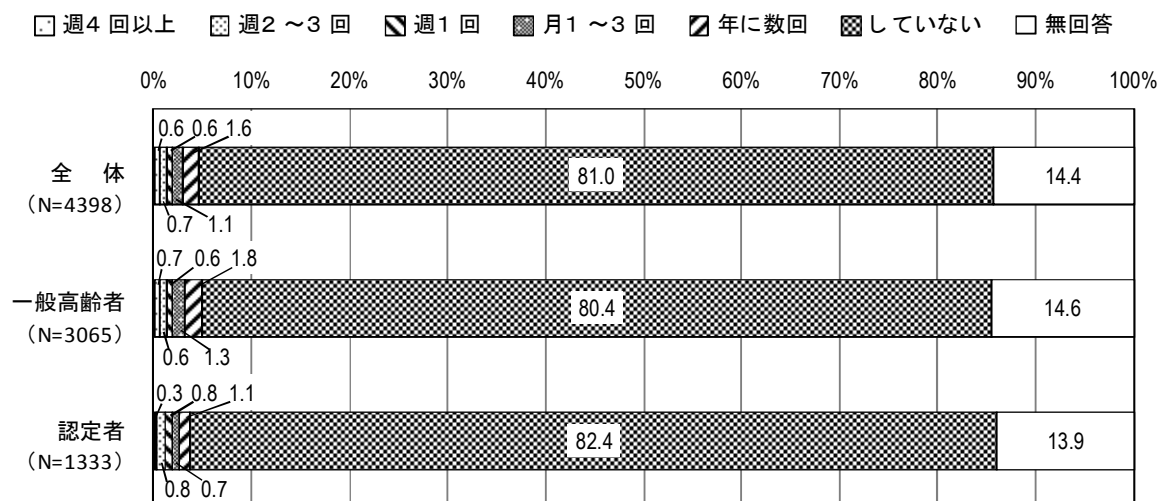


(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動（○は1つ）

全体では、「年に数回」が1.6%で最も多く、「月1～3回」が1.1%、「週2～3回」が0.7%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が1.8%で最も多く、「月1～3回」が1.3%、「週4回以上」が0.7%と続いています。

認定者では、「年に数回」が1.1%で最も多く、「週1回」と「週2～3回」が0.8%、「月1～3回」が0.7%と続いています。

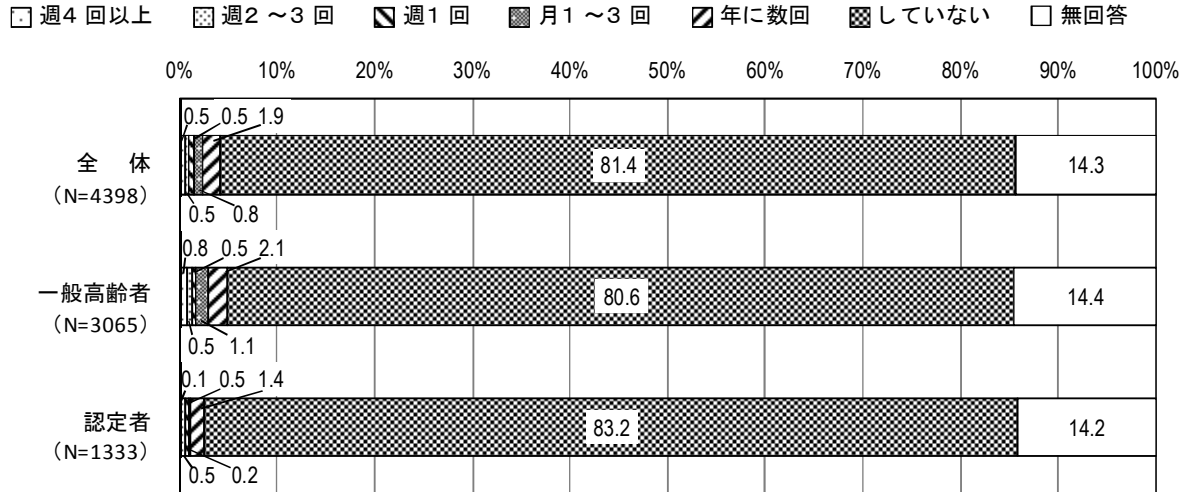


(3) 子どもを育てている親を支援する活動 (〇は1つ)

全体では、「年に数回」が1.9%で最も多く、「月1～3回」が0.8%となっています。

一般高齢者では、「年に数回」が2.1%で最も多く、「月1～3回」が1.1%、「週4回以上」が0.8%と続いています。

認定者では、「年に数回」が1.4%で最も多く、「週1回」と「週2～3回」が0.5%、「月1～3回」が0.2%と続いています。

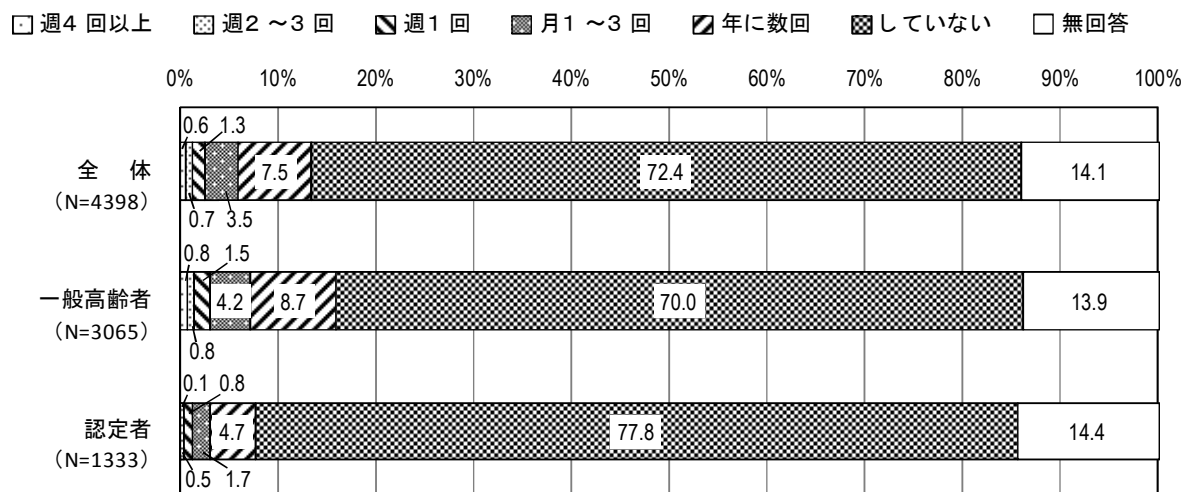


(4) 地域の生活環境の改善(美化)活動 (〇は1つ)

全体では、「年に数回」が7.5%で最も多く、「月1～3回」が3.5%、「週1回」が1.3%と続いています。

一般高齢者では、「年に数回」が8.7%で最も多く、「月1～3回」が4.2%、「週1回」が1.5%と続いています。

認定者では、「年に数回」が4.7%で最も多く、「月1～3回」が1.7%、「週1回」が0.8%と続いています。

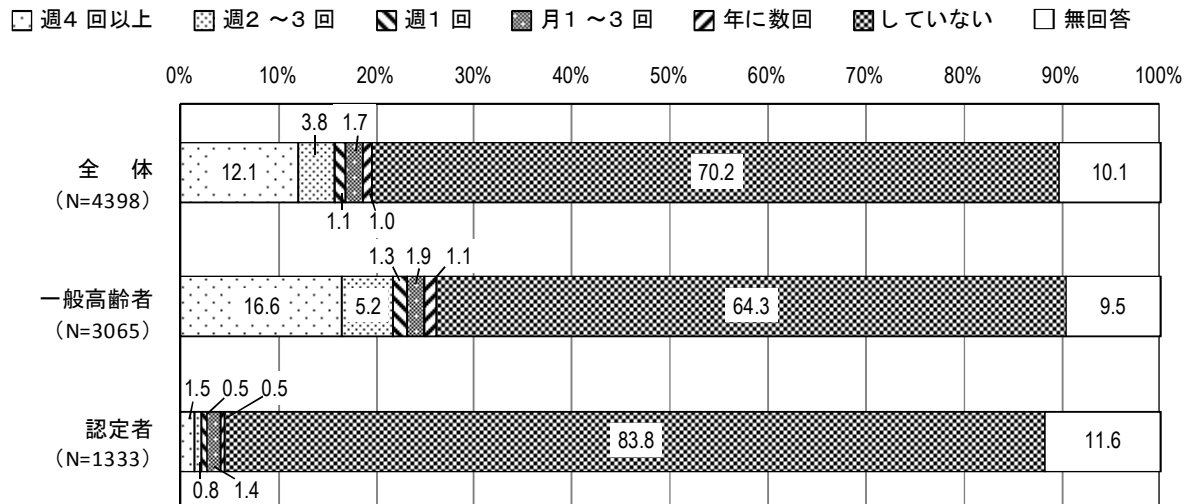


(5) 収入のある仕事 (○は1つ)

全体では、「週4回以上」が12.1%で最も多く、「週2～3回」が3.8%、「月1～3回」が1.7%と続いています。

一般高齢者では、「週4回以上」が16.6%で最も多く、「週2～3回」が5.2%、「月1～3回」が1.9%と続いています。

認定者では、「週4回以上」が1.5%で最も多く、「月1～3回」が1.4%、「週2～3回」が0.8%と続いています。





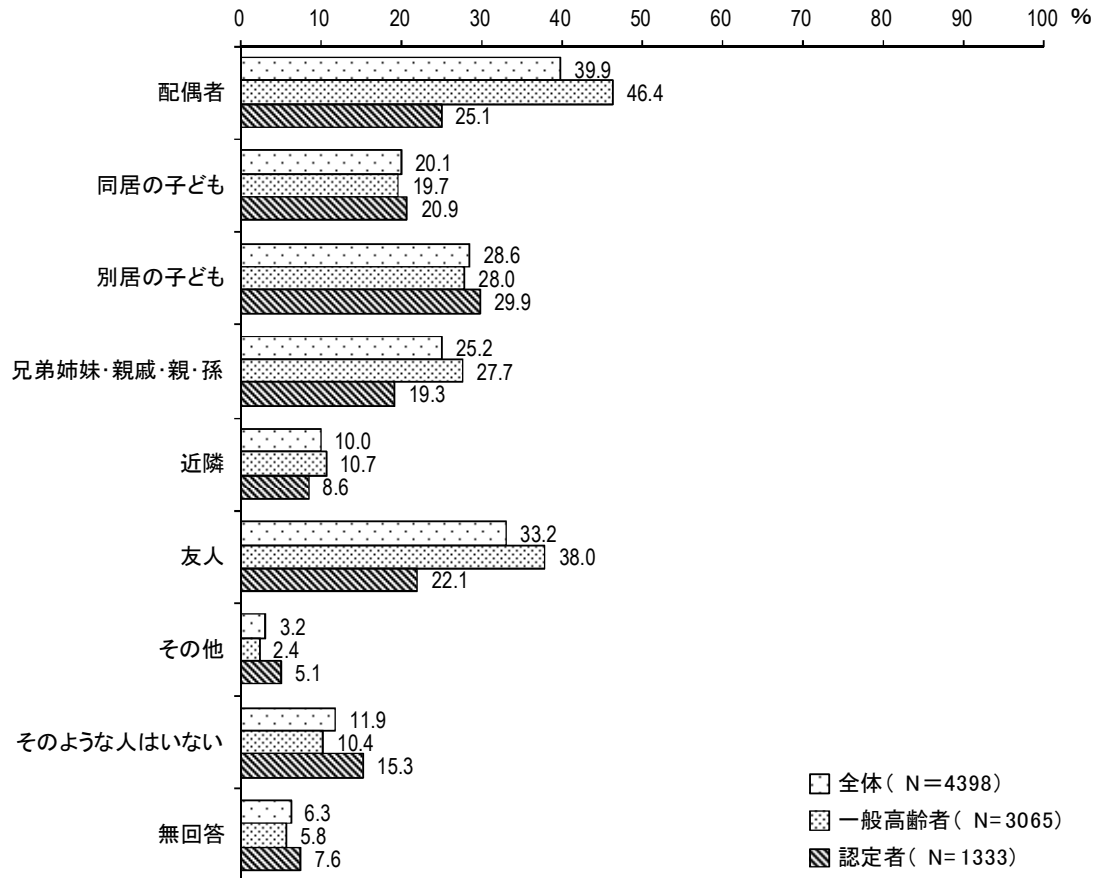
問 75 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(〇はいくつでも)

全体では、「配偶者」が39.9%で最も多く、「友人」が33.2%、「別居の子ども」が28.6%と続いています。

一般高齢者では、「配偶者」が46.4%で最も多く、「友人」が38.0%、「別居の子ども」が28.0%と続いています。

認定者では、「別居の子ども」が29.9%で最も多く、「配偶者」が25.1%、「友人」が22.1%と続いています。

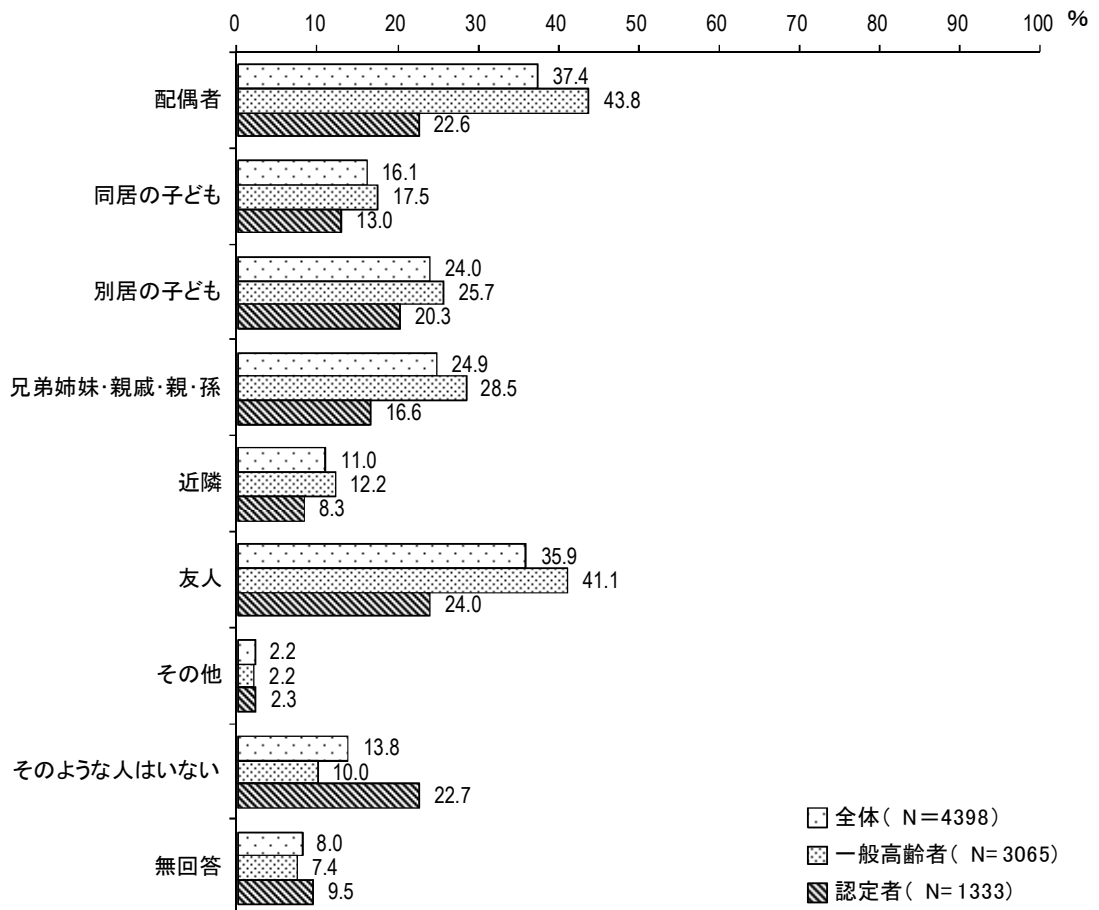


(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

全体では、「配偶者」が 37.4%で最も多く、「友人」が 35.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 24.9%と続いています。

一般高齢者では、「配偶者」が 43.8%で最も多く、「友人」が 41.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 28.5%と続いています。

認定者では、「友人」が 24.0%で最も多く、「配偶者」が 22.6%、「別居の子ども」が 20.3%と続いています。

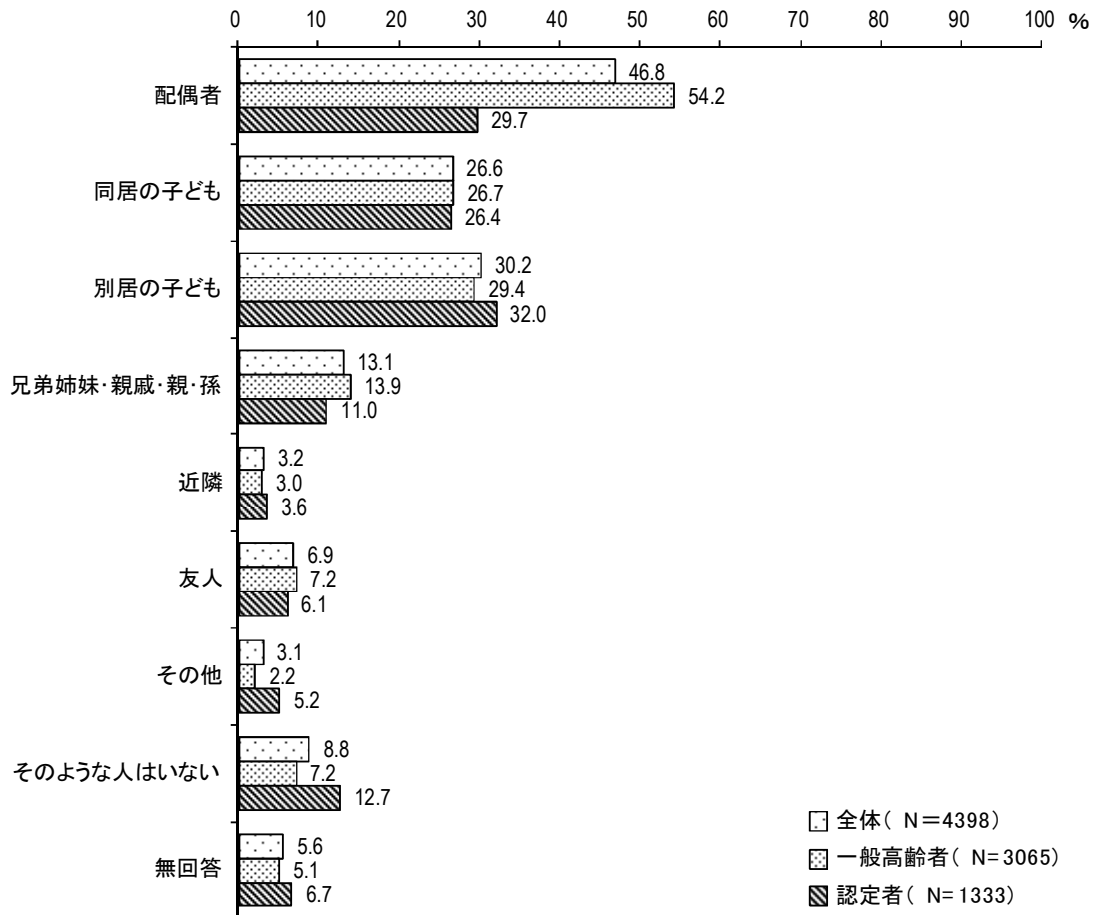


(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (〇はいくつでも)

全体では、「配偶者」が46.8%で最も多く、「別居の子ども」が30.2%、「同居の子ども」が26.6%と続いています。

一般高齢者では、「配偶者」が54.2%で最も多く、「別居の子ども」が29.4%、「同居の子ども」が26.7%と続いています。

認定者では、「別居の子ども」が32.0%で最も多く、「配偶者」が29.7%、「同居の子ども」が26.4%と続いています。

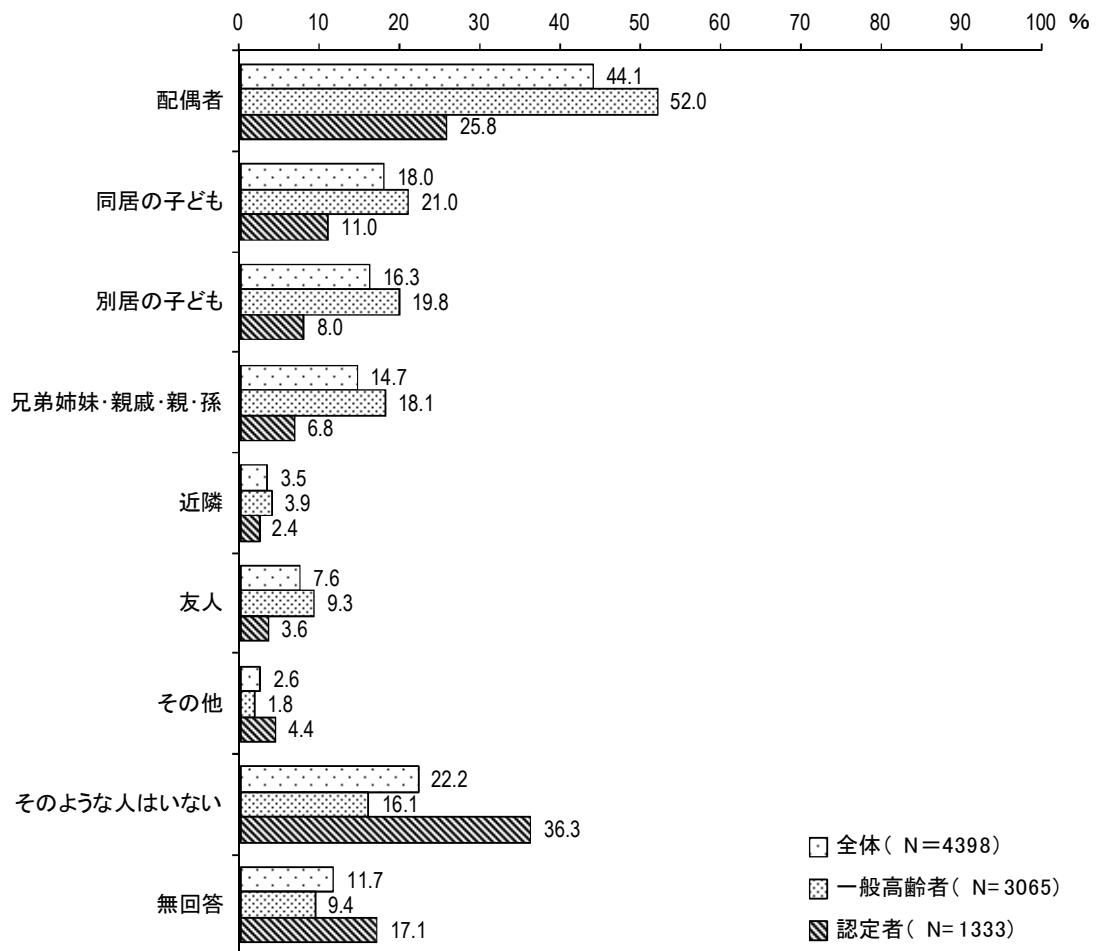


(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人 (〇はいくつでも)

全体では、「配偶者」が44.1%で最も多く、「同居の子ども」が18.0%、「別居の子ども」が16.3%と続いています。

一般高齢者では、「配偶者」が52.0%で最も多く、「同居の子ども」が21.0%、「別居の子ども」が19.8%と続いています。

認定者では、「配偶者」が25.8%で最も多く、「同居の子ども」が11.0%、「別居の子ども」が8.0%と続いています。

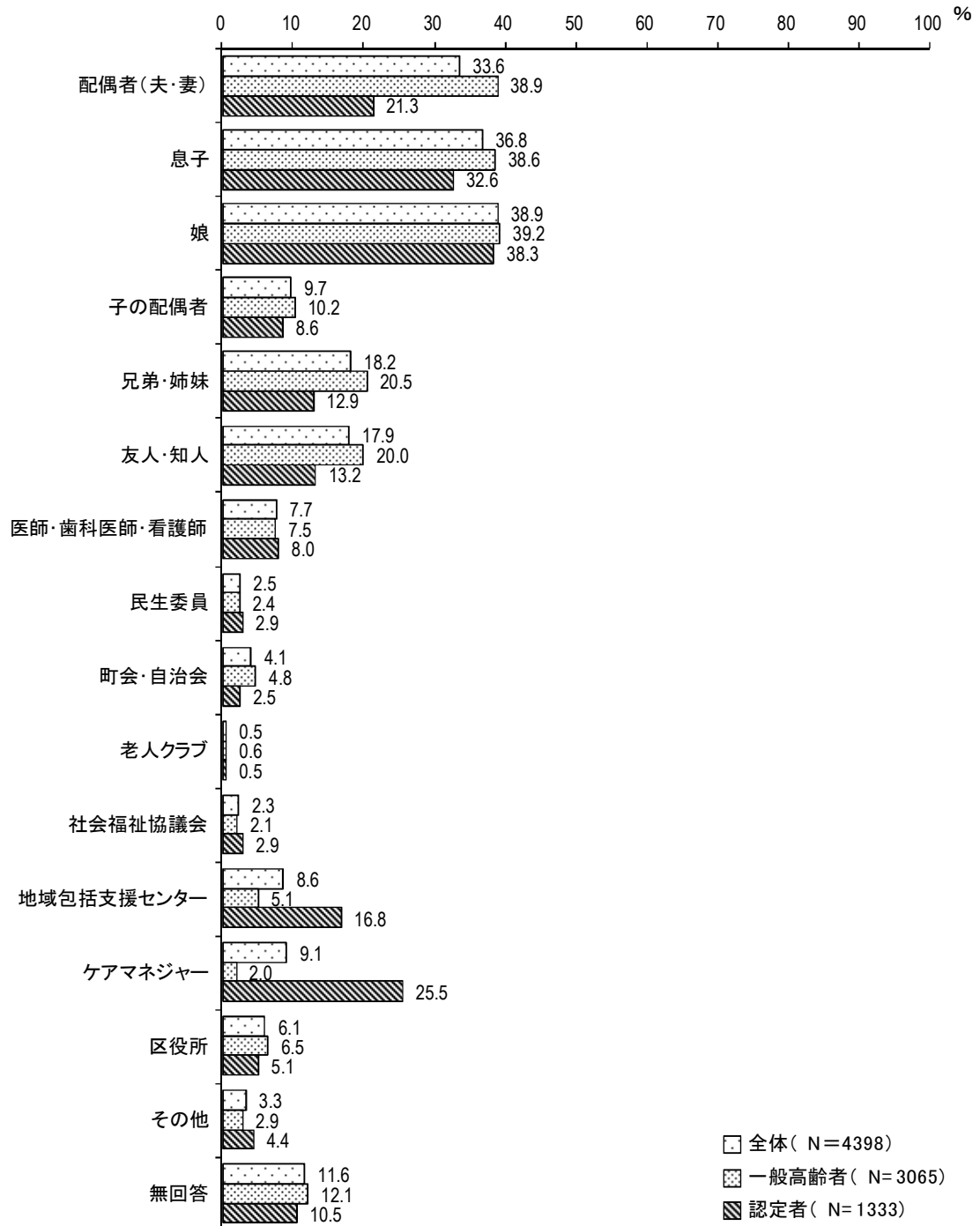


問 76 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(○はいくつでも)。

全体では、「娘」が38.9%で最も多く、「息子」が36.8%、「配偶者(夫・妻)」が33.6%と続いています。

一般高齢者では、「娘」が39.2%で最も多く、「配偶者(夫・妻)」が38.9%、「息子」が38.6%と続いています。

認定者では、「娘」が38.3%で最も多く、「息子」が32.6%、「ケアマネジャー」が25.5%と続いています。



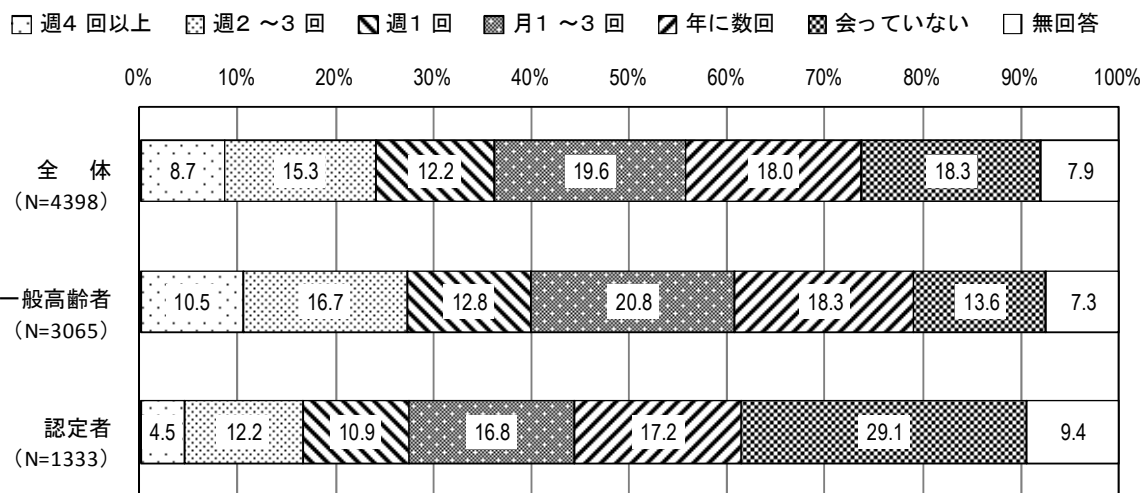
問 77 友人関係についておうかがいします。

(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (○は1つ)。

全体では、「月1～3回」が19.6%で最も多く、「会っていない」が18.3%、「年に数回」が18.0%と続いています。

一般高齢者では、「月1～3回」が20.8%で最も多く、「年に数回」が18.3%、「週2～3回」が16.7%と続いています。

認定者では、「会っていない」が29.1%で最も多く、「年に数回」が17.2%、「月1～3回」が16.8%と続いています。

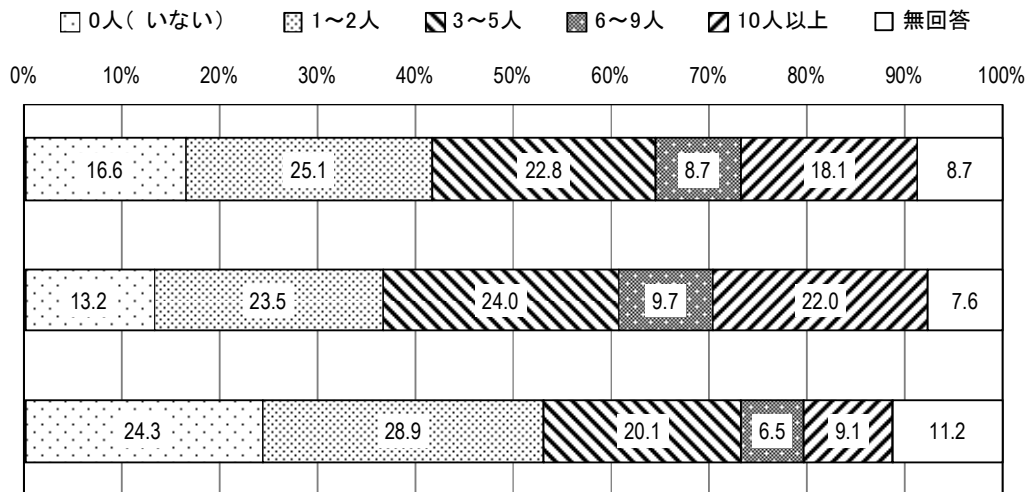


(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします (○は1つ)。

全体では、「1～2人」が25.1%で最も多く、「3～5人」が22.8%、「10人以上」が18.1%と続いています。

一般高齢者では、「3～5人」が24.0%で最も多く、「1～2人」が23.5%、「10人以上」が22.0%と続いています。

認定者では、「1～2人」が28.9%で最も多く、「0人(いない)」が24.3%、「3～5人」が20.1%と続いています。

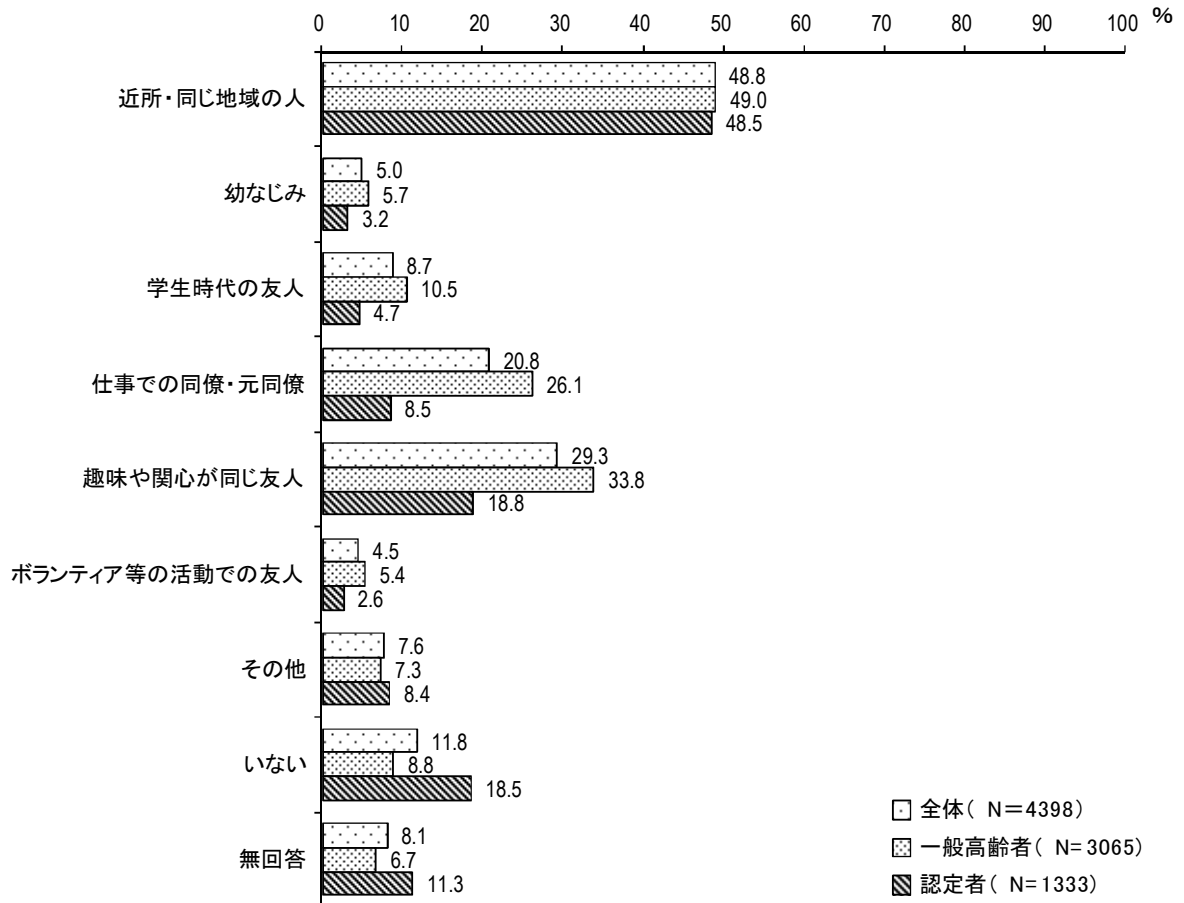


(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (〇はいくつでも)。

全体では、「近所・同じ地域の人」が48.8%で最も多く、「趣味や関心が同じ友人」が29.3%、「仕事での同僚・元同僚」が20.8%と続いています。

一般高齢者では、「近所・同じ地域の人」が49.0%で最も多く、「趣味や関心が同じ友人」が33.8%、「仕事での同僚・元同僚」が26.1%と続いています。

認定者では、「近所・同じ地域の人」が48.5%で最も多く、「趣味や関心が同じ友人」が18.8%、「仕事での同僚・元同僚」が8.5%と続いています。



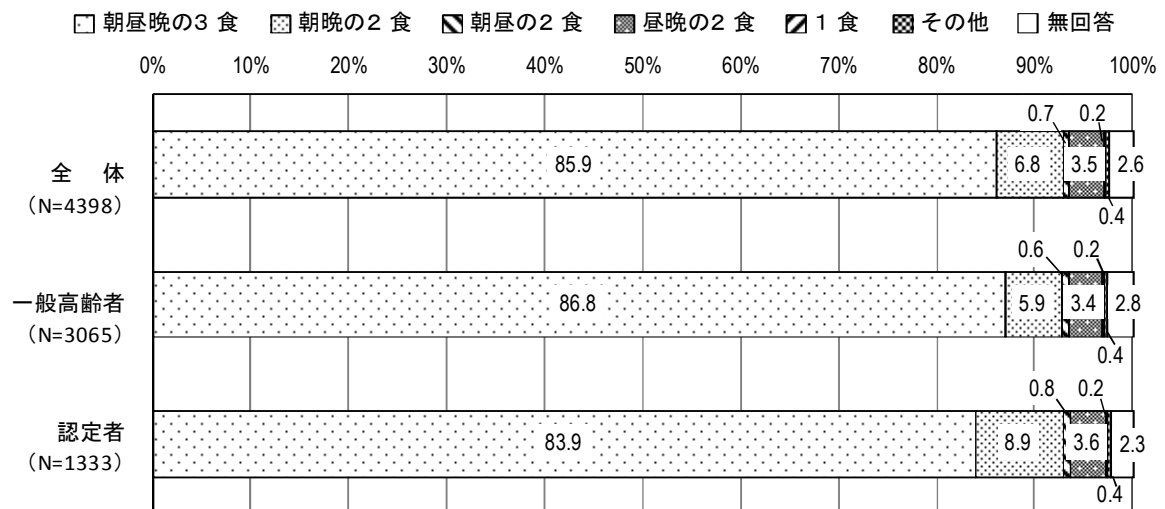
(8) 口腔

問 35 1日の食事の回数は何回ですか (○は1つ)。

全体では、「朝昼晩の3食」が85.9%で最も多く、「朝晩の2食」が6.8%、「昼晩の2食」が3.5%と続いています。

一般高齢者では、「朝昼晩の3食」が86.8%で最も多く、「朝晩の2食」が5.9%、「昼晩の2食」が3.4%と続いています。

認定者では、「朝昼晩の3食」が83.9%で最も多く、「朝晩の2食」が8.9%、「昼晩の2食」が3.6%と続いています。



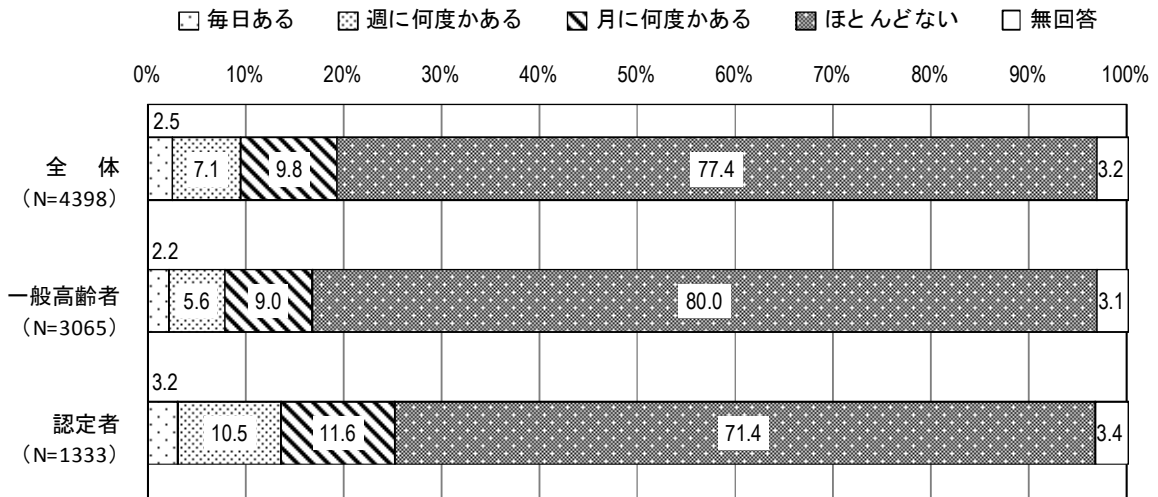


問 36 食事を抜くことがありますか (○は1つ)。

全体では、「ほとんどない」が77.4%で最も多く、「月に何度かある」が9.8%、「週に何度かある」が7.1%と続いています。

一般高齢者では、「ほとんどない」が80.0%で最も多く、「月に何度かある」が9.0%、「週に何度かある」が5.6%と続いています。

認定者では、「ほとんどない」が71.4%で最も多く、「月に何度かある」が11.6%、「週に何度かある」が10.5%と続いています。

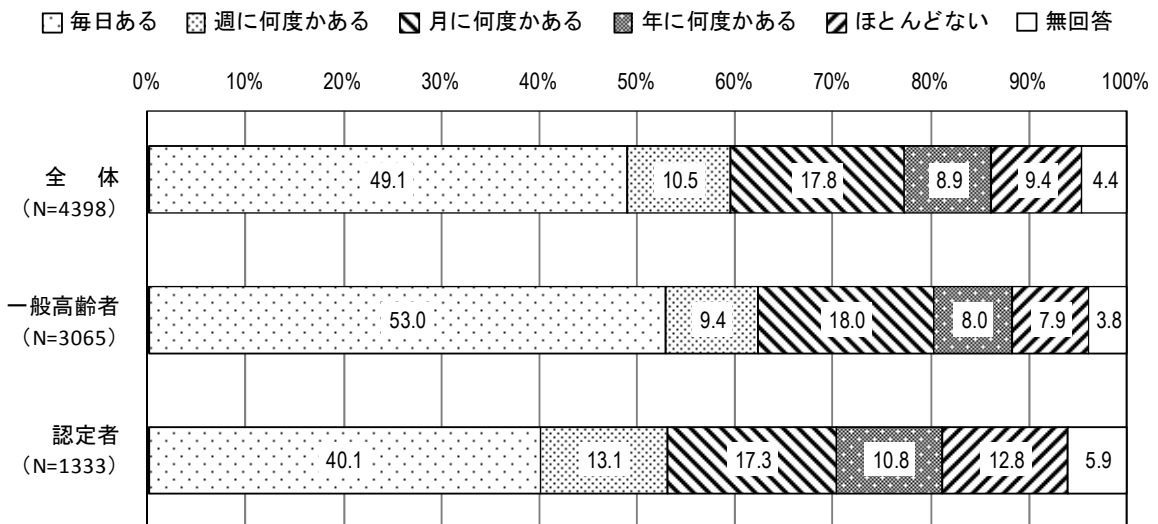


問 37 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか (○は1つ)。

全体では、「毎日ある」が49.1%で最も多く、「月に何度かある」が17.8%、「週に何度かある」が10.5%と続いています。

一般高齢者では、「毎日ある」が53.0%で最も多く、「月に何度かある」が18.0%、「週に何度かある」が9.4%と続いています。

認定者では、「毎日ある」が40.1%で最も多く、「月に何度かある」が17.3%、「週に何度かある」が13.1%と続いています。



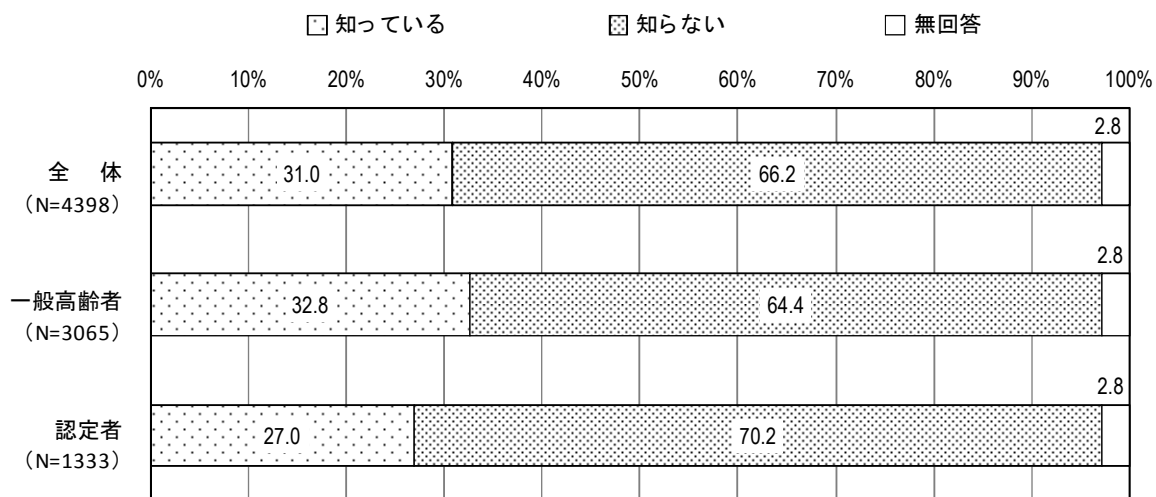
(9) 足立区独自分

問 71 元気応援ポイント事業のボランティア活動を知っていますか (○は1つ)。

全体では、「知っている」が31.0%で、「知らない」が66.2%となっています。

一般高齢者では、「知っている」が32.8%で、「知らない」が64.4%となっています。

認定者では、「知っている」が27.0%で、「知らない」が70.2%となっています。

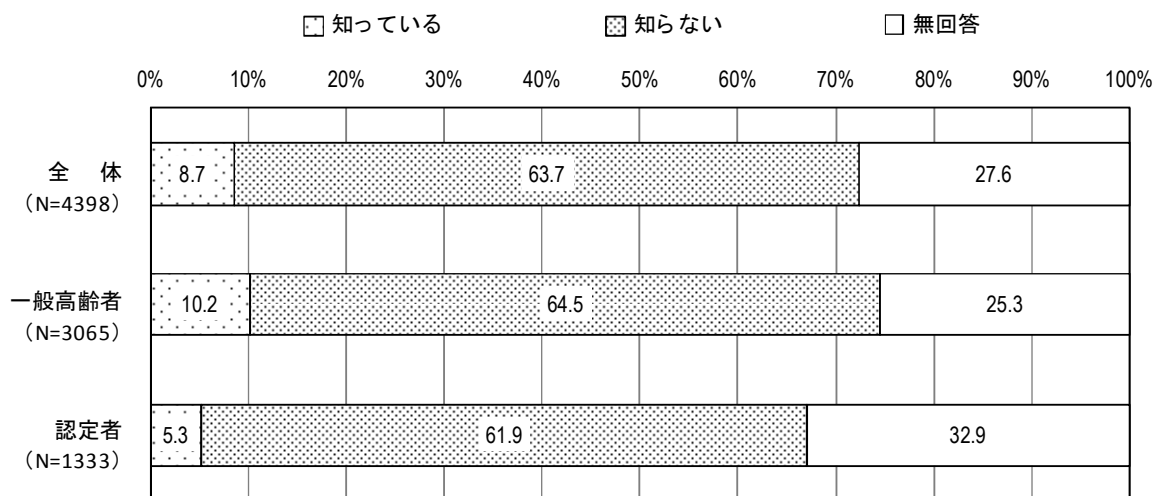


問 78 足立区で行っている「孤立ゼロプロジェクト」を知っていますか (○は1つ)。

全体では、「知っている」が8.7%で、「知らない」が63.7%となっています。

一般高齢者では、「知っている」が10.2%で、「知らない」が64.5%となっています。

認定者では、「知っている」が5.3%で、「知らない」が61.9%となっています。

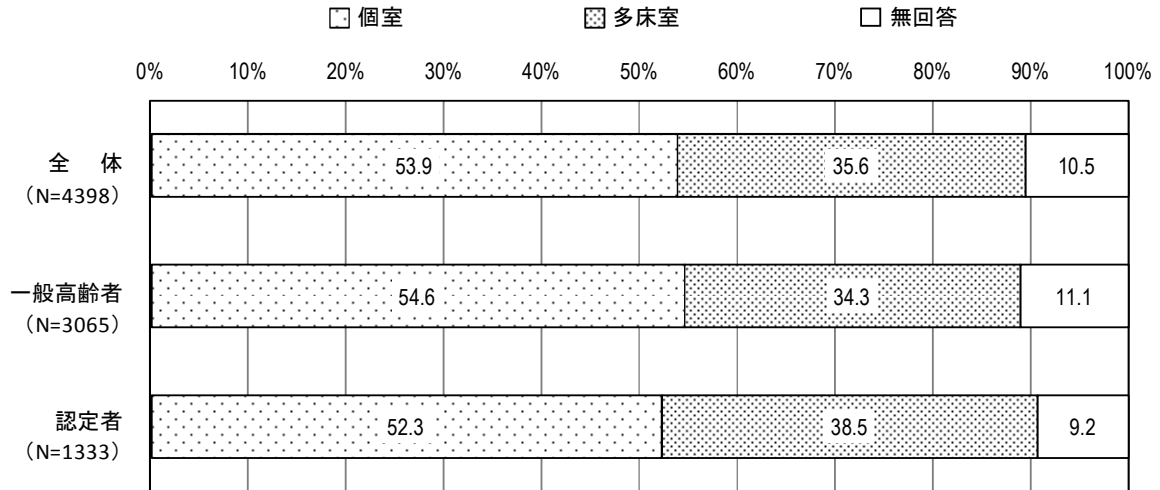


問 85 特別養護老人ホームに入所した場合、個室、多床室（4人部屋など）のどちらを希望

全体では、「個室」が53.9%で、「多床室」が35.6%となっています。

一般高齢者では、「個室」が54.6%で、「多床室」が34.3%となっています。

認定者では、「個室」が52.3%で、「多床室」が38.5%となっています。

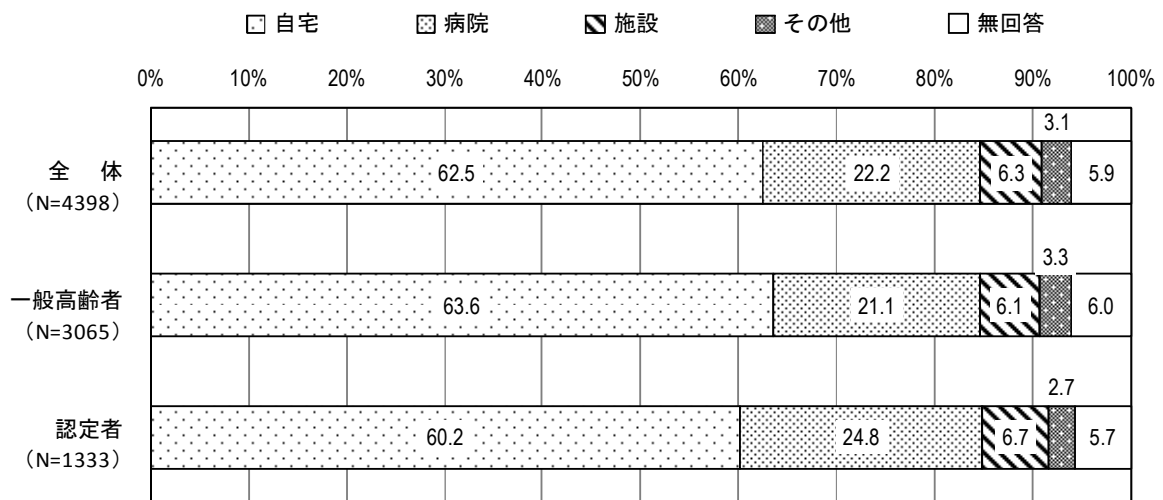


問 86 最期をどこで迎えたいと思いますか（○は1つ）。

全体では、「自宅」が62.5%で最も多く、「病院」が22.2%、「施設」が6.3%と続いています。

一般高齢者では、「自宅」が63.6%で最も多く、「病院」が21.1%、「施設」が6.1%と続いています。

認定者では、「自宅」が60.2%で最も多く、「病院」が24.8%、「施設」が6.7%と続いています。

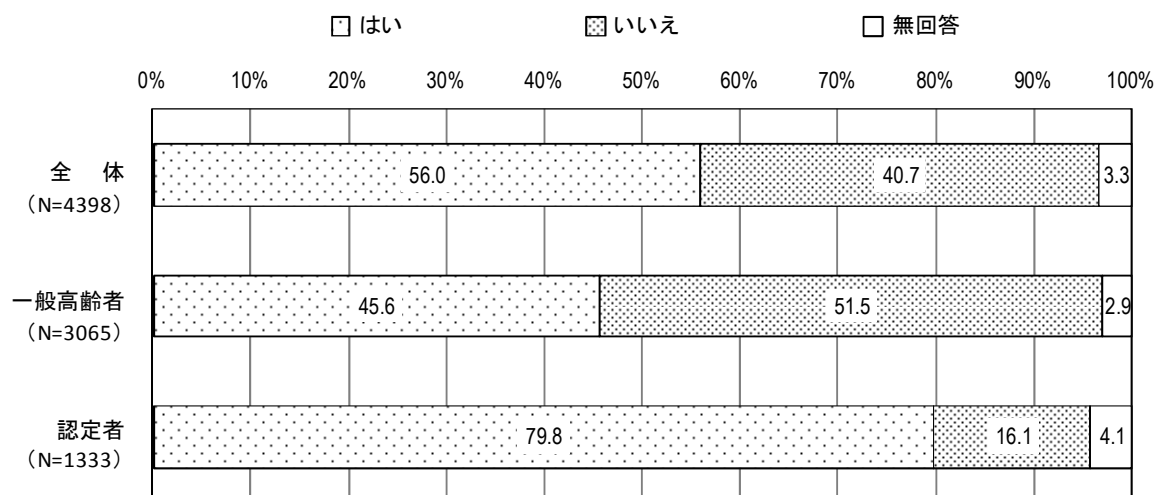


問 94 自分を高齢者だと思いますか（○は1つ）。

全体では、「はい」が56.0%で、「いいえ」が40.7%となっています。

一般高齢者では、「はい」が45.6%で、「いいえ」が51.5%となっています。

認定者では、「はい」が79.8%で、「いいえ」が16.1%となっています。

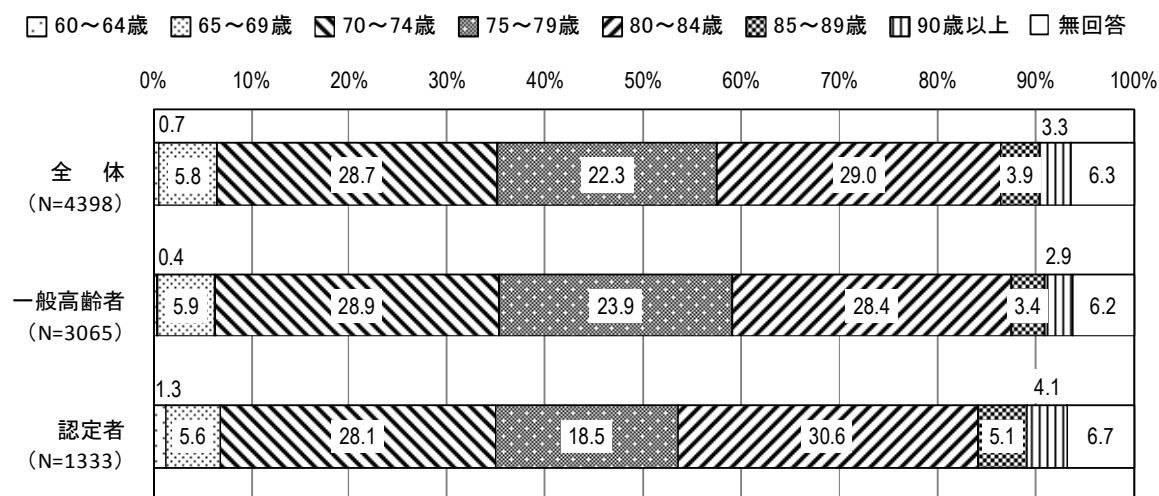


問 95 高齢者は何歳からだと思いますか。

全体では、「80～84歳」が29.0%で最も多く、「70～74歳」が28.7%、「75～79歳」が22.3%と続いています。

一般高齢者では、「70～74歳」が28.9%で最も多く、「80～84歳」が28.4%、「75～79歳」が23.9%と続いています。

認定者では、「80～84歳」が30.6%で最も多く、「70～74歳」が28.1%、「75～79歳」が18.5%と続いています。

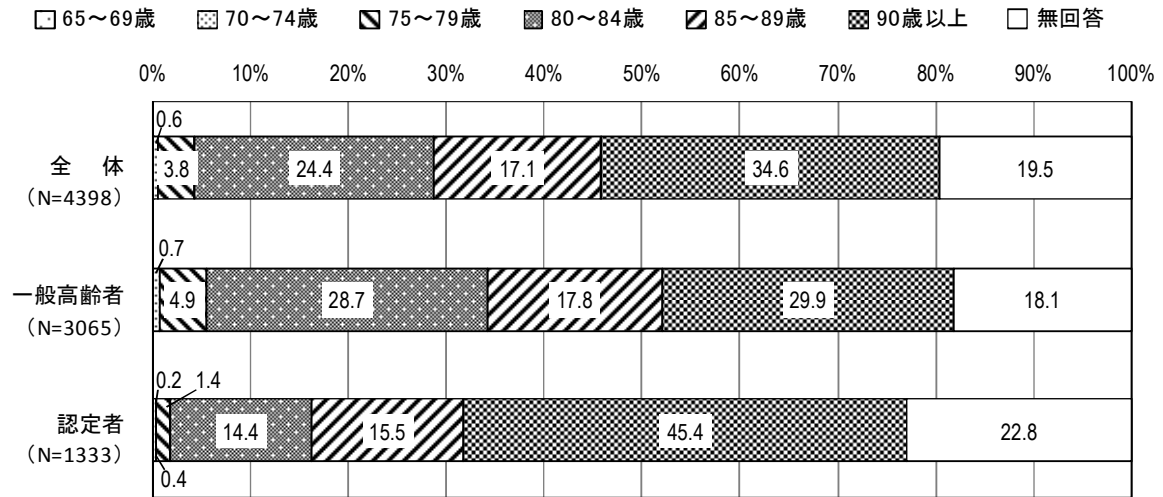


問 96 いくつまで健康に過ごしたいですか。

全体では、「90歳以上」が34.6%で最も多く、「80～84歳」が24.4%、「85～89歳」が17.1%と続いています。

一般高齢者では、「90歳以上」が29.9%で最も多く、「80～84歳」が28.7%、「85～89歳」が17.8%と続いています。

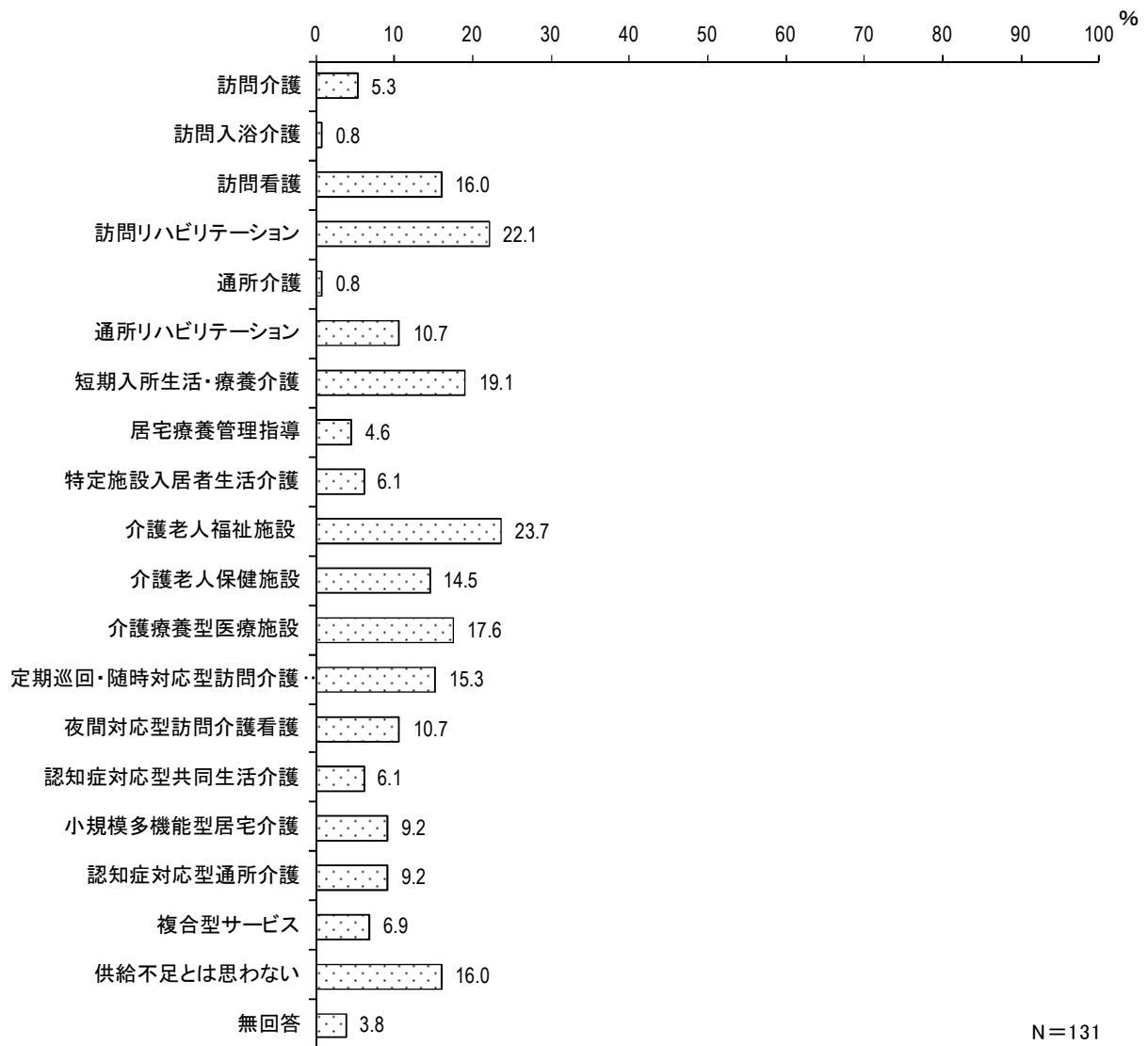
認定者では、「90歳以上」が45.4%で最も多く、「85～89歳」が15.5%、「80～84歳」が14.4%と続いています。



6. 居宅介護支援事業所実態調査

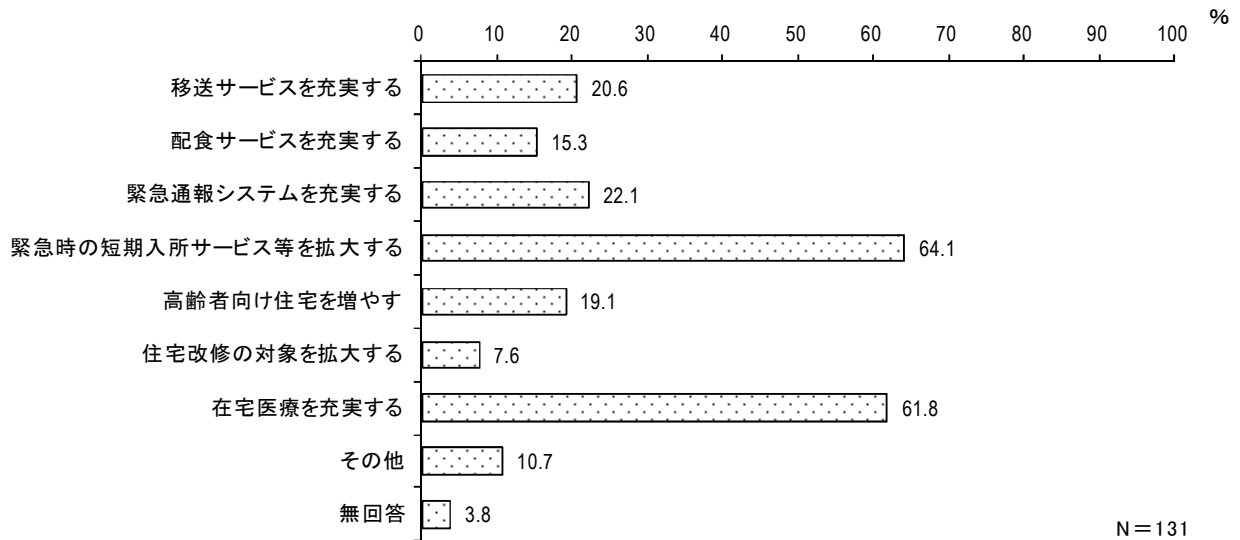
問9 ケアプランを立てる際に、区内でサービスの供給量が不足している介護サービスはありますか（〇はいくつでも）。

「介護老人福祉施設」が23.7%と最も多く、「訪問リハビリテーション」22.1%、「短期入所生活・療養介護」19.1%と続いています。



問 10 在宅介護の可能性の拡大に向けて、要介護等認定者が自宅や地域で暮らし続けるためにどのような取り組みが必要だと思いますか（〇はいくつでも）。

「緊急時の短期入所サービス等を拡大する」が64.1%で最も多く、「在宅医療を充実する」61.8%、「緊急通報システムを充実する」22.1%と続いています。

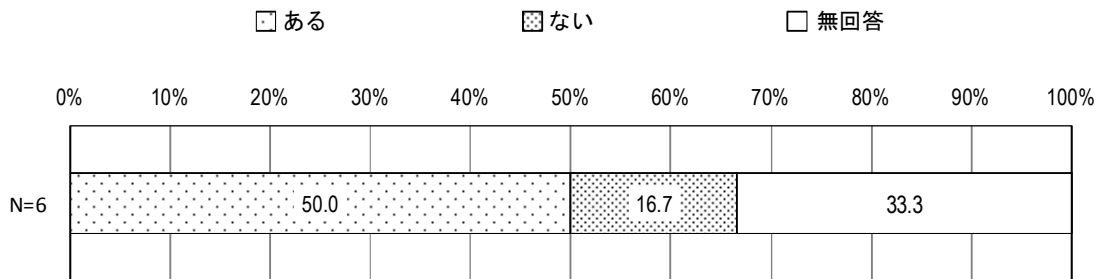


7. 介護保険在宅サービス事業所実態調査

【問3で「8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に回答した方にお聞きします。】

問3-1 今後、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を拡大する予定はありますか。

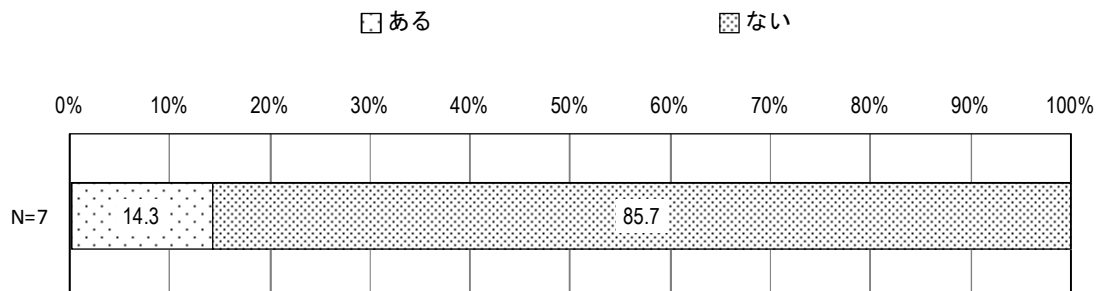
「ある」が50.0%で、「ない」が16.7%となっています。



【問3で「9. 小規模多機能型居宅介護」に回答した方にお聞きします。】

問3-2 今後、「小規模多機能型居宅介護」を「複合型サービス」に転換する予定はありますか。

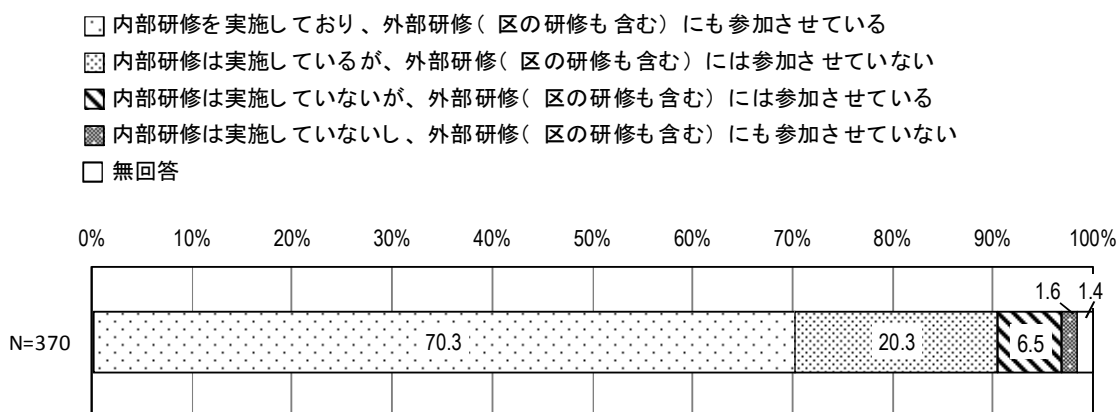
「ある」が14.3%で、「ない」が85.7%となっています。





問 12 職員に対する社内・社外研修の実施状況をお答えください（○は1つ）。

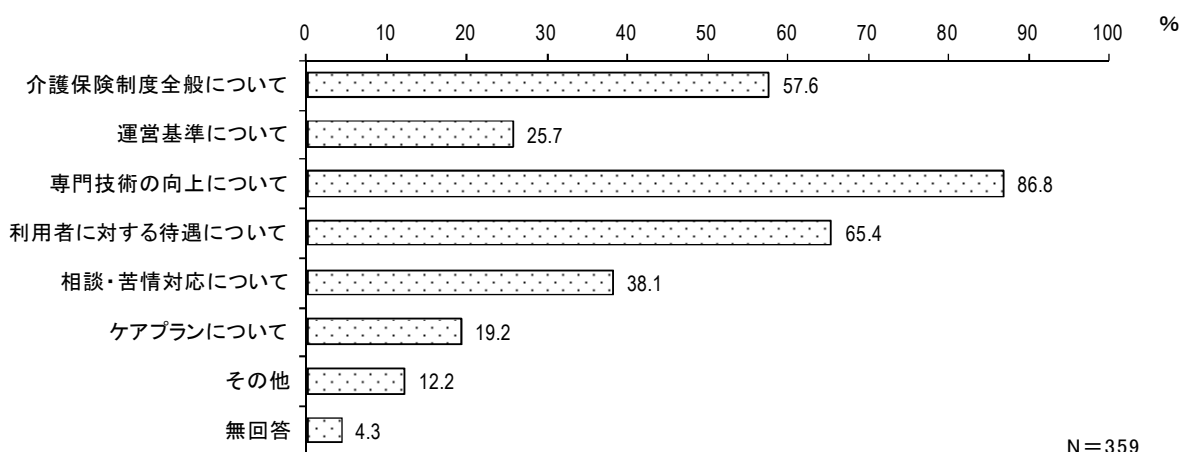
「内部研修を実施しており、外部研修（区の研修も含む）にも参加させている」が70.3%で最も多く、「内部研修は実施しているが、外部研修（区の研修も含む）には参加させていない」が20.3%、「内部研修は実施していないが、外部研修（区の研修も含む）には参加させている」が6.5%と続いています。



【問 12 で「1」「2」「3」と回答した事業所にお聞きします。】

問 12-1 どのような内容の研修を実施されていますか。もしくはどのような研修に参加させていますか（○はいくつでも）。

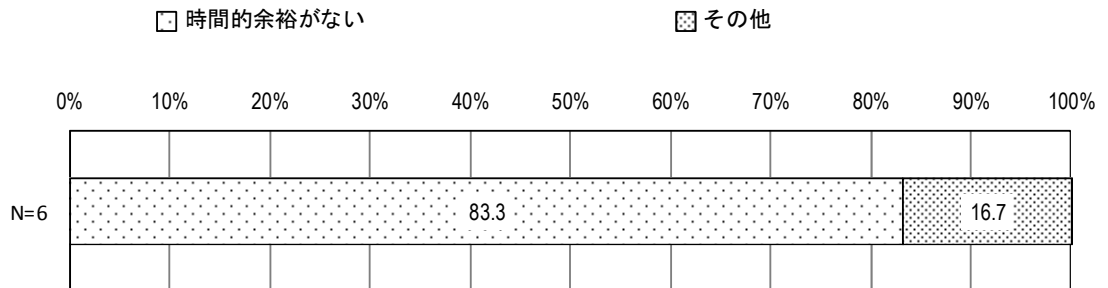
「専門技術の向上について」が86.8%で最も多く、「利用者に対する待遇について」が65.4%、「介護保険制度全般について」が57.6%と続いています。



【問 12 で「4」と回答した事業所にお聞きします。】

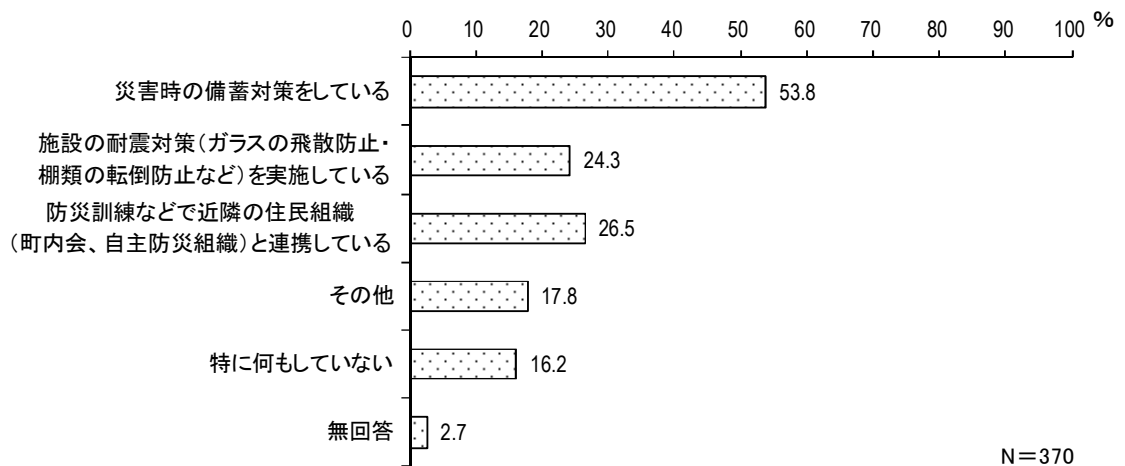
問 12-2 研修等を実施していない理由は何ですか（○は1つ）。

「時間的余裕がない」が 83.3%となっております。



問 16 貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか（○はいくつでも）。

「災害時の備蓄対策をしている」が 53.8%で最も多く、「防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携している」が 26.5%、「施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など）を実施している」が 24.3%と続いています。

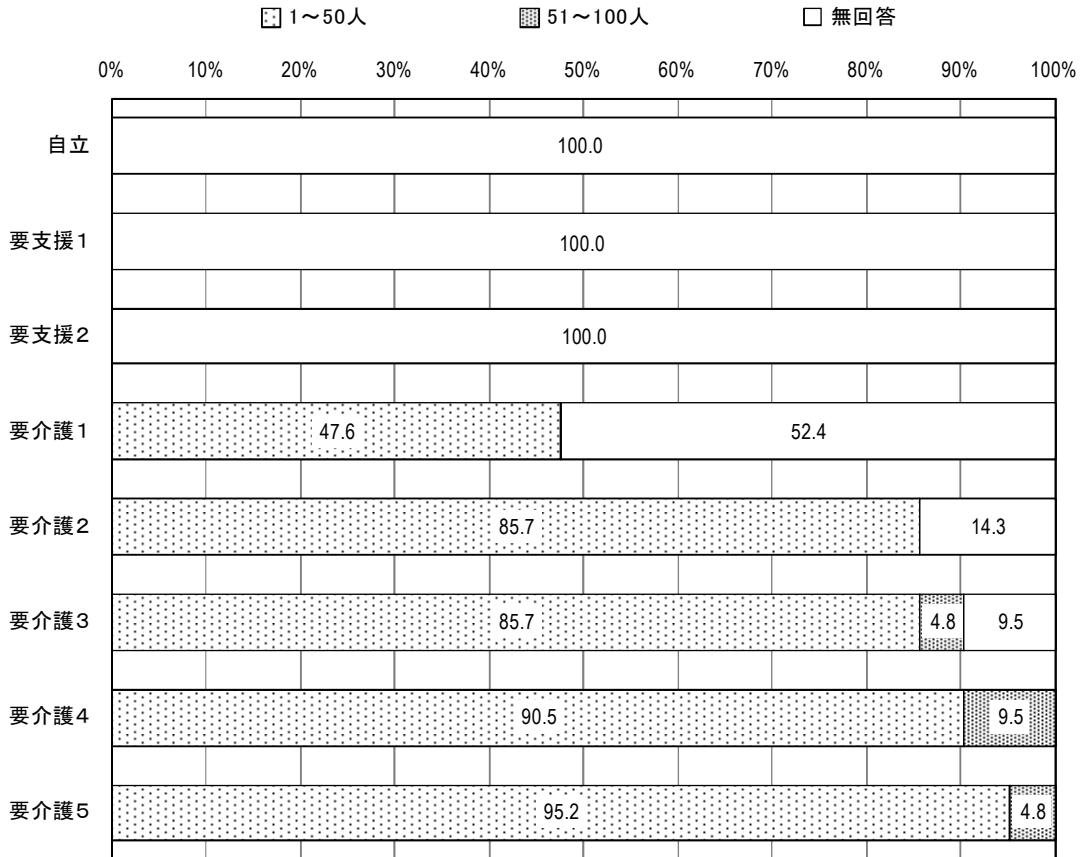


8. 介護保険施設実態調査

問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください（数字で記入）。

(5) 現在入所(院)者の要介護度についてお答えください。(平成26年4月1日現在)

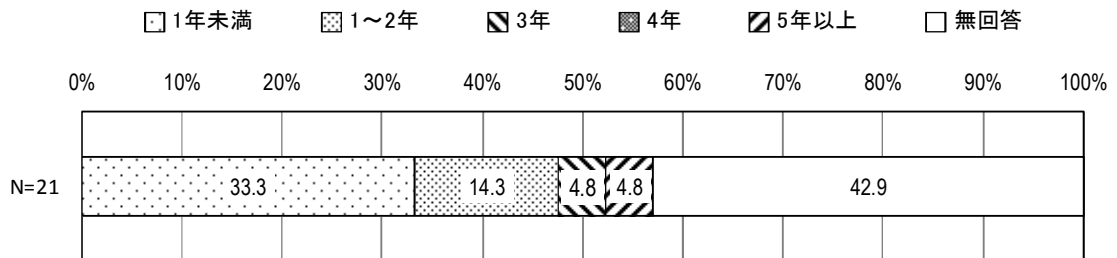
構成比率は、いずれも1~50人で「要介護5」が95.2%で最も多く、「要介護4」が90.5%、「要介護3」と「要介護2」が同率85.7%と続いています。



(N=21)

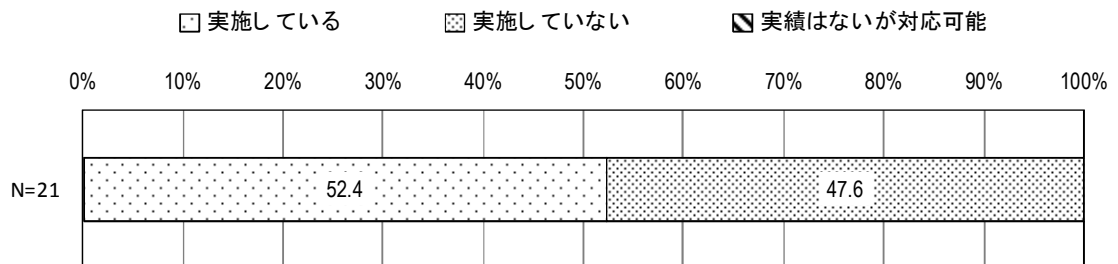
(9) 入所(院)までに平均どのくらいかかりますか。

「1年未満」が33.3%で最も多く、「1~2年」が14.3%、「3年」・「5年以上」が4.8%で、「4年」の回答はありません。



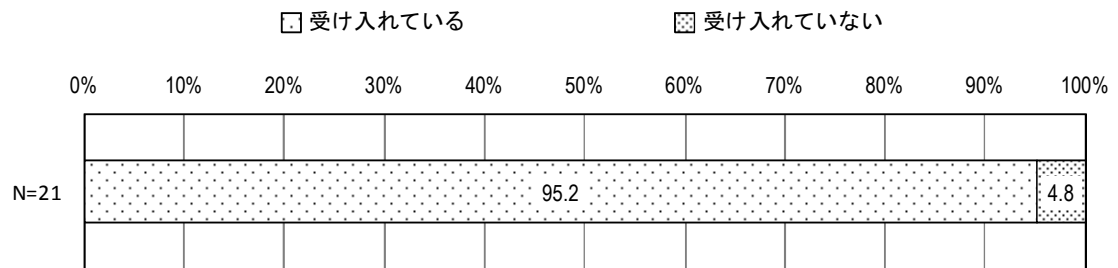
問3 貴事業所では、看取りを実施していますか（○は1つ）。

「実施している」が52.4%、「実施していない」が47.6%となっています。



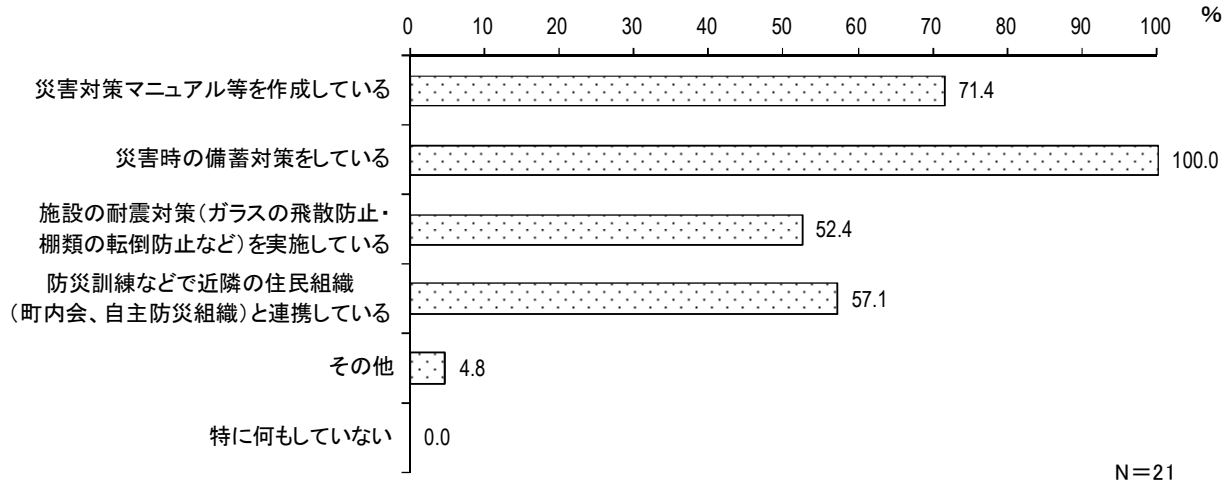
問7 ボランティア活動についてお聞きします。

「受け入れている」が95.2%で、「受け入れていない」が4.8%となっています。



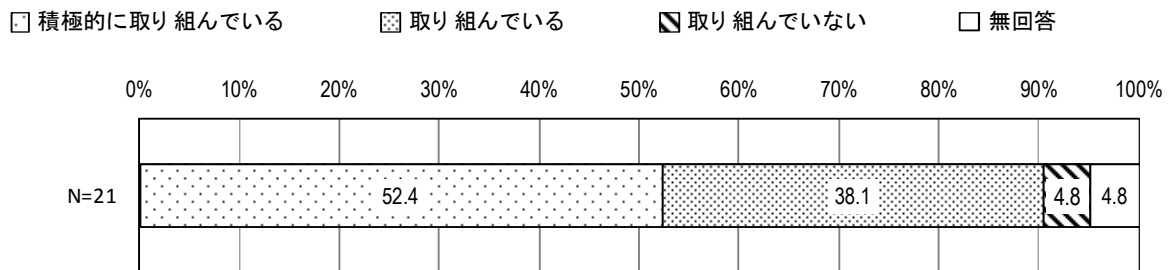
問 14 災害時の対策を実施・計画していますか（○はいくつでも）。

「災害時の備蓄対策をしている」が100.0%で最も多く、「災害対策マニュアル等を作成している」が71.4%、「防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）と連携している」が57.1%と続いています。



問 15 職員の教育に取り組んでいますか（○は1つ）。

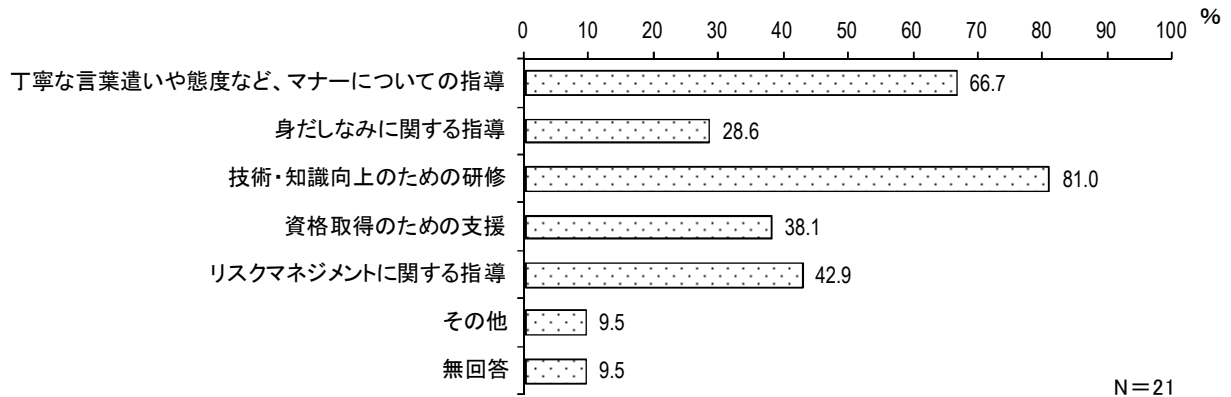
「積極的に取り組んでいる」が52.4%で最も多く、「取り組んでいる」が38.1%、「取り組んでいない」が4.8%となっています。



【問 15 で「1」、「2」と回答された方にお聞きします。】

問 15-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか(○は3つまで)。

「技術・知識向上のための研修」が 81.0%で最も多く、「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」が 66.7%、「リスクマネジメントに関する指導」が 42.9%と続いています。



9. 有料老人ホーム施設実態調査

問2 貴事業所の定員等につき、以下の質問にお答えください（数字で記入）。

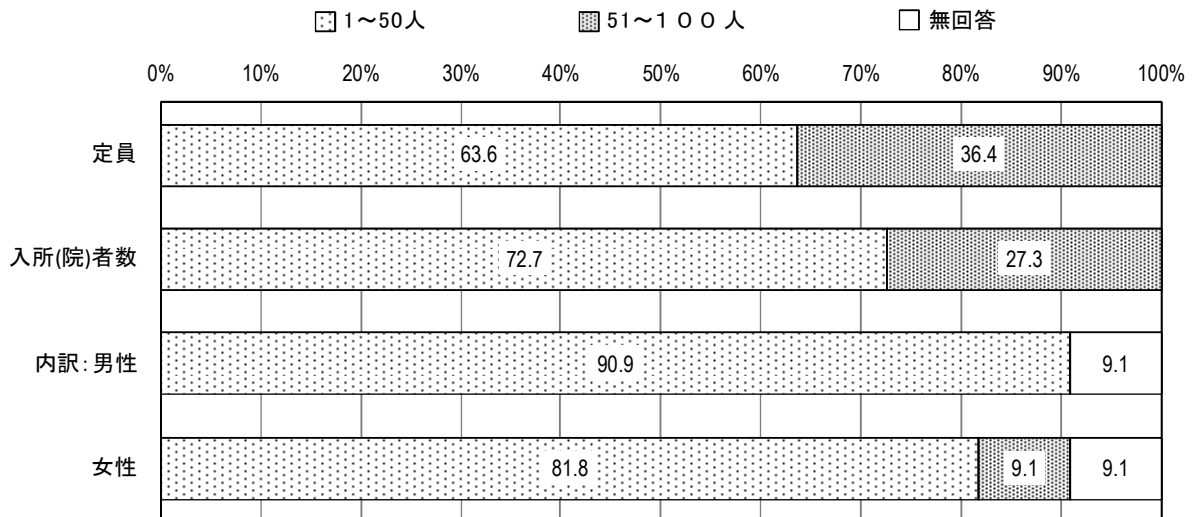
（1）定員及び入居者数（平成26年4月1日現在）

定員では、「1～50人」が63.6%で最も多く、「51～100人」が36.4%で、その他回答はありません。

入居者数では、「1～50人」が72.7%で最も多く、「51～100人」が27.3%で、その他の回答はありません。

内訳：男性では、全回答「1～50人」となっています。

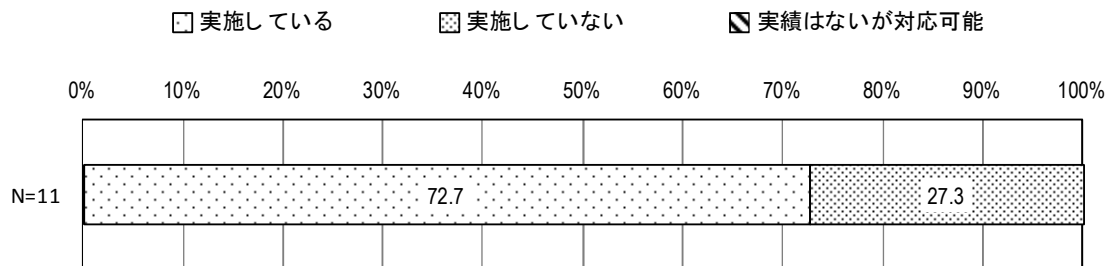
内訳：女性では、「1～50人」が81.8%で最も多く、「51～100人」が9.1%で、その他の回答はありません。



(N=11)

問4 貴事業所では、看取りを実施していますか（○は1つ）。

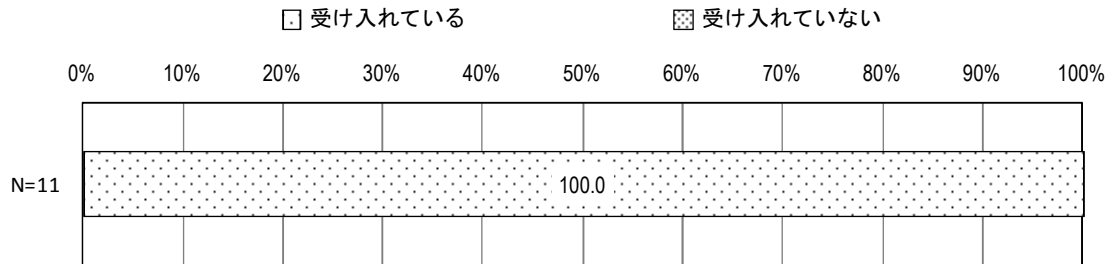
「実施している」が72.7%で、「実施していない」が27.3%となっています。



問9 ボランティア活動についてお聞きします。

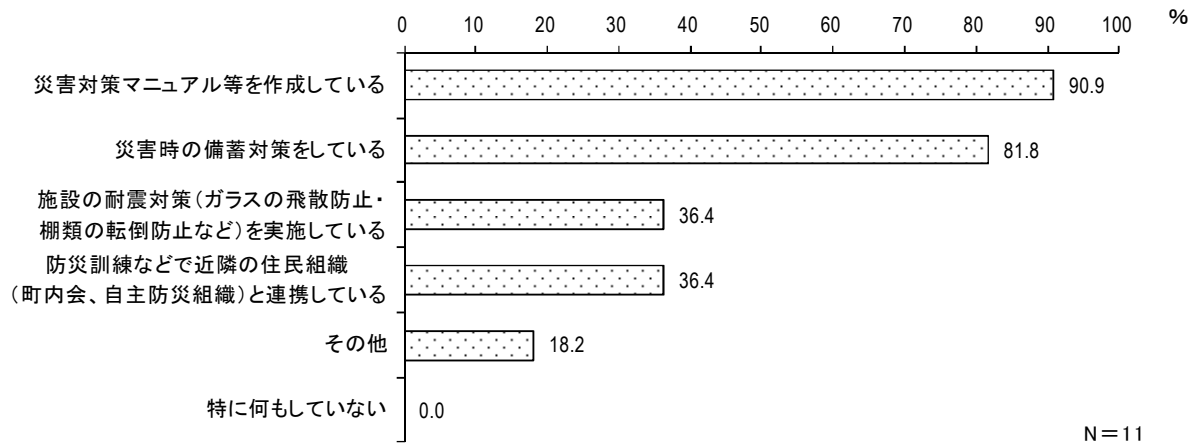
問9-1 ボランティアの受け入れはしていますか（○は1つ）。

「受け入れている」が100%となっています。



問16 災害時の対策を実施・計画していますか（○はいくつでも）。

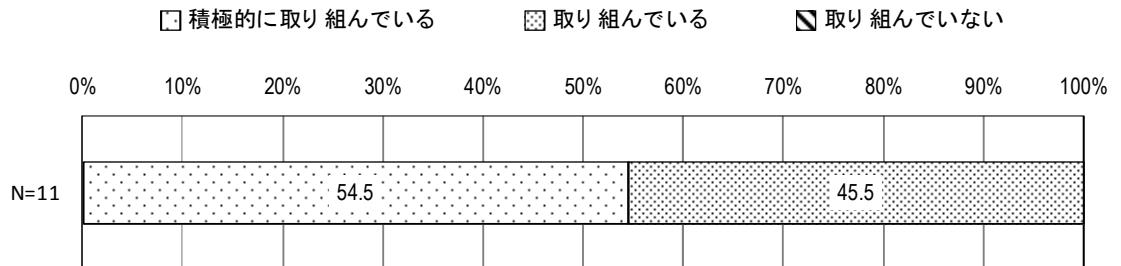
「災害対策マニュアル等を作成している」が90.9%で最も多く、「災害時の備蓄対策をしている」が81.8%と続いています。





問 18 職員の教育に取り組んでいますか（○は1つ）。

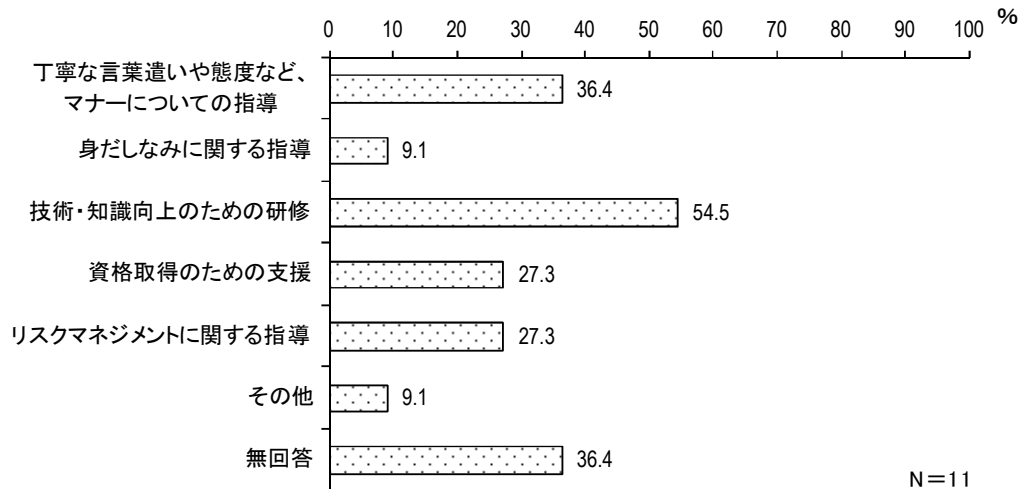
「積極的に取り組んでいる」が54.5%で、「取り組んでいる」が45.5%となっています。



【問 18 で「1」、「2」と回答された方にお聞きします。】

問 18-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか（○は3つまで）。

「技術・知識向上のための研修」が54.5%で最も多く、「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」が36.4%と続いています。



10. サービス付き高齢者向け住宅実態調査

問2 貴事業所の戸数等につき、以下の質問にお答えください（数字で記入）。

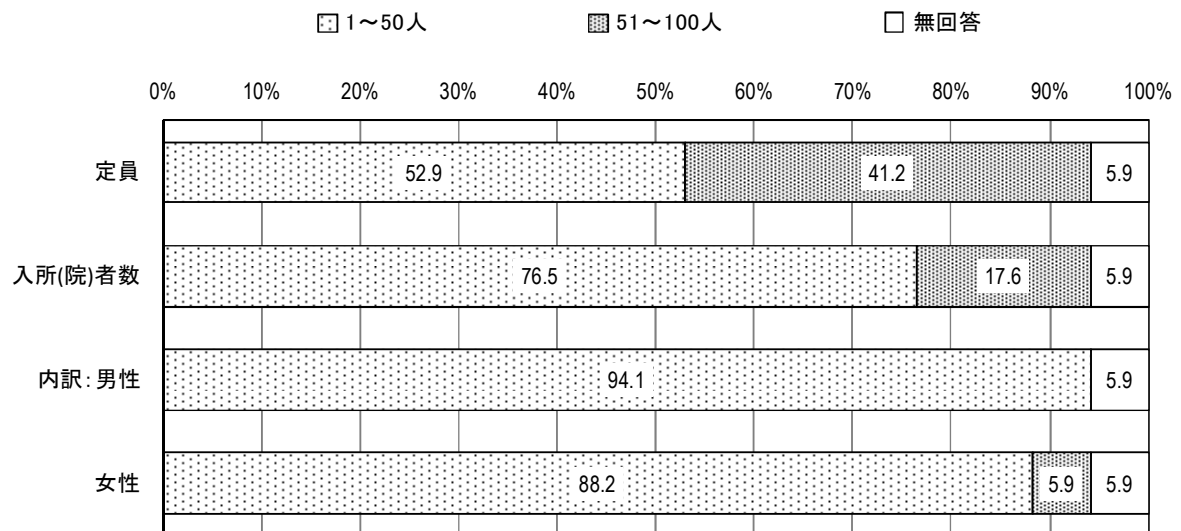
(1) 定員及び入居者数（平成26年4月1日現在）

定員では、「1～50人」が52.9%で、「51～100人」が41.2%となっています。

入居者数では、「1～50人」が76.5%で、「51～100人」が17.6%となっています。

内訳：男性では、全回答「1～50人」となっています。

内訳：女性では、「1～50人」が88.2%で最も多く、「51～100人」が5.9%で、その他の回答はありません。



N=17

問4 貴事業所のサービス内容についてお答えください。

(1) 実施しているサービスをお知らせください (○は1つ)。

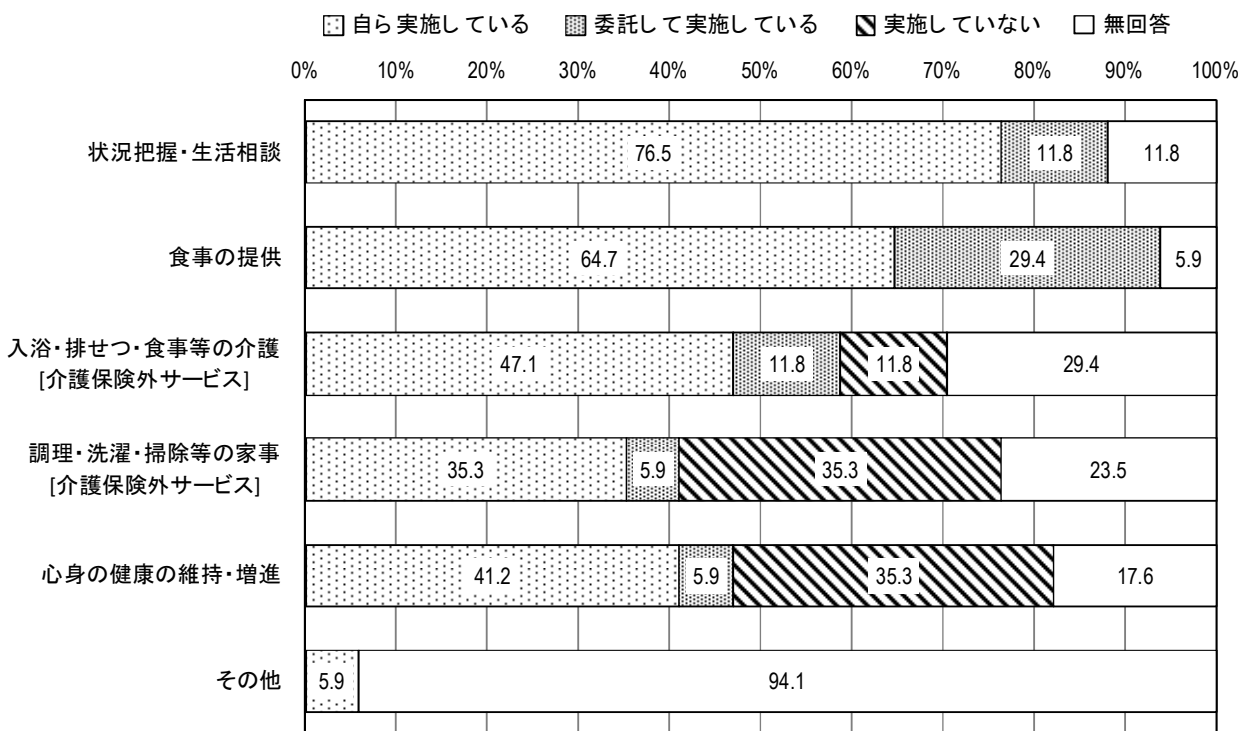
状況把握・生活相談では、「自ら実施している」が76.5%で最も多くなっています。

食事の提供では、「自ら実施している」が64.7%で最も多くなっています。

入浴・排せつ・食事等の介護[介護保険外サービス]では、「自ら実施している」が47.1%で最も多くなっています。

調理・洗濯・掃除等の家事[介護保険外サービス]では、「自ら実施している」と「実施していない」が同率35.3%となっています。

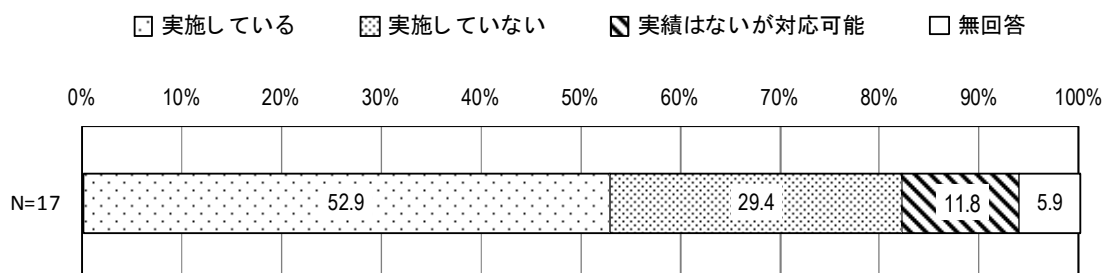
心身の健康の維持・増進では、「自ら実施している」が41.2%で最も多くなっています。



N=17

問6 貴事業所では、看取りを実施していますか (○は1つ)。

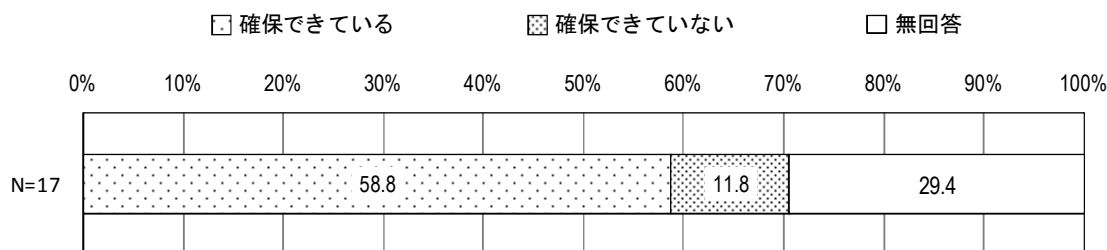
「実施している」が52.9%で、「実施していない」が29.4%となっています。



N=17

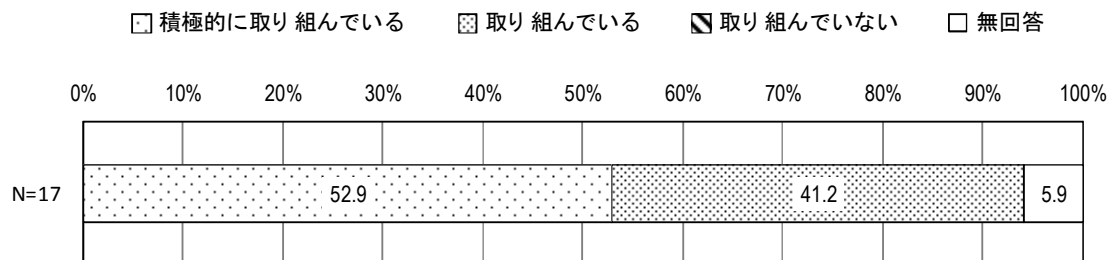
問8 貴事業所では、生活相談員等の人材は十分に確保できていますか（○は1つ）。

「確保できている」が58.8%で、「確保できていない」が11.8%となっています。



問10 職員の教育に取り組んでいますか（○は1つ）。

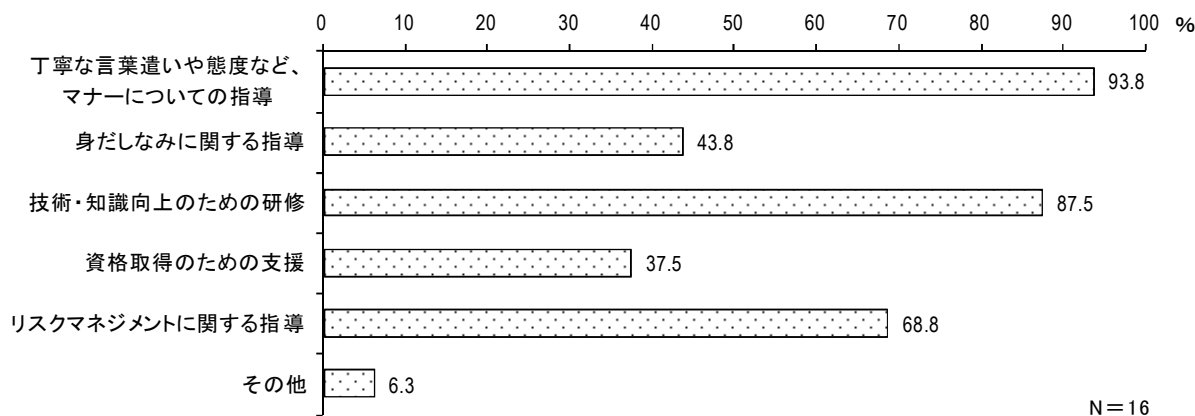
「積極的に取り組んでいる」が52.9%で、「取り組んでいる」が41.2%となっています。



【問10で「1」、「2」と回答された方にお聞きします。】

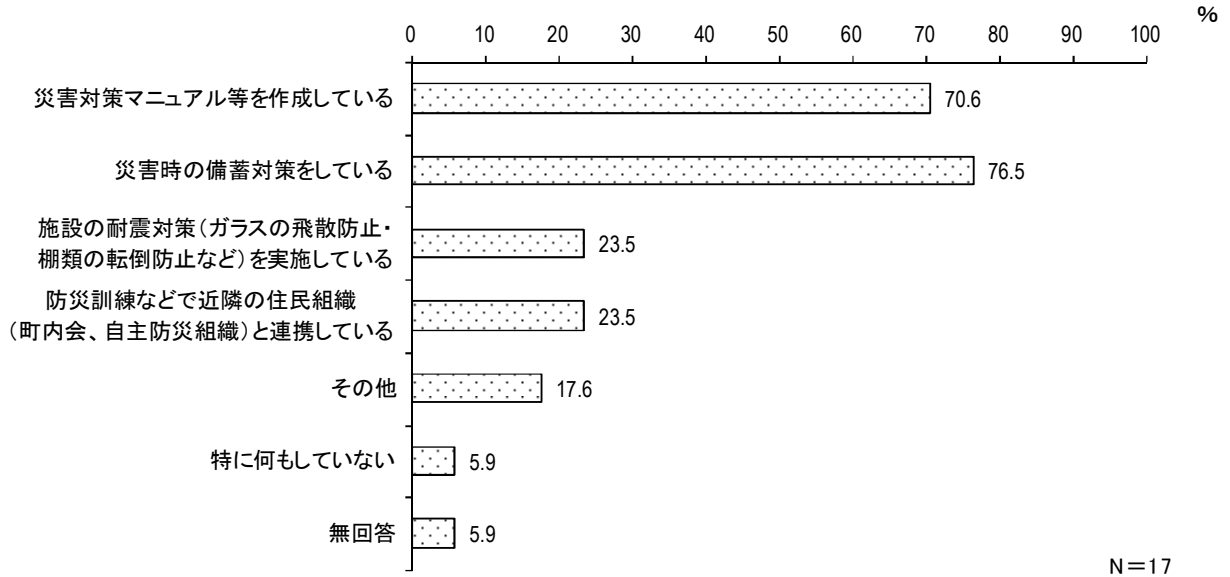
問10-1 貴事業所では、職員教育にあたり、どのような点に力を入れていますか（○は3つまで）。

「丁寧な言葉遣いや態度など、マナーについての指導」が93.8%で最も多く、「技術・知識向上のための研修」が87.5%、「リスクマネジメントに関する指導」が68.8%と続いています。



問 13 災害時の対策を実施・計画していますか（〇はいくつでも）。

「災害時の備蓄対策をしている」が 76.5%で最も多く、「災害対策マニュアル等を作成している」が 70.6%と続いています。





足立区高齢者等実態調査報告書

【概要版】

平成 27 年 3 月 発行

発 行 足立区

編 集 足立区 福祉部 高齢サービス課  
介護保険課

東京都足立区中央本町 1-17-1

電話 03-3880-5111(代表)

印刷物登録番号 26-646

印 刷 株式会社 コミュニティー・プランナーズ